

資料名 PDFの目次（しおり）にて、資料名をクリックすると該当ページを閲覧できます。

1-2-2_教員の年齢別・性別内訳
1-3-1_教員組織と教育組織の対応表
1-3-2_規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧
1-3-3_規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧
2-1-1_内部質保証に係る責任体制等一覧
2-1-2_教育研究上の基本組織一覧
2-1-3_質保証について責任をもつ体制への構成員等の一覧
2-2-2_教育課程における評価の内容を規定する規定類一覧
2-2-3_自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類一覧
2-2-4_意見聴取の実施時期、内容等一覧
2-2-5_検討、立案、提案の責任主体一覧
2-2-6_実施の責任主体一覧
2-3-1_計画等の進捗状況一覧
2-5-1_教員の採用・昇任の状況(過去5年分)
2-5-2_教員業績評価の実施状況
2-5-3_評価結果に基づく取組
2-5-4_FDの内容・方法及び実施状況一覧
2-5-5_教育支援者、指導補助者（教育補助者）一覧
2-5-6_教育支援者等に対する研修等内容・方法及び実施状況一覧
3-1-2_予算・決算の状況(過去5年間分)が分かる資料
3-2-2_法令遵守事項、危機管理体制等一覧
3-3-1_事務組織一覧
3-4-1_教職協働の状況
3-4-2_SDの内容・方法及び実施状況一覧
3-6-1_法令が定める教育研究活動等についての情報の公表状況一覧
4-1-1_夜間の授業又は2以上のキャンパスでの教育の実施状況一覧
4-1-2_附属施設等一覧
4-1-3_施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況及び安全・防犯面への配慮状況
4-1-6_自主的学習環境整備状況一覧
4-2-1_相談・助言体制等一覧
4-2-2_課外活動に係る支援状況一覧
4-2-3_留学生への生活支援の内容及び実施体制
4-2-4_障害のある学生等に対する生活支援の内容及び実施体制
4-2-5_経済的支援の整備状況、利用実績一覧
5-2-1_入学者選抜の方法一覧
6-4-4_教育上主要と認める授業科目
6-5-1_履修指導の実施状況
6-5-2_学習相談の実施状況
6-5-3_社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組

---

**資料名 PDFの目次（しおり）にて、資料名をクリックすると該当ページを閲覧できます。**

---

6-5-4\_履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況

6-8-1\_標準修業年限内の卒業（修了）率・「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）

6-8-2\_就職率（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率の状況（過去5年分）

認証評価共通基礎データ様式【大学（専門職大学含む）用】様式1（改正後基準）

認証評価共通基礎データ様式【大学（専門職大学含む）用】様式2

---

## 基準1-2 教育研究活動等の展開に必要な教員が適切に配置されていること

分析項目1-2-2 教員の年齢及び性別の構成が、著しく偏っていないこと

## 【分析の手順】

・教育研究上の基本組織ごとに、教員の年齢及び性別の構成を職階別に確認する。

・教員の年齢別・性別内訳（別紙様式1-2-2）

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳～
教育学部	教授	43	35	8	0	0	11	32	0
	准教授	35	27	8	0	18	12	5	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	5	4	1	4	1	0	0	0
		0							
	計	83	66	17	4	19	23	37	0
	%		79.5%	20.5%	4.8%	22.9%	27.7%	44.6%	0.0%

地域科学部	教授	14	12	2	0	0	5	9	0
	准教授	10	9	1	0	3	4	3	0
	講師	1	1	0	0	0	0	1	0
	助教	10	6	4	1	9	0	0	0
		0							
	計	35	28	7	1	12	9	13	0
	%		80.0%	20.0%	2.9%	34.3%	25.7%	37.1%	0.0%

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳～
医学部	教授	44	38	6	0	0	16	28	0
	准教授	49	34	15	0	7	26	16	0
	講師	29	26	3	0	13	13	3	0
	助教	93	61	32	10	60	20	3	0
		0							
	計	215	159	56	10	80	75	50	0
	%		74.0%	26.0%	4.7%	37.2%	34.9%	23.3%	0.0%

工学部	教授	80	77	3	0	2	29	48	1
	准教授	56	55	1	1	20	26	9	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	28	26	2	13	11	2	2	0
		0							
	計	164	158	6	14	33	57	59	1
	%		96.3%	3.7%	8.5%	20.1%	34.8%	36.0%	0.6%

応用生物科学部	教授	44	41	3	0	0	18	26	0
	准教授	38	27	11	0	16	20	2	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	13	9	4	5	6	2	0	0
		0							
	計	95	77	18	5	22	40	28	0
	%		81.1%	18.9%	5.3%	23.2%	42.1%	29.5%	0.0%

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳～
社会システム経営学環	教授	7	6	1	0	0	4	3	0
	准教授	7	6	1	1	1	4	1	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	1	0	1	0	0	0	1	0
		0							
	計	15	12	3	1	1	8	5	0
	%		80.0%	20.0%	6.7%	6.7%	53.3%	33.3%	0.0%

教育学研究科	教授	36	31	5	0	0	7	27	2
	准教授	18	16	2	0	7	7	4	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	3	2	1	2	1	0	0	0
		0							
	計	57	49	8	2	8	14	31	2
	%		86.0%	14.0%	3.5%	14.0%	24.6%	54.4%	3.5%

地域科学研究科	教授	14	12	2	0	0	5	9	0
	准教授	8	8	0	0	3	4	1	0
	講師	1	1	0	0	0	0	1	0
	助教	9	5	4	0	9	0	0	0
		0							
	計	32	26	6	0	12	9	11	0
	%		81.3%	18.8%	0.0%	37.5%	28.1%	34.4%	0.0%

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳～
医学系研究科	教授	43	36	7	0	0	17	26	0
	准教授	42	26	16	0	4	24	14	0
	講師	6	5	1	0	2	1	3	0
	助教	5	1	4	0	2	2	1	0
		0							
	計	96	68	28	0	8	44	44	0
	%		70.8%	29.2%	0.0%	8.3%	45.8%	45.8%	0.0%

工学研究科	教授	97	93	4	0	2	35	58	2
	准教授	53	52	1	0	17	26	10	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0
		0							
	計	150	145	5	0	19	61	68	2
	%		96.7%	3.3%	0.0%	12.7%	40.7%	45.3%	1.3%

自然科学技術研究科	教授	137	129	8	0	4	56	76	1
	准教授	101	87	14	1	31	57	12	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	23	18	5	8	11	3	1	0
		0							
	計	261	234	27	9	46	116	89	1
	%		89.7%	10.3%	3.4%	17.6%	44.4%	34.1%	0.4%

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳～
共同獣医学研究科	教授	16	16	0	0	0	5	11	0
	准教授	13	10	3	0	8	4	1	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0
		0							
	計	29	26	3	0	8	9	12	0
	%		89.7%	10.3%	0.0%	27.6%	31.0%	41.4%	0.0%

連合農学研究科	教授	80	75	5	0	1	40	39	0
	准教授	61	48	13	0	19	35	7	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	12	8	4	3	7	2	0	0
		0							
	計	153	131	22	3	27	77	46	0
	%		85.6%	14.4%	2.0%	17.6%	50.3%	30.1%	0.0%

連合創薬医療情報研究科	教授	14	12	2	0	0	4	10	0
	准教授	8	6	2	0	5	3	0	0
	講師	1	1	0	0	0	1	0	0
	助教	1	1	0	0	0	0	1	0
		0							
	計	24	20	4	0	5	8	11	0
	%		83.3%	16.7%	0.0%	20.8%	33.3%	45.8%	0.0%

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65歳～
社会システム経営学院	教授	6	5	1	0	0	3	3	0
	准教授	7	6	1	1	1	4	1	0
	講師	0	0	0	0	0	0	0	0
	助教	1	0	1	0	0	0	1	0
		0							
	計	14	11	3	1	1	7	5	0
	%		78.6%	21.4%	7.1%	7.1%	50.0%	35.7%	0.0%

※学部・研究科ごとに算出してください。

※算出にあたっては、認証評価共通基礎データ様式【大学（専門職大学含む）用】様式1の「教員組織」のデータと整合性をとってください。

基準 1 - 3 教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること

分析項目 1 - 3 - 1 教員の組織的な役割分担の下で、教育研究に係る責任の所在が明確になっていること

【分析の手順】

- ・教員の所属する教員組織（学部・研究科等又は研究院等）及び学部・研究科等における教育の担当の状況について確認する。
- ・学部と大学院それぞれの教員組織における責任体制（学部であれば学部長、学科であれば学科長あるいは学科主任等）についても確認する。
- ・教員組織と教育組織の対応表（別紙様式 1 - 3 - 1）

教員組織	主に対応する教育組織		根拠資料
	学士課程	大学院課程	
教育研究院	教育学部	教育学研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院	地域科学部	地域科学研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院	医学部	医学系研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院	工学部	自然科学技術研究科 工学研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院	応用生物科学部	自然科学技術研究科 共同獣医学研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院	社会システム経営学環	社会システム経営学院	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 10 条の 2、第 11 条の 2 岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院		連合農学研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 11 条

教員組織	主に対応する教育組織		根拠資料
	学士課程	大学院課程	
			岐阜大学教育研究院規程第 2 条
教育研究院		連合創薬医療情報研究科	岐阜大学組織運営規程第 5 条、第 11 条 岐阜大学教育研究院規程第 2 条

基準 1-3 教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること

分析項目 1-3-2 教授会等が、教育活動に係る重要事項を審議するための必要な活動を行っていること

【分析の手順】

- ・教授会等（教育活動に係る重要事項を審議するための組織）について、構成、責任体制及び審議事項、権限委任事項等を確認する。
- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績を確認する。

※教育活動に係る重要な審議事項とは、学校教育法第 93 条第 2 項に定めるものをいう。

- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧（別紙様式 1-3-2）

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
教育学部教授会	原則として毎月第 3 週の水曜日	13 回
地域科学部教授会	規定上には記載がないが、原則として毎月第 3 水曜日	14 回
医学部教授会	規定上には記載がないが、原則として第 3 水曜日	0 回 岐阜大学医学部教授会規程第 7 条第 2 項により学科教授会議の議決をもって教授会の議決とすることができるため
医学科教授会議	規定上には記載がないが、原則として毎月第 3 水曜日（8 月除く）	12 回
看護学科教授会議	規定上には記載がないが、原則として第 2 水曜日	10 回
看護学科教員会議	規定上には記載がないが、原則として毎月第 2 水曜日（8 月除く）	14 回 岐阜大学医学部看護学科教授会議細則第 7 条第 2 項により教員会議の議決をもって教授会議の議決とするこ

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
		とができるため
工学部教授会	規定上には記載がないが、原則として第3水曜日	8回 岐阜大学工学部教授会規程第9条2項により代議員会の議決をもって教授会の議決とすることができるため
工学部教授会代議員会	規定上には記載がないが、原則として毎月第3水曜日（8月除く）	13回
応用生物科学部教授会	原則として毎月第3水曜日	12回
社会システム経営学環教授会	規定上には記載がないが、原則として月1回（8月及び9月除く）	18回（うちメール開催4回）
教育学研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として月1回	13回
地域科学研究科委員会	規程上には記載がないが、原則として月1回	14回
医学系研究科教授会	規定上には記載がないが、原則として第3水曜日	2回 岐阜大学大学院医学系研究科教授会規程第7条第2項により研究科教授会議の議決をもって教授会の議決とすることができるため
医学研究科教授会議	規定上には記載がないが、原則として毎月第3水曜日（8月除く）	12回
看護学専攻教授会議	規定上には記載がないが、原則として第2水曜日	7回
看護学専攻教員会議	規定上には記載がないが、原則として毎月第2水曜日（8月除く）	12回 岐阜大学大学院医学系研究科看護学専攻教授会議細則第7条第2項により教員会議の議決をもって教授会議の議決とすることができるため
工学研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として第3水曜日	3回

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
		岐阜大学大学院工学研究科委員会規程第8条2項により代議員会の議決をもって研究科委員会の議決とすることができるため
工学研究科代議員会	規定上には記載がないが、原則として毎月第3水曜日（8月除く）	11回
自然科学技術研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として第3水曜日	0回 岐阜大学大学院自然科学技術研究科委員会規程第7条2項により代議員会の議決をもって研究科委員会の議決とすることができるため
自然科学技術研究科代議員会	規定上には記載がないが、原則として毎月第3水曜日（8月除く）	11回
共同獣医学研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として毎月第4水曜日	14回
連合農学研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として9月と2月及び必要に応じて開催	5回 岐阜大学大学院連合農学研究科委員会規程第6条2項により代議員会の議決をもって研究科委員会の議決とすることができるため
連合農学研究科代議員会	規定上には記載がないが、原則として月1回	15回
連合創薬医療情報研究科委員会	規定上には記載がないが、原則として月1回	14回
社会システム経営学院委員会（R7.4.1設置）	規定上には記載がないが、原則として月1回（8月及び9月除く）	-
教育推進・学生支援機構基盤教育センター企画運営会議	規定上には記載がないが、原則として月1回	11回

**基準 1-3 教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること**

分析項目 1-3-3 全学的見地から、学長若しくは副学長の下で教育研究活動について審議し又は実施する組織が機能していること

## 【分析の手順】

- ・教育研究活動について全学的に審議し又は実施する組織については、構成、責任体制及び審議事項、権限委任事項等を確認する。
- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績を確認する。

※教育研究活動について全学的に審議し又は実施する組織とは、教育研究評議会（国立大学）、教育研究審議機関（公立大学）、全学教務委員会、教育改革推進機構等を指す。

- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧（別紙様式 1-3-3）

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
教育研究評議会	原則月 1 回（規定なし）	11 回
教学委員会	原則月 1 回（規定なし）	12 回

## 基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 1 大学等の教育研究活動等の質及び学生の学習成果の水準について、継続的に維持、向上を図ることを目的とした全学的な体制（以下「機関別内部質保証体制」という。）を整備していること

## 【分析の手順】

- ・該当する体制に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）が定められていることを確認する。
- ・該当する体制において、教育研究活動等及び各教育課程について責任をもつ者（学部長や研究科長等。分析項目 2 - 1 - 2 との関連に留意）と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合には複数の組織名称を記載）を確認する。

※内部質保証：「大学等が、自らの責任で自学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を基に改革・改善に努め、それによってその質を自ら保証すること」（大学改革支援・学位授与機構『高等教育に関する質保証関係用語集第 5 版』）。

## ・内部質保証に係る責任体制等一覧（別紙様式 2 - 1 - 1）

確認すべき要素	大学における状況	根拠規定
(1) 中核となる委員会等の名称	岐阜大学内部質保証委員会	岐阜大学内部質保証基本方針 2.(2)
(2) 統括責任者	学長	東海国立大学機構における内部質保証に関する規程第 5 条 岐阜大学内部質保証基本方針 3.(1) 岐阜大学内部質保証委員会規程第 5 条
(3) 自己点検・評価の責任者	評価を担当する副学長 各領域の責任副学長 部局等の長	岐阜大学内部質保証基本方針 3.(2) 岐阜大学内部質保証基本方針 3.(3) 岐阜大学内部質保証基本方針 3.(4) 岐阜大学内部質保証実施要項第 2
(4) 改善・向上活動の責任者	各領域の責任副学長 部局等の長	岐阜大学内部質保証基本方針 3.(3) 岐阜大学内部質保証基本方針 3.(4)

確認すべき要素	大学における状況	根拠規定
		岐阜大学内部質保証実施要項第 2
(5) 委員会等の構成員	学長、全副学長、事務局次長、委員長が必要と認めた者	岐阜大学内部質保証委員会規程第 3 条

※複数の組織が共同して行う場合には、相互の関係が根拠資料から分析可能であること。

## 基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 2 それぞれの教育研究上の基本組織が、教育課程について責任をもつように質保証の体制が整備されていること

## 【分析の手順】

- ・教育研究上の基本組織と教育課程との関係を確認する。
- ・共同教育課程、国際連携教育課程として設置された教育研究上の基本組織の場合は、当該教育課程に係る全体としての教育研究活動の状況を示す報告書を確認する。

## ・教育研究上の基本組織一覧（別紙様式 2 - 1 - 2）

組織番号	教育研究上の基本組織	組織等の長	教育課程	教育課程ごとの質保証の責任者	備考
01	教育学部	教育学部長	学校教育教員養成課程	教育学部長	
02	地域科学部	地域科学部長	地域政策学科	地域科学部長	
		//	地域文化学科	地域科学部長	
03	医学部	医学部長	医学科	医学部長	
04	医学部	医学部長	看護学科	医学部長	
05	工学部	工学部長	社会基盤工学科	工学部長	
		//	機械工学科	工学部長	
		//	化学・生命工学科	工学部長	
		//	電気電子・情報工学科	工学部長	
06	応用生物科学部	応用生物科学部長	応用生命化学科	応用生物科学部長	
		//	食農生命科学科	応用生物科学部長	
		//	生物圏環境学科	応用生物科学部長	

組織番号	教育研究上の基本組織	組織等の長	教育課程	教育課程ごとの 質保証の責任者	備考
		//	共同獣医学科	応用生物科学部長	
07	社会システム経営学環	社会システム経営学環 長		社会システム経営学環 長	
08	教育学研究科	教育学研究科長	教職実践開発専攻	教育学研究科長	
		//	教育臨床心理学専攻	教育学研究科長	
09	地域科学研究科	地域科学研究科長	地域政策専攻	地域科学研究科長	
		//	地域文化専攻	地域科学研究科長	
10	医学系研究科医科学専攻	医学系研究科長	医科学専攻	医学系研究科長	
11	医学系研究科医療者教育学専攻	医学系研究科長	医療者教育学専攻	医学系研究科長	
12	医学系研究科看護学専攻	医学系研究科長	看護学専攻	医学系研究科長	
13	工学研究科	工学研究科長	工学専攻	工学研究科長	
		//	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国 際連携統合機械工学専攻	工学研究科長	
		//	岐阜大学・マレーシア国民大学国際連携材 料科学工学専攻	工学研究科長	
14	自然科学技術研究科	自然科学技術研究科長	生命科学・化学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	生物生産環境科学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	環境社会基盤工学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	物質・ものづくり工学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	知能理工学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	エネルギー工学専攻	自然科学技術研究科長	
		//	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国	自然科学技術研究科長	

組織番号	教育研究上の基本組織	組織等の長	教育課程	教育課程ごとの質保証の責任者	備考
			際連携食品科学技術専攻		
15	共同獣医学研究科	共同獣医学研究科長	共同獣医学専攻	共同獣医学研究科長	
16	連合農学研究科	連合農学研究科長	生物生産科学専攻	連合農学研究科長	
		//	生物環境科学専攻	連合農学研究科長	
		//	生物資源科学専攻	連合農学研究科長	
		//	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻	連合農学研究科長	
17	連合創薬医療情報研究科	連合創薬医療情報研究科長	創薬科学専攻	連合創薬医療情報研究科長	
		//	医療情報学専攻	連合創薬医療情報研究科長	
18	社会システム経営学院	社会システム経営学院長		社会システム経営学院長	

※ 教養教育を実施する組織が、学部や研究科と同様、その質保証に責任をもっている場合は、この表に記載することができる。

※ 複数分野にまたがる教育課程を有し、その課程を教育研究上の基本組織とみなしている場合は、この表に記載することができる。

※ 組織番号は、領域6の資料名作成の際に利用します。

○学生募集を停止した教育研究上の基本組織（廃止した教育研究上の基本組織を含む。）

組織番号	教育研究上の基本組織	教育課程	備考
19	医学系研究科	再生医科学専攻	平成 31 年度より学生募集停止 (令和 6 年 3 月 31 日廃止)
13	工学研究科	生産開発システム工学専攻	平成 31 年度より学生募集停止
		物質工学専攻	平成 31 年度より学生募集停止 (令和 4 年 3 月 31 日廃止)
		電子情報システム工学専攻	平成 31 年度より学生募集停止 (令和 6 年 3 月 31 日廃止)
		環境エネルギーシステム専攻	平成 31 年度より学生募集停止 (令和 6 年 9 月 30 日廃止)
20	連合獣医学研究科	獣医学専攻	平成 31 年度より学生募集停止
01	教育学部	特別支援学校教員養成課程	令和 2 年度より学生募集停止
08	教育学研究科	心理発達支援専攻	令和 4 年度より学生募集停止 (令和 6 年 3 月 31 日廃止)
		総合教科教育専攻	令和 4 年度より学生募集停止 (令和 6 年 3 月 31 日廃止)
06	応用生物科学部	応用生命科学課程	令和 7 年度より学生募集停止
		生産環境科学課程	令和 7 年度より学生募集停止

※ 組織番号は、領域 6 の資料名作成の際に利用します。

基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 3 施設及び設備、学生支援並びに学生の受入に関して質保証について責任をもつ体制を整備していること

【分析の手順】

- ・施設及び設備（情報関連施設設備及び図書館を含む。）の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・学生支援の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・学生の受入に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・機関別内部質保証体制と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合はすべてを記載）を確認する。
- ・該当する体制（組織）の構成員を確認する。

※「管理運営等の質保証」については、基準 3 - 5 で確認する。

- ・質保証について責任をもつ体制への構成員等の一覧（別紙様式 2 - 1 - 3）

施設設備（情報関連施設設備及び図書館を含む。）

組織	責任者	活動の内容	構成員
施設マネジメント推進室	施設マネジメント推進室長（副学長（施設担当））	以下の事項を所掌する。 一 施設の中・長期整備計画の立案に関すること 二 中期目標・中期計画における施設に関すること。 三 施設の点検調査・評価及び使用に関すること。 四 施設の有効利用及び再編計画に関すること。	施設マネジメント推進室長（副学長（施設担当））、各学部（医学系研究科を含む。）及び学環から選出された大学教員（各 1 人）、高等研究院、教育推進・学生支援機構、学術研究・産学官連携推進本部、グローバル推進機構（この号において「部局」という。）の長又は当該部局から選出された大学教員（各 1 人）

組織	責任者	活動の内容	構成員
		五 施設の整備，維持及び保全に関すること。 六 施設の内部質保証に関すること。 七 その他施設に関連すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医学部附属病院から選出された大学教員（1人）</li> <li>・ 事務局次長（岐阜に置かれる者）</li> <li>・ 岐阜大学教学事務部門各部長</li> <li>・ 施設統括部施設企画課主幹（施設企画担当）</li> <li>・ その他学長が必要と認める者</li> </ul>
情報連携推進本部	情報連携推進本部長（副学長（情報基盤担当））	以下の事項を所掌する。 一 情報基盤の整備，情報連携及び統合環境に関する こと。 二 情報セキュリティの確保及び維持に関すること。 三 情報関係施策に係る予算及び決算に関すること。 四 データ及び情報の蓄積，共有等の連携強化に関する こと。 五 情報連携による業務の効率化に関すること。 六 情報に係る施設及び設備の内部質保証に関する こと。 七 その他，情報連携及び推進に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報連携推進本部長（副学長（情報基盤担当））</li> <li>・ 情報セキュリティ最高責任者（以下「CISO」とい う。）</li> <li>・ 専任の大学教員</li> <li>・ 兼務の大学教員</li> <li>・ 本学に勤務する情報環境部の職員</li> <li>・ その他本部長が指名する職員</li> </ul>
図書館委員会	図書館長（副学長（図書館担当））	以下の事項を所掌する。 一 規則の制定及び改廃に関すること。 二 予算に関すること。 三 図書館資料の選定等に関すること。 四 図書館に係る内部質保証に関すること。 五 その他管理運営に関する必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館長（副学長（図書館担当））</li> <li>・ 各学部（医学部を除く。）及び学環から選出された 大学教員（各1人）</li> <li>・ 医学系研究科・医学部から選出された大学教員（1 人）</li> <li>・ 教育推進・学生支援機構教養教育推進部門から選 出された大学教員（1人）</li> </ul>

組織	責任者	活動の内容	構成員
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学術情報課長</li> <li>・ その他委員会が必要と認める者</li> </ul>

## 学生支援

組織	責任者	活動の内容	構成員
教育推進・学生支援機構 キャリア・学生支援センター	教育推進・学生支援機構副機構長 (キャリア・学生支援センター長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一 学生の経済支援に関する事。</li> <li>二 学生の課外活動支援に関する事。</li> <li>三 学生のキャリア形成支援に関する事。</li> <li>四 インターンシップに関する事。</li> <li>五 学生の就職活動支援に関する事。</li> <li>六 学生のボランティア活動の支援に関する事。</li> <li>七 その他学生支援に関し必要な事。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリア・学生支援センター長</li> <li>・ 副センター長</li> <li>・ 教育推進・学生支援機構においてセンターの業務を担当する大学教員</li> <li>・ 各学部及び学環から選出された大学教員</li> <li>・ その他センター長が必要と認める者</li> </ul>
障害学生支援室	保健管理センター長	<ul style="list-style-type: none"> <li>一 障害学生の支援に係る情報収集及び分析に関する事。</li> <li>二 障害学生の支援に係る企画立案に関する事。</li> <li>三 障害学生の支援に係る関係部局等との連絡調整に関する事。</li> <li>四 障害学生の支援に係る学外の関係機関との連携に関する事。</li> <li>五 障害学生の支援に係る啓発に関する事。</li> <li>六 障害学生の支援に係る教育研究に関する事。</li> <li>七 障害学生の支援者養成に関する事。</li> <li>八 その他障害学生の支援に関し必要な業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室長</li> <li>・ 専任の大学教員</li> <li>その他の職員</li> </ul>

組織	責任者	活動の内容	構成員
グローバル推進機構	グローバル推進機構長 副学長（国際展開担当）	外国人留学生支援及び海外留学支援に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機構長</li> <li>・副機構長</li> <li>・専任の大学教員</li> <li>・兼任の大学教員</li> <li>・国際企画調整役</li> <li>・その他の職員</li> </ul>

## 学生受入

組織	責任者	活動の内容	構成員
教育推進・学生支援機構 アドミッション・センター	教育推進・学生支援機構副機構長（全学入試委員会委員長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>一 学生の受入れに関連する事項の点検・評価及び内部質保証に関すること。</li> <li>二 入学者選抜等の実施に関すること。</li> <li>三 入学者選抜方法の改善に係る調査、分析及び検討に関すること。</li> <li>四 入試情報の提供及び広報活動に関すること。</li> <li>五 高大接続に関すること。</li> <li>六 その他学生の受入れに関し必要な事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一 センター長</li> <li>二 副センター長</li> <li>三 兼任の大学教員</li> <li>四 その他センター長が必要と認める者</li> </ul>

## 基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 2 教育課程ごとの点検・評価において、領域 6 の各基準に照らした判断を行うことが定められていること

## 【分析の手順】

- ・教育課程ごとの点検・評価において、領域 6 の各基準で分析する内容の点検・評価を行うことが規定で定められていることを確認する。
- ・教職課程として認定を受けた教育課程については、教育職員免許法施行規則第 22 条の 8 が定める点検及び評価を行うことを含めて内部質保証の手順が定められていることを確認する。
- ・連携開設科目を開設する教育課程については、他の大学が開設する科目も含めて適否の確認を行うなど点検・評価において重点的に取り扱われていることを確認する。
- ・教育課程における評価の内容を規定する規定類一覧（別紙様式 2 - 2 - 2）

教育課程	評価の内容を規定する規定類	内部質保証の統括責任者による決定日
教育学部	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和 6 年 12 月 17 日
	2-1-2-06_岐阜大学教育学部及び教育学研究科の教育の質保証に関する要項	平成 31 年 4 月 1 日
	2-2-2-01_岐阜大学における教職課程に関する自己点検・評価の実施要領	令和 5 年 4 月 18 日
地域科学部	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和 6 年 12 月 17 日
	2-1-2-07_岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に関する要項	平成 31 年 4 月 1 日
	2-1-2-08_岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に係る実施内規	平成 31 年 4 月 1 日
医学部医学科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和 6 年 12 月 17 日
	2-1-2-09_岐阜大学医学部医学科の教育の質保証に関する要項	令和元年 11 月 20 日

教育課程	評価の内容を規定する規定類	内部質保証の統括責任者による決定日
医学部看護学科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-10_岐阜大学医学部看護学科の教育の質保証に関する要項	令和元年11月20日
工学部	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-11_岐阜大学工学部・工学研究科教育改善室要項	平成30年9月19日
応用生物科学部	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-12_岐阜大学応用生物科学部教育改善室要項	平成22年9月15日
	2-1-2-13_岐阜大学応用生物科学部教育評価システム規程	平成25年1月16日
社会システム経営学環	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-14_岐阜大学社会システム経営学環・学院の教育の質保証に関する要項	令和7年3月19日
教育学研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-06_岐阜大学教育学部及び教育学研究科の教育の質保証に関する要項	平成31年2月20日
地域科学研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-07_岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に関する要項	平成31年4月1日
	2-1-2-08_岐阜大学地域科学部及び地域科学研究科の教育の内部質保証に係る実施内規	平成31年4月1日
医学系研究科医科学専攻	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-16_岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻の教育の質保証に関する要項	令和元年11月20日

教育課程	評価の内容を規定する規定類	内部質保証の統括責任者による決定日
医学系研究科医療者教育学専攻	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-17_岐阜大学大学院医学系研究科医療者教育学専攻の教育の質保証に関する要項	令和2年2月19日
医学系研究科看護学専攻	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-18_岐阜大学大学院医学系研究科看護学専攻の教育の質保証に関する要項	令和元年11月20日
工学研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-11_岐阜大学工学部・工学研究科教育改善室要項	平成30年9月19日
自然科学技術研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-15_岐阜大学大学院自然科学技術研究科教育改善室要項	平成30年7月18日
共同獣医学研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-19_岐阜大学大学院共同獣医学研究科教育改善室要項	平成31年4月1日
連合農学研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-20_岐阜大学大学院連合農学研究科の教育の質保証に関する要項	平成30年10月12日
連合創薬医療情報研究科	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日
	2-1-2-21_岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科の教育の質保証に関する要項	平成31年2月5日
社会システム経営学院	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン	令和6年12月17日

教育課程	評価の内容を規定する規定類	内部質保証の統括責任者による決定日
	2-1-2-14_岐阜大学社会システム経営学環・学院の教育の質保証に関する要項	令和7年3月19日
全学共通教育	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン 2-1-2-22_岐阜大学全学共通教育の質保証に関する要項	令和6年12月17日 令和元年11月25日

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 3 施設及び設備、学生支援、学生の受入に関して行う自己点検・評価の方法が明確に定められていること

【分析の手順】

・施設設備、学生支援、学生受入に関して自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類を確認する。

※評価対象事項、実施時期、実施主体、評価基準について具体的に定められていることが必要。

・自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類一覧（別紙様式 2 - 2 - 3）

評価の対象	実施時期	評価方法を規定する規定類
施設設備（施設）	毎年度	2-2-3-03_岐阜大学における施設及び設備（施設）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（情報）	毎年度	2-2-3-04_岐阜大学における施設及び設備（情報）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（図書）	毎年度	2-2-3-05_岐阜大学における施設及び設備（図書）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
学生支援	毎年度	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン 2-2-3-01_岐阜大学における学生支援の内部質保証に係る自己点検・評価実施要項
学生受入	適宜	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン

## 基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 4 機関別内部質保証体制において、関係者（学生、卒業（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取する仕組みを設けていること

## 【分析の手順】

・教育課程、施設及び設備、学生支援並びに学生の受入のそれぞれに関して、関係者（学生、卒業（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取することが定められており、その結果を機関別内部質保証体制が確認する仕組みを設けていることを確認する。

※聴取対象事項のそれぞれについて、実施時期（頻度）、実施主体、意見聴取内容が具体的に定められていることが必要。

※学生からの意見聴取については、授業評価アンケートも含む。

## ・意見聴取の実施時期、内容等一覧（別紙様式 2 - 2 - 4）

評価の対象	実施主体	聴取対象者	実施時期	実施内容	評価方法を規定する規定類
教育課程	教育推進・学生支援 機構 教学DX推進 センター	学部生及び大学院生	入学時	新入生アンケート	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
教育課程	同上	学部生及び大学院生	毎年後学期はじめ	在学生アンケート	同上
教育課程	同上	卒業（修了）見込み	毎年卒業（修了）時	卒業（修了）生アンケート	同上
教育課程	教育推進・学生支援 機構 教学企画室	卒業（修了）生	卒業（修了）して3 年目になる者	卒業後アンケート	同上
施設設備	教育推進・学生支援 機構 キャリア・学 生支援センター	学部生及び大学院生	2年ごと	学生生活実態調査	同上

評価の対象	実施主体	聴取対象者	実施時期	実施内容	評価方法を規定する規定類
施設設備（施設）	施設マネジメント推進室	在学生及び教職員	随時	キャンパスマネジメントに関する こと	2-2-3-03_岐阜大学における施設及び設備 （施設）の内部質保証に係る自己点検・評価 及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（情報）	情報連携推進本部	在学生及び教職員	随時	教育・研究における情報環境の満 足度等	2-2-3-04_岐阜大学における施設及び設備 （情報）の内部質保証に係る自己点検・評価 及び改善・向上活動に関するガイドライン
学生支援	教育推進・学生支援 機構 キャリア・学 生支援センター	学部生及び大学院生	2年ごと	学生生活実態調査	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育 課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に 係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関 するガイドライン
学生支援	教育推進・学生支援 機構 教学DX推進 センター	卒業（修了）見込み 学生	卒業年度の2月下旬 ～3月下旬	卒業（修了）生アンケート	同上
学生受入	教育推進・学生支援 機構 キャリア・学 生支援センター	学部生及び大学院生	2年ごと	学生生活実態調査	同上
学生受入	教育推進・学生支援 機構 教学DX推進 センター	学部生及び大学院生	入学時	新入生アンケート	同上

## 基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 5 機関別内部質保証体制において共有、確認された自己点検・評価結果（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）を踏まえた対応措置について検討、立案、提案する手順が定められていること

## 【分析の手順】

- ・確認された自己点検・評価の結果（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）を踏まえた対応措置について、検討、立案、提案するための手順を、それを定めた規定類によって確認する。
- ・自己点検・評価の結果（当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）において確認された事項について、特に教育課程ごとにその質保証に責任をもつ教育研究上の基本的組織がその対応の方針及び対応の計画を策定していることを確認する。

※外部者の意見とは、経営協議会、経営審議会等外部者の参画が中心となるものを想定。

## ・検討、立案、提案の責任主体一覧（別紙様式 2 - 2 - 5）

評価の対象	検討、立案、提案の責任主体	検討、立案、提案の方法を規定する規定類
教育課程	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程、学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（施設）	施設マネジメント推進室	2-2-3-03_岐阜大学における施設及び設備（施設）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（情報）	情報連携推進本部	2-2-3-04_岐阜大学における施設及び設備（情報）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（図書）	図書館	2-2-3-05_岐阜大学における施設及び設備（図書）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン

評価の対象	検討、立案、提案の責任主体	検討、立案、提案の方法を規定する規定類
学生支援	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン 2-2-3-01_岐阜大学における学生支援の内部質保証に係る自己点検・評価実施要項
学生受入	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン

## 基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

## 分析項目 2 - 2 - 6 機関別内部質保証体制において承認された計画を実施する手順が定められていること

## 【分析の手順】

・分析項目 2-2-5 の手順を経た上で機関別内部質保証体制において承認された対応措置の実施計画について、当該計画を実施するための手順が規程上定められていることを確認する。

## ・実施の責任主体一覧（別紙様式 2 - 2 - 6）

評価の対象	実施の責任主体	実施の方法を規定する規定類
教育課程	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（施設）	施設マネジメント推進室	2-2-3-03_岐阜大学における施設及び設備（施設）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（情報）	情報連携推進本部	2-2-3-04_岐阜大学における施設及び設備（情報）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
施設設備（図書）	図書館	2-2-3-05_岐阜大学における施設及び設備（図書）の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン
学生支援	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン 2-2-3-01_岐阜大学における学生支援の内部質保証に係る自己点検・評価実施要項
学生受入	教育推進・学生支援機構	2-1-2-01_岐阜大学における教育活動・教育課程，学生支援及び学生受入の内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドライン

## 基準 2-3 【重点評価項目】 内部質保証が有効に機能していること

分析項目 2-3-1 自己点検・評価の結果を踏まえて決定された対応措置の実施計画に対して、計画された取組が成果を上げていること、又は計画された取組の進捗が確認されていること、あるいは、取組の計画に着手していることが確認されていること

## 【分析の手順】

・機関別内部質保証体制において決定された対応措置（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）の実施計画のすべてについて、成果、進捗、検討状況を確認する。

※確認された事項及び計画された取組については、各基準と関連付ける。

## ・計画等の進捗状況一覧（別紙様式 2-3-1）

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和元年 7月	教育研究院において、若手、女性優先を人事計画の検証の視点として定めているが、若手教員の割合が前年度（17.5%）から1.2ポイント減の16.3%となっており、若手教員の雇用促進ができていない。	平成30年度計画実施状況の点検及び評価	教育研究院において、本学の将来構想、中期目標・中期計画に資するもの、若手及び女性教員の雇用促進に資するものを検証の視点と定め、効果的な教員の採用及び配置について審議している。さらに、令和2年度以降の人件費総額シーリング及び教員人事基本計画の見直しを行う。	教育研究院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 1-2
令和元年 7月	産業リーダーコースの修了生が16名であり、30名を上回らなかったため、年度計画を十分には達成していない。	平成30年度計画実施状況の点検及び評価	「次世代地域リーダー育成プログラム」内に教育学部の専門教育（ぎふ清流入試枠の学生対象）と連動した「教育リーダーコース」を設置し、運用をスタートさせた。学部専門科目と連携したプログラムを展開し地域のニーズに適合した人材育成を進める。また、高大連携事業として、県内高校生を対象とした「宇宙工学	地域協学センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 6-4

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			講座」を、岐阜県、各務原市、岐阜県教育委員会、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館及び岐阜工業高等専門学校と連携して実施する。			
令和元年9月	教育用端末の起動に時間がかかり、講義開始までにログイン出来ない。	教員および学生からの改善依頼	緊急対応（令和元年9月）として、端末起動時の動作を改修する。根本的には、法人統合後、全学情報システムの更新にて対応する。	情報連携推進本部 （情報環境整備室）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和元年11月	各部局等より、空調設備修繕、漏水補修、照明改修等、計67件の修繕要望があった。	令和2年度施設修繕工事等計画書	要求事業に対し、カテゴリー分けを行い、事業の主たる内容により点数化し、必要性・優先度を勘案して採択を行う。	施設統括部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和元年12月	東海国立大学機構発足に伴い、機構として電子ジャーナル出版社と交渉することにより、より有利な条件での契約や研究環境の改善が期待される。	法人統合に伴う課題	一部出版社との間で機構一括契約を締結する。  ※締結後、岐阜大学・名古屋大学両大学とも閲覧可能な電子ジャーナル・電子ブックタイトルが増加した（令和3年1月）。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和2年3月	医学系研究科修士課程看護学専攻において、入学定員を大幅に下回っている。	令和元年度大学機関別認証評価（大学改革支援・学位授与機構）	令和2年度看護学専攻入学試験（令和元年度実施）では、定員8名に対し、入学者は7名であり、入学定員充足率は88%であった。単年度においては、改善に向けた取組の成果が表れてきている。令和3年度看護学専攻入学試験（令和2年度実施）では、大学院説明会の開催など、志願者確保に向けた取り組みを実施する。	医学部看護学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
令和 2年 3月	地域科学部において、教育目的と履修の方針との関係が不明確となっており、教育課程の編成が体系性を有していない。	令和元年度 大学機関別 認証評価（大 学改革支援・ 学位授与機 構）	1. 地域科学部規程の見直し 学科ごとの教育目的、授業科目及び卒業要件等が不明確であったため、令和2年4月1日付けで次の事項に関する見直し等に伴い所要の改正を行う。令和2年度入学生から適用する。 ・学科所属時期に関して明記・教養科目及び専門基礎科目、専門科目、自由選択科目の見直し ・学科別の卒業要件を明記 2. 地域科学部履修の手引きの見直し 地域科学部規程に合わせ、地域科学部履修の手引きを改訂し、学生に配付する。	地域科学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3
令和 2年 4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため来館型の図書館サービスが制限される中で、刻々と変化する国・自治体・大学の指針に対応する柔軟な図書館サービスの実施が必要である。	新型コロ ナウイル ス感 染症(COVID- 19)にお ける 岐 阜 大 学 の 活 動 指 針	1. 学内者に対し、非来館型サービスを拡充する。 ・ 図書の郵送貸出を実施。 ・ 館内資料を職員が複写して学内便で送付。 ・ 遠隔利用可能な電子ジャーナル・データベースを拡充。 ・ 契約の有無にかかわらず利用できる電子リソースを Web サイトで周知。 ・ 電子ブックの試読サービスを実施。 2. 来館型サービスを安全に実施するための各種対応を行う。 ・ 館内の消毒と換気を徹底。 ・ 消毒液・非接触体温計を設置。 ・ 掲示物等により利用者に注意喚起。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和2年4月	東海国立大学機構発足に伴い、機構下の大学図書館が、機構の全構成員に対して等しくサービスを提供することが期待される。	法人統合に伴う課題	名古屋大学附属図書館と岐阜大学図書館が連携し、互いの利用者に対して自館利用者と同等のサービスを提供する（一部制限あり）。 ・図書館への入館および資料の閲覧・複写・貸出 ・施設の利用 ・図書館内で開催される講習会への参加	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和2年4月	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発出等により、対面でのメンタル相談が実施出来なくなったことに伴い、対面以外での相談の実施検討が必要である。	保健管理センター内での検討	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発出等に伴い精神的な不調等を抱える学生に対応するため、オンラインによるメンタル相談を開始する。	保健管理センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2
令和2年7月	コロナ禍における急速な拡がりを見せた e-Learning 授業について、形態や学生の受講状況等を評価・分析し、対面授業が可能になった後も、e-Learning の有用性を確認し、活用に必要なことがある。	教学企画室における自己点検	令和2・3年度の e-Learning の実施状況調査及び学生へのアンケート調査により、様々な形態の e-Learning 授業について、分析・評価する。	教育推進・学生支援機構教学企画室	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5
令和2年9月	地域活性化の中核拠点として、岐阜を中心としたこの地域を知り、地域に学び、地域への関心を高め、地域づくりに貢献できる科目が必要である。	基盤教育センター企画運営会議	多様な諸科学の観点から「岐阜」を含む地域を共通のテーマとして学際的な諸問題とその解決について学ぶ科目を立ち上げる。岐阜学科目を令和4年度から開講する。	基盤教育センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5
令和2年	国立大学法人ガバナンスコード【原則4-1 法令に基づく情報公開の徹	国立大学法人ガバナン	補充原則4-1② 学生が享受できた教育成果を示す情報の公表に関して、毎年、卒後3年目の卒業	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中	基準3-6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
9月	底、及びそれ以外の様々な情報の分かりやすい公表】に対する対応が必要である。	スコード	生に対してアンケートを実施し、その結果を本学 Web サイトで公表する。		<input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和2年11月	各部局等より、空調設備改修、照明改修、網戸設置等、計 60 件の修繕要望があった。	令和 3 年度施設修繕工事等計画書	要求事業に対し、カテゴリー分けを行い、事業の主たる内容により点数化し、必要性・優先度を勘案して採択を行う。	施設統括部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 4 - 1
令和2年12月	総務省中部管区行政評価局「急時における大学の遠隔授業の実施に関する調査」について、中部管区行政評価局長から遠隔授業における教育効果の担保等の指摘事項があった。	緊急時における大学の遠隔授業の実施に関する調査の結果	令和3年度のシラバスに授業実施方法を記載する際には、オンデマンド型の遠隔授業においては、面接授業に相当する教育効果を担保するための措置（「設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導」を確保する方法及び「学生の意見の交換の機会」を確保する方法）を明記する。 また、「令和3年度シラバスへの授業実施方法等の記載について（依頼）」（令和3年1月17日付）により、令和3年度シラバスにおいて、授業の実施方法（授業の実施形態・実施方法・オンデマンド型遠隔授業の場合の指導方法・オンデマンド型遠隔授業の場合の意見交換機会の確保方法）を明記する。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 6 - 3 基準 6 - 4
令和2年12月	総務省中部管区行政評価局「急時における大学の遠隔授業の実施に関する調査」について、中部管区行政評価局長から学生の情報通信機器の保有状	緊急時における大学の遠隔授業の実施に関する	令和3年度の履修登録時に、全学生を対象として、回答者個人が特定できる学務情報システムにて、情報通信機器の保有やインターネット環境の状況を把握するアンケートを実施する。同アンケートには、保有する	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準 6 - 3 基準 6 - 4

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
	況等の把握状況等の指摘事項があった。	る調査の結果	情報機器の OS の仕様やカメラ・マイク機能の有無、1 か月あたりに使用可能な通信容量に関する設問も含まれている。なお、学生に推奨する機器の仕様について、学部等ごとに定めて、Web サイト等で学生に対して周知する。併せて、通信容量への注意喚起についても、同様にホームページ等で学生に対して周知する。		( )	
令和 3年 2月	本学における APC 等論文掲載料の支出額を把握することが必要である。	国の学術情報流通に関する施策への対応（「我が国の学術情報流通における課題への対応について（審議のまとめ）」）	各教員が財務会計（発生源）システムに情報を入力して図書館が集計する仕組みを整備することにより、論文掲載料支出額の把握ができるようにする。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 4 - 1
令和 3年 5月	低学年からのキャリア教育、キャリア形成支援の充実が課題である。	教育推進・学生支援機構 内点検	全学共通教育において、大学生・社会人として必要な日本語力の向上を図ること、先輩社会人の体験談を通して自分のキャリア形成などを考えさせることを目的に、新たに、社会人リテラシー科目として、令和 4 年度に「日本語表現 I（初級）」（必修科目）、「先輩社会人に学ぶ：実りある学生生活を送るために」（選択科目）、令和 6 年度に「日本語表現 II（中級）」（選択科目）を開講する。	教育推進・学生支援機構 キャリア・学生支援センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 4 - 2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和3年6月	謝金支出における事前決済が行われていない。	令和2年度内部監査報告の概要(競争的資金等)	東海国立大学機構謝金支給取扱要項に基づき適正な処理を実施する。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和3年7月	第二外国語を単に語学の修得のみでなく、社会や文化について学び・理解する科目とする。	基盤教育センター企画運営会議	言語と文化科目として位置付け、社会や文化を学ぶ講義科目である「言語と文化」と、語学の修得を目指す演習科目である「第二外国語」を立ち上げ、言語と文化科目を令和4年度より開講する。	基盤教育センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4
令和3年7月	大学生として、大学での学習や研究活動を行う上で必要となる能力の向上や、学生生活の設計・就職活動の進め方等、キャリア支援のための科目が必要である。	基盤教育センター企画運営会議	大学生として、大学での学習や研究活動を行う上で必要となる能力の向上や、学生生活の設計・就職活動の進め方等、キャリア形成を学ぶ科目を立ち上げる。社会人リテラシー科目を令和4年度から開講する。	基盤教育センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4
令和3年8月	入学定員に対する実入学者の割合の過去4年間の平均が、大幅に超過している(1.3倍以上の場合)、又は大幅に不足している(0.7倍未満)。対象組織:医学系研究科、連合農学研究科	第3期中期目標期間(4年目終了時評価)に係る業務の実績に関する評価結果書面調査シート_現況	・医学系研究科(看護学専攻)では、大学院説明会の開催など、志願者確保に向けた取り組みを実施する。 ・連合農学研究科では、令和2年度より定員適正化のための入試改革の取組を開始している。令和6年度入試より推薦入試と一般入試を一本化し、さらに定員調整のための第3次入試を導入する。募集形態の変更であるため、告知は令和3年度に実施した。一方で、国費留学生優先配置プログラムの採択やサトレプス枠の採択により、これらプログラムの実施期間においては	医学系研究科 連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
		分析結果 (教育)	国費留学生数が増えることになり、入学者の約2割が国費留学生となっている。そのため、定員超過はわずかな改善にとどまっている。			
令和3年8月	「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率が以下のとおり相当程度低い。 学士課程：90%未満 修士・博士前期課程、専門職学位課程：85%未満 博士後期課程、一貫性博士課程：70%未満 対象組織：地域科学研究科、医学系研究科、連合創薬医療情報研究科	第3期中期目標期間(4年目終了時評価)に係る業務の実績に関する評価結果書面調査シート_現況分析結果(教育)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域科学研究科では、特別演習において、指導教員に修士論文の研究課題決め、準備・作成の指導に対して配慮するように改善に向けた取組を行う。また、社会人学生には、長期履修制度の活用を推奨する。</li> <li>・医学系研究科(看護学専攻)では、学生の9割は社会人であり、これまで仕事と研究の並進の両立が困難となる状況の者が多くみられたため、指導教員は学生が立案した研究計画に基づいた研究指導計画を作成し、研究の進捗状況を学生と確認し進める。また、研究の進捗に苦渋する学生には特に主指導教員、副指導教員の複数名で対応を行う。加えて、学生間の繋がりを強化し、研究について自由に意見交換できるよう院生室を増設するなど環境整備を行う。</li> <li>・連合創薬医療情報研究科では、社会人学生の負担を軽減する長期履修制度の利用促進をはじめ、主・副指導教員の指導および研究科長・教務厚生委員長・事務職員も面談等を行うなど、研究科全体として指導に取り組む。</li> </ul>	地域科学研究科 医学系研究科 連合創薬医療情報研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-8
令和3年11月	各部局等より、空調設備改修、トイレ改修、網戸設置等、計44件の修繕要望があった。	令和4年度施設修繕工事等計画書	要求事業に対し、カテゴリー分けを行い、事業の主たる内容により点数化し、必要性・優先度を勘案して採択を行う。	施設統括部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済	基準4-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
					<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和 4年 3月	A入試：一般選抜の受験者が10名を下回る年度もあり、学部新卒学生の入学志願者を増やすことが期待される。ただし、コロナ禍による影響が少なからずあると思われるので、長期的かつ継続的に対応を検討していくことが大切である。	令和3年度 教職大学院 認証評価（教 員養成評価 機構）	・教育学部1年～4年ガイダンスにおいて、教職大学院の紹介と進学の意義について、説明を行う。 ・令和7年4月入学のストレートマスター（学部新卒学生）を対象に、入学前ガイダンスを3月19日に実施した。当日参加できなかった学生に対し、オンラインでのガイダンスも3月21日に実施した。24名のうち、20名が参加した。	教職大学院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3
令和 4年 3月	前回の認証評価で課題を指摘された「研究科共通科目」については、その名称の通り修士課程を含めたすべての学生にとって必修の科目であり、履修者が50名を超える状況が続いているが、受講者を少人数のグループに分け、具体的な事例研究やその発表・交流などを取り入れた活動を行うことで授業改善を図り、受講者の満足度も高まったようである。しかし、学生のアンケートから、教職大学院以外の学生と一緒に学ぶ際、授業に対する意欲や意識に差を感じている教職大学院生もいることが伺われるので、継続的に授業改善を図っていくことが期待	令和3年度 教職大学院 認証評価（教 員養成評価 機構）	・令和4年度から「研究科共通科目」がなくなり、教職大学院は「専攻共通9科目」となったため、研究科共通科目については対応済である。 ・専攻共通9科目の受講者数は、本専攻学生（46名程度）となった。3コースの院生は、現職教員学生とストレートマスターが混在しているが、講義テーマにあわせて、少人数のグループで交流・発表などを取り入れた活動も行い、継続的な授業改善を図っている。	教職大学院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	される。					
令和4年3月	課題としては、現職教員学生の人事面での配慮に関するものが上げられる。特に、学校管理職養成コースの2年次は、所属校における教頭職務インターン実習と校長から与えられる課題解決実習がメインとなるが、大学院在学中に異動することになったり、業務の軽減がなされなかったりする等で、十分な成果が上げられない例があった。学生のアンケートや聞き取りからも改善を求める意見が認められた。これらを踏まえ、すでに教育委員会との協議を行い、同一校勤務や業務負担軽減などが人事異動方針に明記されたとのことである。今後、その方針が実質的に運用されることを継続的に検証し、教育委員会等との協議を続けていくことが期待される。	令和3年度教職大学院認証評価（教員養成評価機構）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校籍の派遣教員については、平成31年3月に県教委（義務教育課）が定めた「派遣教員に関する内規や確認事項」の内容を、年2回開催している「岐阜大学教職大学院連携連絡協議会」の場で各市町村教委や所属学校長にアナウンスをしていただくことで、2年次の研修に妨げがないよう負担軽減を配慮する動きが少しずつ浸透してきている。</li> <li>・県立学校については、令和6年度、2年次の所属学校への加配措置を要望したが実現されていないことから、令和7年度は本務者の加配が無理となればせめて派遣教員が受け持つ授業数の一部を受け持つ非常勤講師の配置はどうかなど、より具体的な提示をしつつ検討を依頼している。</li> </ul>	教職大学院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-2
令和4年3月	1年間の上限単位数が40単位までと定められているが、実習科目や集中科目等を除いた数値としてはやや多く、それぞれの科目の学びを深めるには学生の負担が生じている可能性を感じ	令和3年度教職大学院認証評価（教員養成評価機構）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の大学院生アンケートにおいて課題の負担に関するコメントは前期と後期ともない状態が継続している。</li> <li>・学校管理職養成コースにおいては、履修数が過剰にならないように、令和7年度ガイダンスでもひきつづ</li> </ul>	教職大学院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	じる。学生のアンケートからも各授業の課題の量に負担を感じているような記述も見られる。現職教員学生のほとんどが2年次には所属校に戻って働きながら学ぶことを考えるとやむを得ない部分はあるが、授業改善と合わせて履修時数の検討を行う必要もあると思われる。		き、学生の「開発実践報告」テーマに応じた選択科目の推奨例を示せるよう対応する。その結果、履修計画届における取得予定単位数は低い数値を維持している（令和7年度年間平均：24.36単位）。			
令和4年3月	前回の認証評価において課題となった性別構成バランスについては、女性教員が1名減少して1名だけとなり、不均衡が解消されていない。今後の採用時に対応予定とのことなので、その取組みに期待する。	令和3年度教職大学院認証評価（教員養成評価機構）	・全学の採用方針に基づき、教職大学院においても同等の業績の場合は、女性を優先的に採用することを公募に明記して募集を行い、女性准教授1名を令和7年4月に採用した。また、学内の若手女性インセンティブポイントの活用を検討を含め、採用及び昇任に際し、性別構成バランスの改善に努めている。	教職大学院	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準1-2
令和4年4月	オンライン講義などの対応として、学内無線ネットワーク環境の充実を図る。	中期目標・中期計画の評価指標に基づく自己点検・評価	講義室を中心に無線APを整備する。	情報連携推進本部 (情報環境整備室)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和4年4月	電子ジャーナル経費の高騰への対応として、転換契約(Read & Publish契約)導入の検討が必要である。	令和4年度第1回岐大名大両館長等ミーティング	東海国立大学機構が契約するWiley社及びSpringerNature社の電子ジャーナル契約において、令和6～7年の転換契約を試行する。また、岐阜大学が契約するElsevier社電子ジャーナル契約においても、令和6～8年度の転換契約を導入する。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
令和 4年 6月	備品登録がされていない。 外部資金雇用者のエフォートが不明 瞭である。	令和3年度 内部監査報 告の概要(競 争的資金等)	東海国立大学機構固定資産等取扱細則に基づき適正な 処理を実施する。 外部資金雇用者のエフォートを明らかにする。	監査室 施設統括部 財務部 人事企画課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 4年 6月	機種選定理由書に同等品の比較検討 が記載されていない。	令和3年度 内部監査報 告の概要(入 札及び契約 の適正化に ついて)	東海国立大学機構購入物品機種選定取扱要項に基づい た適正な処理を実施する。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 4年 6月	シールを貼る等により個人保有文書 と法人文書ファイルとを区別するた めの措置がなされていない。	令和3年度 内部監査報 告の概要(法 人文書の管 理状況)	東海国立大学機構法人文書管理規程施行細則に基づい た適正な処理を実施する。	監査室 総務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 4年 6月	各部局がそれぞれの役割に基づき、保 健管理センターの支援のもと、学生へ の学修支援、生活支援、障がいのある 学生への学修支援を実施するととも に、留学生への健康管 理支援等の内 容についてグローバル推進機構とも 情報共有を進め、計画に沿った支援を 実施する必要がある。	令和3年度 計画実施状 況の点検及 び評価に係 る報告書	障害学生支援業務を保健管理センターに移管して健康 保健業務や学生相談業務も合わせてワンストップ対応 ができる体制を整備する。これにより、問題を抱える 学生の学修支援が円滑に行えるようになった。また、 合理的配慮申請の流れについて整理し各学部との共通 認識のもとで合理的配慮を円滑に行えるように見直し を行うとともに、各学部においても保健管理センター やグローバル推進機構等と留学生への健康管理支援等	教育推進・学生 支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			内容の情報共有を行う。			
令和4年8月	新型コロナウイルスの第7波発生時には、学生の定期テストのタイミングが重なったこともあり、電話が逼迫する状況であり、保健管理センターの通常業務に支障が出たため、新たな報告システムが必要である。	センター内での検討、関係課との調整	学生・教職員からの感染症報告をメール・電話から Microsoft Forms に改める。これにより、リアルタイムで学内の発生状況が把握できるようになり、迅速な感染対策対応とその質の向上につなげる。	保健管理センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2
令和4年9月	事務の働き方改革を推進するため、テレワーク環境や学内の事務ネットワークを整備する必要がある。	働き方改革の推進	事務職員用 Surface Laptop を導入し、テレワーク環境を整える。事務ネットワークを整備し Web 会議に対応し、資料共有を最適化することにより、紙使用量削減も可能となる。 ゼロトラスト型の端末整備(令和5年7月)、事務端末専用無線ネットワークの構築(令和5年9月)、学外からのアクセス環境を整備(令和5年9月)する。	情報連携推進本部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和4年9月	使命を、学生や教員など教育の関係者が十分理解できるように明示すべきである。 医療と保健に関わる分野の関係者にその使命を十分に周知すべきである。	医学教育分野別評価結果(日本医学教育評価機構)	使命については、初期体験実習に参加する学生及び見学先である外部の医療と保健に関わる施設に対し、意識して記載した説明文を作成し周知した。 医学部憲章及び3つのポリシーの見直しを行う予定である。教育プログラム評価委員会を通じて外部の意見を聴取する機会を設け改善に繋げる予定である。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-1
令和4年9月	学修成果はシラバスやホームページに掲載されているが、学生や教員に十分に浸透させるべきである。	医学教育分野別評価結果(日本医学教育評価機構)	医学部憲章・使命等について、教員・学生にアンケートを実施し、その結果を企画委員会、教務厚生委員会及びカリキュラム委員会で審議する予定である。	医学部医学科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
		構)			( )	
令和 4年 9月	使命と学修成果の策定には、学生や教職員など、教育にかかわる主要な構成者が参画すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	使命と学修成果の策定に関与する構成員を検討する。	医学部医学科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 6 - 3
令和 4年 9月	全診療科の臨床実習においてEBMの活用を推進すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	一部の科においてEBMの5つのステップを経験させる本格的なEBMトレーニングを開始し、実習1週目において問題リストの発表、2週目にはCQに対する検討の発表会とフィードバックを実施した。 今後、全診療科に対してEBMを活用するよう働きかける予定である。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 6 - 4 基準 6 - 5
令和 4年 9月	6年間を通じて行動科学や医療倫理学の教育を体系的に実施すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	行動科学や医療倫理学の教育を6年一貫で実施するために、実習期間中であっても講義開催時間には、学生を授業に参加させることについて承認した。令和4年度から医療倫理学に関する講義（臨床講義）の回数を増やした。（4年生：1回を2回に、5年生：0回を1回に）また高学年の医療倫理学の講義では、実際の医療現場に即した内容を扱うようにした。 一年次前期の初期体験実習と後期の地域体験実習において連動性を持たせるようにし体系的なカリキュラムにするための実習改編を試みた。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準 6 - 4 基準 6 - 5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			<p>地域医療人材育成の補助金予算獲得による文化人類学的な要素を取り入れた授業の導入の検討を行う予定である。行動科学についても4～5年生の臨床講義で扱う回数を増やし、6年間を通じて体系的に教育できるようにする。</p> <p>一部の科では3年生、5年生、6年生に対し、継続的に「医師の職業倫理」「研究倫理」「臨床倫理」に対する講義及び臨床実習を日本臨床倫理学会上級認定士の2名が中心となって実施した。</p> <p>地域医療に関して、社会医学や医療人類学的な視点より、1年生では医学概論で地域医療と医療人類学、5年生では臨床講義の「地域医療」授業で臨床実習における様々な出来事を人類学的な他者の視点での自己分析を行動科学の部分も踏まえて実施した。</p>			
令和4年9月	一部の診療科では診療参加型臨床実習が実践されているが、全診療科において診療参加型臨床実習を充実すべきである。 学生が医療チームに参加して臨床実習を行うために、電子カルテの記載法を改善すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	<p>脳神経内科と総合内科の臨床自習期間を増やすため、各診療科にアンケートを実施することについて承認した。</p> <p>実習期間を確保するために各診療科にどの程度の日数等を提供できるかアンケートを実施することとした。</p> <p>カリキュラム委員会においてカリキュラム改正の検討を行う予定である。</p>	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4 基準6-5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	<p>全学生に対して主要な診療科での臨床実習期間を十分に確保すべきである。</p> <p>プライマリ・ケアを臨床実習で経験させるべきである。</p>		<p>アンケート結果により眼科と精神科の実習を各1週間減らし、脳神経内科と総合内科の実習を2週間確保したことを承認した。</p> <p>また、アンケートで実習期間を減らしてもよいと回答した診療科（眼科、精神科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、口腔外科）については、選択臨床実習学生を優先的に配属することとした。</p> <p>学内臨床実習の眼科、精神科を各1週間減らし、脳神経内科と総合内科を各2週間確保した。</p> <p>4年次臨床推論の授業において、総合内科の主導の下でカルテの書き方の授業と演習を拡充した。</p> <p>プライマリ・ケアを実習できる2つの診療所に実習受け入れ先機関としての参加協力を要請し令和5年度からの参加を内定した。</p> <p>診療参加型臨床実習を促すためのポートフォリオの内容見直し、電子化による情報共有を可能とする。さらに各種シミュレーター整備・導入による安全かつ積極的に臨床現場において、患者診療に参画できる。</p> <p>内科系主要診療科の実習期間の確保と4-6年の臨床実習の屋根瓦式指導を推進させる。</p> <p>令和5年度以降の各科の臨床実習期間については、医学教育分野別評価基準及び医学教育モデル・コア・カ</p>			

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			<p>リキュラム（令和4年度改訂版）を重視し、教育プログラム評価委員会及びカリキュラム委員会で改善を検討する。</p> <p>脳神経内科の実習を2週間に改訂したところ、担当症例を2週間しっかり学ぶ事ができたことに加え IEBM の実践（CQ の設定、文献検索、CQ の回答の作成と発表）が高いレベルでできるようになった。</p> <p>臨床実習ポートフォリオの小型サイズ化により、携帯性を向上させた。情報共有化については LMS の変更により、現在検討中である。さらに診療参加型臨床実習の促進のため、バーチャル教育の導入やシミュレーターの整備を行った。具体的には不足していた導尿シミュレーターや咽頭ぬぐいモデル、診察モデルが新規追加購入され、実習に使用した。</p> <p>岐阜大学近隣の在宅医療を専門とするクリニックを、プライマリ・ケアを学べる場としての協定実習先として確保できたため、5年生と6年生の選択臨床実習を開始し学生を派遣した。</p>			
令和4年9月	カリキュラム委員会を定例化して十分な役割を果たすべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	各委員会のメンバーの人数を鑑み、教務厚生委員会、カリキュラム委員会、さらにプログラム評価委員会の委員長も合同で教務厚生委員会を開催する体制に改編し、活発な意見を創る体制とした。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-1 基準6-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和4年9月	態度評価を適切に実施すべきである。評価方法や合格基準の詳細をすべてのコースで明示すべきである。評価は出題者以外の専門家によって精密に吟味されるべきである。疑義申し立て制度をすべての評価に導入すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	履修登録システム、期限についての周知方法及び単位登録の確認について委員会で検討し、学生に周知する。臨床実習 e ポートフォリオの開発を進め態度などの把握と評価の準備体制を構築し続けている。 6年間を通じて学生の態度評価を行うことについては、導入予定の e-ポートフォリオにて、アンプロフェッショナルな学生の情報を低学年から蓄積させ、情報共有することとした。 1・2年次の実習にて単位が取得できなかった場合、仮進級ではなく、翌年も再度履修するように規則を改訂し、態度評価含めた評価について厳格に再教育できる体制を整備した。 選択臨床実習中の態度が悪い5・6年次の学生に対して適切な指導を行うため、「選択臨床実習に関する要項」（欠席する場合のルール、「不可」等の学生への聴取面談、再教育・再履修や留年に関する規定など）を制定した。また「アンプロフェッショナルな学生への対応に関する要項」を改訂し、成績判定や進級判定に用いる際の基準を明示した。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-6
令和4年9月	科目ごとに行われている評価を統轄的に管理して解析するシステムを構築すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	ポートフォリオについては B6 サイズの小型化を実現している。OSCE 評価者については課題数の増加に伴い、養成を計画的に行なうようにしている。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
	学生が経年的、段階的に学修成果を達成していることを保証すべきである。低学年から形成的評価を導入すべきである。	構)	e-ポートフォリオ化を意識し、より各コンピテンシーや実習中の経験が評価・チェックできるひな型に改変し導入した。  臨床実習の評価方法（評価法の作成）については、大項目は、医学部のディプロマポリシーに基づいた4領域とし、全診療科統一の評価表（5段階評価）とすることを承認した。小項目は、各診療科で実現可能な評価表を作成することとした。  基本項目と各診療科に特化した内容が評価・チェックできる形式とした。  統合試験は標準的問題作成のためのピアレビュープロセスを強化し、作成システムの導入も図った。臨床実習前及びpost OSCEの認定評価者の育成と確保をおこない、評価と学習の方法を学内教員に周知している。		( )	
令和 4年 9月	指導教員間で学生支援の格差が大きく、指導教員（里親）制度が実質的に機能するように継続的に改良すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	里親の会を全学年が集まる形で行い、部活以外の上下のつながりを構築し、互いに相談できる環境を継続している。  里親の会を全学年で集まり Teams 上で情報共有できる形式を維持しつつ定期的な面談を継続している。事例を各教授と共有に努めている。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5
令和 4年 9月	使命の策定、教育プログラムの管理、教育プログラムの評価、その他学生に関する諸事項を審議する委員会に学	医学教育分野別評価結果（日本医学	カリキュラム委員会に続き、令和4年度に新たに立ち上げた「教育プログラム評価委員会」に医学科学生（ま	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済	基準6-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	生が参加し、適切に議論に加わるべきである。	教育評価機構)	たは卒業生) 1 名を正規の構成員とすることとし、教育プログラムの企画過程だけでなく、自己点検評価の過程においても彼らからの意見や提案を聴取できる体制を整えた。 教務厚生委員会についても、(二部制にするなど) 可能な範囲で学生が参加できる体制を整える。		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和 4年 9月	基礎医学、行動科学、社会医学、臨床医学の教員の適正数をバランスに配慮しつつ追求すべきである。 すべての教員の募集と選抜において、教育業績の判定水準を明示すべきである。	医学教育分野別評価結果(日本医学教育評価機構)	企業等からの寄附金により寄附講座が設置され、教員を雇用し医療各分野で活躍している。 若手教員及び女性教員の登用を積極的に行い、時代背景も考慮して、今後さらに充足を図る。 教員採用時に教育担当部分、入試科目担当などをチェックしている。 社会医学特に文化人類学の名古屋大学の教員と協働する連絡体制を作ることができ、教員不足・専門家不足を補うことができる環境にした。実際に4年次授業ライフサイクルなどで協働的に授業を遂行している。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準1-2 基準2-5
令和 4年 9月	FDなどを通じ、すべての教員にカリキュラム全体の理解を促すべきである。 教員の教育活動を促進するために、教育活動の評価基準を明示すべきである。	医学教育分野別評価結果(日本医学教育評価機構)	教育関係の評価が不十分であったため、令和5年度から共用試験(OSCE、CBT)への参加回数(評価者)を教員の個人評価の要素(部局項目)に追加した。共用試験への参加に関して、今後は他大学への外部評価者、独自問題の作成等も評価の要素とすることを検討する予定である。また、統合試験の問題作成やブラッシュアップ作業についても評価の要素とすることを検討す	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3 基準2-5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			る予定である。定量的評価（参加回数）ではなく、定性的評価（困難度、責任等）とすることも検討する予定である。海外FD（マギル大学）の再開、さらに南フロリダ大学とのシミュレーション教育に関する連携締結を強化した。			
令和4年9月	安全な学修環境を担保するために、医療安全講習会や院内感染講習会への学生の参加を促すべきである。学生定員数を考慮して、解剖実習施設をさらに整備すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	解剖実習室のホルマリン除去装置を更新し、カダバートレーニングが行えるスペース・設備を整備した。 感染症実習を行なえるシミュレーターやマスクテスト装置を購入した。 令和4年度から、感染症学の授業8コマ程度を臨床推論の授業群に取り入れ、感染症の症例に基づき臨床推論を演習できる科目「臨床推論」に改編した。令和5年度以降もその授業形式を続けており感染症の学習と演習ができる授業編成で継続している。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4 基準6-5 基準4-1
令和4年9月	学生が経験する患者数と疾患カテゴリーを確実に把握し、国際標準の臨床経験を量的にも質的にも達成できるよう、臨床実習施設、指導体制をさらに強化すべきである。 学生がプライマリ・ケアを十分に経験できるよう、外来診療、初期診療が経験できる臨床実習施設の整備をさらに進めるべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	臨床実習改革検討WGで実習内容についての再構築を行った。さらにカリキュラム委員会で具体化する予定である。 名古屋大学医学部と共同開発チームを立ち上げることができた。実習ポートフォリオの実現可能で必要な実習経験の情報や学生の振り返りができることを念頭にしたportfolioの開発に取り組んでいる。 臨床実習eポートフォリオについては、既存のシステムを活用する方向で検討を進めている。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4 基準6-5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			内科、総合診療の実習期間を増加させ充実する予定である。 学内外臨床実習施設に改めて臨床参加型臨床実習の本格的開始について、FDと共に関連病院長会議にて周知した。			
令和4年9月	電子カルテに関する指針は明記されているが、それ以外の情報通信技術についても指針整備を進めるべきである。 情報通信技術を用いた自己学習の実態とアウトカム評価の検討を進めるべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	一部の科では、クリクラ実習中における論文抄読会をZOOMにて行い、議論を活発化するとともに録画、アーカイブし、他の学生の学習に役立てるとともに、当該科 SNS に学生の同意を得た上で一般に公開している。 MS Teams を活用して、オンライン授業参加・退室の履歴を確認できる方法を確認し、出欠管理などに役立てるトライアルを始めた。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4 基準6-5
令和4年9月	医学研究が教育にどのように活用されているか解析し、教育プログラムの改善につなげるべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	医学研究が教育にどのように活用されているか解析を行う。	医学部医学科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3
令和4年9月	岐阜大学医学部の教職員が、カリキュラム開発、教育技法および評価方法の開発などを行うために「MEDC」をさらに活用すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	本学の卒前卒後のシームレスな医学教育や最新の医療者教育の概念や知見を MEDC の教員により、紹介され導入されている。さらに MEDC が主催する様々なセミナーに教員が参加できる体制となっている。 様々な改革ワーキンググループに MEDC 教員が参画している。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
			<p>学内においても教育に関する相談窓口となっている。</p> <p>医師育成推進センターの教員も MEDC の教員にアドバイスを依頼して、研修プログラムの改革を行っている。</p> <p>医療者教育スターキットをMEDCで開発し、各種教育の最新情報をFDとして提供できるシステムを確立しつつある。</p> <p>医療者教育医学修士課程の授業を一部教員に公開し情報共有できる体制を作りつつある。</p>			
令和 4年 9月	東海国立大学機構など国内教育機関において履修単位の互換制度を検討すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	<p>コロナ禍が収束し、中断していたマギル大学及び南フロリダ大学との教育連携事業が再開された。</p> <p>東海国立大学医学部連携ワーキンググループを設立し、1～2か月に一度会議を設け意見交換をする体制を整えた。</p>	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3
令和 4年 9月	教育プログラム評価を独立して実施する組織を速やかに設置し、活動を開始すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	<p>令和4年度に教育プログラム評価委員会を立ち上げ、教育プログラムの評価、検討を開始した。</p> <p>外部評価者を交えつつ、会議を開催し IR 室との連動性を取りながら改革の計画を進めている。</p> <p>企画委員会や教授会議で話題が上がった1年次の共通科目履修の支援体制の不十分さに関して、プログラム委員会で精査し改善案を提示し承認を得ることができるよう活動を行った。</p>	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和4年9月	教員と学生から教育プログラム全体についてのフィードバックを系統的に求めるべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	学生自治会との懇談会を開催し意見を吸収するよう努めた。 プログラム評価委員会を設立した。テュートリアル教育の評価について再検討する予定である。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-3
令和4年9月	使命と意図した学修成果に関して、学生の実績を分析すべきである。 進路を含め卒業後の実績について、さらにデータを収集すべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	IR室データより、地域枠入学者の成績は一般入学者と比較して有意に良好であり、地域枠入学定員の維持につながっている。 地域医療医学センターにおいて地域医療に貢献する人材育成の使命にIR室データを活用し、アドバイスしている。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-8
令和4年9月	教育プログラム評価を行う組織を設置し、学生や教職員など教育に関わる主要な構成者の参画を求めるべきである。	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	令和4年度に教育プログラム評価委員会を立ち上げ、教育プログラムの評価、検討を開始した。 外部評価者と名古屋大学の教員を構成員とした。大学OBOG、学生自治会との連携を検討している。 委員会開催時以外にも密にコミュニケーションを取り、機能するよう努めている。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3
令和4年9月	平成27年度の医学教育分野別評価受審の際に提出された「自己点検評価報告書」に記載されている「C. 現状への対応」、「D. 改善に向けた計画」が今回の「自己点検評価書」においても同じ内容が随所で繰り返されており、指	医学教育分野別評価結果（日本医学教育評価機構）	カリキュラム評価委員会を設置した。自己点検評価結果及びカリキュラム・医学教育改編を前提としたアンケートを準備すべく他大学の事例など情報収集した。 医学部カリキュラムや教育の改革を前提として教員の現状アンケートなどを実施する予定である。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	<p>摘された課題について十分な対応が行われていない。継続的改良を進めるために、可及的速やかに改善を進めるべきである。</p> <p>教務厚生委員会、カリキュラム委員会とは独立した教育プログラム評価を行う体制を構築し、自己点検評価結果に基づく継続的改良を進めるべきである。</p>					
令和4年11月	各部局等より、空調設備改修、トイレ改修、網戸設置等、計53件の修繕要望があった。	令和5年度施設修繕工事等計画書	要求事業に対し、カテゴリー分けを行い、事業の主たる内容により点数化し、必要性・優先度を勘案して採択を行う。	施設統括部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和5年3月	ディプロマ・ポリシー達成度評価に関しては、学生による自己評価に加え、教員による客観的総合評価方法の確立と継続的なデータの分析が必要である、また4年間を通じたディプロマ・ポリシーの達成度の評価に関して積極的に卒業前にフィードバックする仕組み作りについて検討する必要がある。	令和4年度看護学教育評価	学生の自己評価によるディプロマ・ポリシーの到達度を関門ごとに調査を実施した。達成度評価は集計して、ポートフォリオとして整理し、各学年で行われるガイダンスや助言教員との面談でフィードバックするよう依頼した。	医学部看護学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和5年3月	看護学科長の選考基準を定めること、その上で、具体的な学科長としての人物像について示すことについて検討する必要がある。	令和4年度看護学教育評価	令和6年2月14日の将来計画委員会において「医学部看護学科長候補者選考内規の一部改正（案）について」検討し、医学部看護学科長候補者選考内規について、「岐阜大学大学院医学系研究科長候補者の推薦に関する規程」に準じ、本内規の（選考基準）第3条に、「医学部長が定めた看護学科長に求められる資質・能力を有する者」を規定した。令和6年2月14日の教員会議で承認を得た。	医学部看護学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和5年3月	学科全体でシラバスチェックの体制を整え、実施し、シラバスに沿った教育が実施されているかを確認するシステムの構築が必要である。	令和4年度看護学教育評価	<p>教務厚生委員会とカリキュラム委員会のダブルチェック体制の構築</p> <p>教務厚生委員会：毎年12月、全ての看護学科科目に対して、フォーマットのチェック項目に沿ってシラバスチェックを行っている。今年度は例年のシラバスチェックに加え、外部講師に対してシラバスチェックの結果をフィードバックする体制構築に取り組み、未記載項目の改善を依頼した。</p> <p>カリキュラム委員会：年度末に、教育課程展開状況確認シート科目とDPとの対応調査を行い、すべての科目において確認した。また、看護学教育モデル・コア・カリキュラムの本学看護学科での活用状況に関する調査を令和5年10月に行い、集計結果について令和5年度1月のカリキュラム委員会で報告した。すべてのコアカリキュラムの内容が網羅されていること確認した。</p>	医学部看護学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和5年3月	小児看護学、老年看護学、精神看護学の3分野の教授欠員が続くことは、看護学教育課程全体の質の低下が懸念される。早急に教授配置に向けた抜本的な対策を検討し、対処する必要がある。	令和4年度看護学教育評価	看護の専門性を高める為にも、教授配置が望ましい。人員削減のため厳しい状況であるが、教授の必要性の理解を得られるために、岐阜大学教育研究院に働きかける努力を継続する。	医学部看護学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準1-2
令和5年3月	岐阜県における小学校教員の占有率の状況 教育学部卒業生の岐阜県における小学校教員の占有率について、平成28年度28.8%、平成29年度25.6%、平成30年度23.6%、令和元年度17.9%、令和2年度24.1%、令和3年度11.7%となっており、教員採用試験の受験者を増やすための様々な取組が行われているものの、目標値である40%を達成していない。	第3期中期目標期間(6年目終了時)の評価結果(国立大学法人評価委員会) I. 教育研究等の質の向上の状況 【岐阜大学】(IV)教育に関する目標	<ぎふ清流入試の導入> ・岐阜県の教育現場で活躍できる人を募集することを目的として、令和元年度大学入学者選抜から学修計画書の提出や集団面接及び個人面接を課す推薦入試「ぎふ清流入試」を新たに導入した。「ぎふ清流入試」については、その導入効果を検証しつつ、募集人員を拡大させて、これまでに計4回実施した(入学者数の実績:令和元年度35名、令和2年度33名、令和3年度49名、令和4年度48名)。 ・地域の現状や課題を把握し、地域の教育現場で活躍できる人材を育成することを目的として、令和元年度に地域リーダーコース「次世代地域リーダー育成プログラム」の「教育リーダーコース」をつくり、「ぎふ清流入試」で入学した学生には同コースの受講を推奨して入学後も岐阜県へ定着する取組を行った。 ・こうした取組みにより、令和元年度一般入試入学者の(大学院進学者を除く)教員就職率が62.3%であったのに対し、「ぎふ清流入試」入学者については82.4%	教育学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			<p>となっており、小学校教員の占有率の向上に一定の成果があった。</p> <p>&lt;大学入学者選抜方法の見直し&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生を対象に実施したアンケート調査で、後期日程を廃止して前期日程及び推薦入試に募集人員をシフトすることにより教員希望者を増加させる効果を期待できる結果が得られたことから、令和3年度に学部の入学生定員を変更（250名から220名に削減）するのに併せて、後期日程を令和3年度大学入学者選抜から廃止した。</li> <li>・令和4年度大学入学者選抜から、前期日程の受験生が教員希望であることを確認するため、受験生全員に面接を課すこととした（当初は令和3年度大学入学者選抜から前期日程の受験生に面接を実施することを目指したが、新型コロナウイルス感染症の影響により1年後ろ倒しで実施した）。</li> <li>・入学次に実施したアンケート結果から、従前70%程度であった教員志望率が、入学者選抜方法の見直し後は80%以上と大幅に改善しており、今後、小学校教員の占有率向上に影響をもたらすと考えられる。</li> </ul> <p>&lt;教育実習から教員採用試験までの一貫した学生支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度に教育実習と進路指導で一貫した学生支援を行うことを目的として、校長経験者4名による教</li> </ul>			

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			<p>職サポート室を新たに設置し、実習モデルの開発と教育実習後の進路指導体制の強化を行った。実習モデルの開発については、後述する ACT プラン改善モデルを実施した。教育実習後の進路指導体制の強化については、3年生に対して、教員採用試験ガイダンス、現職教員が教職の魅力を伝える教育講演会、教員採用内定者による体験報告会をそれぞれ実施するとともに、個別の進路指導や次年度に控える教員採用試験に向けた少人数グループによる学習会を開催した。また、4年生に対して、模擬面接を含む教員採用試験対策（令和2年度はオンラインと一部対面、令和3年度は対面）を実施した。さらに、令和3年度に教職サポート室と教育学部の教員をメンバーとする教職サポート委員会を新たに立ち上げ、教員採用試験の不合格者に対する積極的な指導と講師登録を促す取組を始めた。令和4年度も上記の取組を継続して行った。</p> <p>・県内全地域で学生が複数年にわたって同一校で行う実習（ACT プラン改善モデル）を実施した。具体的には、令和2年度に岐阜県及び関係市町教育委員会と連携して教育実習協力校の数を従前の2倍（小学校 29校、中学校 30校）に増やし、連絡体制と学生指導の強化・充実を目指して全学部体制で教育実習協力校に担当教員の配置を行ったことにより、学生ができる限り地元地域の学校で実習でき、かつ教職リサーチ（2年</p>			

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
			<p>生対象の実習)と教職プラクティス(3年生対象の実習)を同一校で実施する体制を整えた。令和3年度及び令和4年度に学生を対象に実施したアンケート調査ではACTプラン改善モデルについて学生の8割が肯定的に評価しており、教育実習協力校への聴き取り調査でも学校側から高い評価を受けている。</p> <p>・1年生から4年生まで同一内容の進路希望アンケートを毎年度行い、学生の進路に対する意識等の把握に努めている。その際、進路に対する悩み等を抱えている学生に対しては、令和3年度より教職サポート室及び各講座の担当教員による個別相談を実施する体制を作り、教員採用試験(特に、小学校教員)を受験するよう指導してきた。これまで数人の学生が小学校教員に進路を変更するなど、一定の成果はみられる。小学校教員の占有率の向上のため、今後も継続して実施する。</p>			
令和5年6月	施設・設備の改修について、限りある財源の中で、緊急性と有効性を考慮した計画に見直す必要がある。	令和5年度第1回施設マネジメント推進室会議資料	<p>施設老朽状況調査の結果を踏まえ、老朽状況を見える化して、優先度を考慮した緊急修繕計画を作成し、この計画を反映した「インフラ長寿命化計画」の改定を行う。</p> <p>これにより、安全安心の確保、教育研究活動の継続、施設の長寿命化を図る。</p>	施設マネジメント推進室	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和5年	旅費について一部の出張報告書に宿泊先の記載が市町村のみとなってい	令和4年度内部監査報	東海国立大学機構旅費細則に基づいた適正な処理を実施する。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中	基準3-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
6月	た。	告の概要（旅費及び謝金の妥当性の検証）			<input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和5年6月	対面・遠隔授業のベストミックスを検討・開発し、必要に応じ、教育プログラムを新設する必要がある。	教育推進・学生支援機構内点検	令和4年から名古屋大学と共同で全学共通教育に関するアンケート（学修支援システム（TACT）や Teams 等のコミュニケーションツールの利用に関する設問を含む。）を実施し、調査、分析を行っている。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-2
令和5年6月	名古屋大学との共同により、FD・SDの実施やカリキュラムの改訂など両大学で共同して行う教育の質の保証・向上に係る取組を実施する必要がある。	教育推進・学生支援機構内点検	名古屋大学との協同開設科目について、名古屋大学教員から紹介し、両大学の教育の質の向上につなげる。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-5
令和5年9月	教育課程の完成年度に向けて、入学者選抜方法を含めた教育の改善を行う。	令和4年度（令和5年度実施）教育の質保証に関する要項に基づく自己点検・評価	令和8年度以降の入学者選抜に備えた入試改革ワーキンググループを設置する。 令和6年度教育課程が完成年度を迎え、獲得したい学生像を明確化して、入学者選抜方法を含めた教育の可能性について議論を行う。 令和8年度学校推薦型選抜Ⅱにおける選抜方法の変更を決定する。	社会システム経営学環	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3 基準5-2
令和5年9月	大学院進学を志す研究志向の学生が少なく、大学院生の社会人が占める割合が大きい。	令和4年度（令和5年度実施）教育	令和2年度「大学院進学促進ワーキンググループ」を設置、現状の分析及び今後の対応について検討を行っている。	共同獣医学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済	基準5-2 基準5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
		の質保証に関する要項に基づく自己点検・評価	学部学生の進学を促すための方策として、研究に興味のある学生に低学年から研究室への訪問・見学を促す。共同研究科が設立されて以来、6年制学部教育課程を卒業してただちに大学院に入学するケースは少なかったが、令和4年度に2名、令和5年度に3名が学部卒業すぐに大学院に入学したので、この方策を継続する。		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和5年9月	教員就職率が目標値に達していない。	令和4年度（令和5年度実施）教育の質保証に関する要項に基づく自己点検・評価	個人面接を課す推薦入試（「ぎふ清流入試」）の定員を拡充、令和4年度より前期日程にも面接を導入する。令和4年度1年次の学生アンケートでは、推薦入試による入学者がほぼ100%の教員志望率で、入学者の教員志望率が10%以上向上し、80%を超えた。この結果は肯定的に捉えられるが、卒業時の教員就職率にどの程度影響するかの効果検証を今後行う。	教育学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3 基準5-2
令和5年9月	数理・データサイエンス教育科目の必修化	教育推進・学生支援機構内点検	東海国立大学機構アカデミック・セントラルによる名古屋大学との連携を活かし、コンテンツを名古屋大学と共有、教養教育全学必修科目として開設する。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5
令和5年9月	学修成果を可視化し、更なる学習を助長するシステムの構築が必要である。	教育推進・学生支援機構内点検	教育推進・学生支援機構教学DX推進センターが新たなシステムを構築し、学修成果を可視化する。学務情報システム、TACT(LMS)と合わせ、新たに開発したcrescendo(学生ステータスシステム)により、確かな学びを支援する。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-5
令和	学生生活実態調査について、以下の点	教育推進・学	・調査実施サイクルを2年に一度にすることにより、	教育推進・学生	<input type="checkbox"/> 検討中	基準2-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
5年 11月	が課題とされた。 調査実施サイクルが6年に一度であり、学生生活の状況を的確につかむことが出来ていない。 実施後の調査報告書公表が翌年度になっており、学生へのフィードバックが遅い。 報告書の共有が教学関係の会議に留まっており、学内構成員への周知が十分でない。	生支援機構 内点検	学生の状況を的確に把握し、結果を諸施策の検討に活用していく。 ・実施翌月に調査結果を速報版として学生向けに公表し、その翌月には分析結果もHPにて公表する。 ・調査・分析結果を全学の会議でも報告し、学内構成員に向けて幅広く共有する。	支援機構 キャリア・学生 支援センター	<input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和 5年 10月	全学的取組に対応するためのスペースや、改修時の待避スペースが不足しており、固有化されたスペースから新たなスペースを確保する必要がある。	令和5年度 第2回施設 マネジメント 推進室会 議資料	スペース実態調査を行い、活用状況を把握する。 調査結果を踏まえ、各部局等からスペースを捻出し、「戦略的スペース」として全学的な取組等に活用する。	施設マネジメン ト推進室	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和 5年 11月	セキュリティ体制の強化が必要である。	富山大学・岐 阜大学で締 結している 連携協定	富山大学・岐阜大学で締結している連携協定に基づき、セキュリティ対策に関する体制等の相互監査を実施する。	情報連携推進本 部 (情報管理対策 室)	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和 5年 11月	各部局等より、空調設備改修、照明改修、トイレ改修等、計54件の修繕要望があった。	令和6年度 施設修繕工 事等計画書	要求事業に対し、カテゴリー分けを行い、事業の主たる内容により点数化し、必要性・優先度を勘案して採択を行う。	施設統括部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準4-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
					( )	
令和5年11月	「高年次教養セミナー」等を実施・拡充する。	教育推進・学生支援機構内点検	主に3～4年生を対象とし、学部を超えた学生が集い、各専門的見地を活かした議論を重ねていく「高年次教養セミナー」を前期・後期5回ずつ開講した（履修登録者数：1名ずつ）。 高年次教養セミナーに関するポスターを作成し、全学共通教育棟に掲示するとともに、全学へ掲示を依頼した。また、教養教育 NEWS や Facebook を活用し、ポスターや授業の様子などを掲載し広報展開を行っている。 令和5年度の実施について、12月26日、令和5年2月6日の執行部打合せ及び令和5年1月10日、2月13日のセンター企画運営会議で検討し、部会から10名の新規講師の推薦を得た。引き続き、ポスター作成と広報活動を実施していく。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-2 基準6-3 基準6-4
令和5年12月	法人統合を機に策定した「東海国立大学機構 図書館グランドデザイン2021」について、令和5年1月に国の審議会で示された「デジタル・ライブラリー」推進の考え方を踏まえ、更新することとなった。	第229回図書館委員会	名古屋大学・岐阜大学の両図書館委員会の連携の下、図書館の新グランドデザイン検討ワーキンググループを設置し、「図書館のグランドデザイン2050(案)」を策定した。その案を基に、更に「2035年の将来像」として見直す検討を進める。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和6年3月	1 使命・目的について 共同獣医学科の目的について、Webサイトでは明確となっていない	岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科の	令和6～8年度において改善に向けた取組を実施し、令和9年7月に改善報告書を提出する。 なお、対応済み改善事項として、令和6年度において	岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済	基準6-4 基準6-6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	め、掲載方法を工夫するよう改善が望まれる。	教育課程に関する報告書	学生募集要項に受け入れ方針を掲載済みである。		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和6年3月	<p>2 教育課程について</p> <p>「内科学A・B・C」「外科学A・B・C」等の臨床系の臓器別系統科目について、モデル・コア・カリキュラムとの対応関係を、学生が理解できるように工夫を行うよう、改善が望まれる。</p> <p>授業の成績評価について、特定の評定に偏っている科目が散見されるため改善が望まれる。</p> <p>参加型臨床実習の成績評価について、試験、口頭試問、レポートにとどまらず、スキル評価（実技試験）を導入し、各学生の成績差が明らかとなる評価項目とすることが求められる。</p> <p>解剖学教育について、産業動物の数が不足しているため、改善が望まれる。</p> <p>病理学教育について、産業動物と鳥</p>	岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科の教育課程に関する報告書	令和6～8年度において改善に向けた取組を実施し、令和9年7月に改善報告書を提出する。	岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-4 基準6-6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	類の数が不足し、特に産業動物の病理解剖は過去5年間行われていない。また、参加型臨床実習で病理解剖を実施しているが、前臨床教育としての病理解剖実習は、剖検の基本を教えるために最小限行う必要があり、改善が望まれる。					
令和6年3月	3 学生の受け入れ 学生の受け入れ方針を含む3つの方針（学位授与方針、教育課程の編成・実施方針、学生の受け入れ方針）について、共同獣医学科のウェブサイトにも掲載し、獣医学を志望する学生に向けて積極的に情報発信するよう改善が望まれる。 入試要項に学生の受け入れ方針を掲載するよう改善が望まれる。	岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科の教育課程に関する報告書	令和6～8年度において改善に向けた取組を実施し、令和9年7月に改善報告書を提出する。 なお、対応済み改善事項として、令和6年度において学生募集要項に受け入れ方針を掲載済みである。	岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-1 基準6-1 基準6-2
令和6年3月	アルバータ大学 EST プログラムが、最小催行人数が集まらず、令和元年以降実施に至っていない状況を改善する必要がある。	グローバル推進機構内点検	名古屋大学と連携して学生募集を行っていたものについて、最少催行人数10名を安定的に確保するため、令和5年度より他の国立大学（愛媛大学・熊本大学・静岡大学・千葉大学）とも連携している。また、令和6年度には三重大学も加わるので、さらに充実・強化させる。 (実施実績) 令和5年度 13名、令和6年度 11名	グローバル推進機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
令和6年3月	障害学生支援に関する業務を円滑に進めるため、定期的に学部等・研究科の事務担当と保健管理センター（障害学生支援室）との間での意見交換の場が必要である。	保健管理センター運営委員会	年1回、定期的に学部等・研究科の事務担当と保健管理センター（障害学生支援室）との間で意見交換の場を設ける。	保健管理センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2
令和6年4月	一部の大学構成員の疾病管理や疾病予防だけでなく、全構成員のウェルネス向上を目指していく必要がある。	保健管理センター内の検討	心身の健康に関するセルフチェック、健康情報の閲覧、相談ブースの設置による自己健康管理能力の養成を目的とするウェルネスルームを開設する。	保健管理センター	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2
令和6年4月	文部科学省「人工知能等社会実装研究拠点事業費補助金（オープンアクセス加速化事業）」に、東海国立大学機構として公募申請し即時0A義務化に向けて準備を進めることとなった。	第105回岐阜大学運営会議	令和6年7月に採択され、以下の事業を実施する。 ・戦略的APC支援 ・リポジトリ登録支援システムの開発（名大と共同） ・図書館業務効率化のための環境整備 ・デジタルコンテンツの拡充	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和6年6月	（事務体制） 令和2年に東海国立大学機構が設置されてからの岐阜大学と名古屋大学間の人事交流が活発に行われている。今後も積極的な人事交流が必要である。	令和5年度監事監査概要	課長級から係員級まであらゆるポストで大学間の人事交流を行っており、引き続き行っていく。	総務部（人事企画課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-3
令和6年	（女性教員） 女性教員の増加はかなり厳しい状況	令和5年度監事監査概要	令和3年4月から導入した「若手教員及び女性教員の採用におけるインセンティブの取扱い」を導入してお	総務部（人事企画課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中	基準1-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
6月	にある。人材の好循環が行われるようにするために、財源のインセンティブやシェア秘書制度の充実を図る必要がある。	要	り、引き続き女性教員を採用した部局へのインセンティブ付与を継続して行う他、従前からある研究補助員配置制度の活用を促す。		<input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和 6年 6月	受託研究期間が1年間にも関わらずデータ通信機器、2年分を購入していた。	令和5年度 内部監査報 告の概要(競 争的資金等)	研究期間内のものを購入するか、研究期間に該当する期間での契約を行う。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 6年 6月	労働条件通知書において、研究プロジェクト名称の記載がなく、外部資金での雇用にて業務に従事することが明確にされていない。	令和5年度 内部監査報 告の概要(競 争的資金等)	研究プロジェクト名称を記載する。	監査室 人事企画課	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 6年 6月	物品購入について、納品書に受領者(非常勤職員)の押印のみで、発注者(予算管理者)の確認のサインまたは押印がないものがあった。	令和5年度 内部監査報 告の概要(競 争的資金等)	発注者の受領確認を明らかにする。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和 6年 6月	復命(出張報告)書の用務内容が具体的に記載されていない。	令和5年度 内部監査(旅 費及び謝金 の支出)	出張者が出張事実について具体的に記載するよう周知徹底する。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる 自己点検評 価結果等				
令和 6年 6月	コロナ禍を経て、図書館における学生の利用動向が大きく変わったため、本館の館内ゾーニングの見直しを行う必要がある。	第231回図書館委員会	全館を「多様な形態で学習する場」とし、2階・3階をそれぞれ「アクティブラーニングフロア」「個別学習フロア」と明確に位置づけた上で、最適なゾーニングを検討し、資料の移動や什器の再配置を実現する。	図書館（学術情報課）	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和 6年 6月	教育推進・学生支援機構として、学生の学習成果・教育効果を可視化するシステムを構築する必要がある。	教育推進・学生支援機構内点検	令和5年10月から学生ステータスシステム（Crescendo）の運用を開始し、学生が在学中に身につけた能力をレーダーチャートで可視化し、学生自身で容易に確認できるようにする。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-3 基準4-2 基準6-5
令和 6年 6月	対面・遠隔授業のベストミックスを検討・開発し、必要に応じ、教育プログラムを新設する必要がある	教育推進・学生支援機構内点検	令和5年度から東海国立大学機構として連携開設科目を実施し、受講生にアンケートを行う。アンケート結果を基に、集中講義の検討や遠隔授業の環境整備などに取り組む。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-2 基準6-4
令和 6年 7月	岐阜大学の内部質保証を推進する中核となる組織を構築し、内部質保証に係る自己点検・評価を実施する必要がある。	令和6年度評価室会議（第4回）	岐阜大学全体の内部質保証を推進する中核となる組織として「内部質保証委員会」を設置し、学内の情報共有を図る。 各領域の責任副学長の下、内部質保証に係る自己点検・評価のガイドラインを策定し、自己点検・評価を令和6年度より実施する。	経営企画課 教務課 学術情報課 施設企画課 情報連携推進本部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和 6年 8月	地域科学研究科の収容定員充足率が90%を満たしていない。	法人評価における定員の充足率の	地域科学研究科において、大学院進学説明会を毎年2回開催し、社会人学生や海外からの留学生を含む進学希望者への広報活動を行う。研究科長が教員全員に対	地域科学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済	基準5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
		確認	して留学生を含む学部研究生の積極的な受け入れを呼びかける。また地域科学部企画の一般向け公開講座や岐阜大学ホームカミング日の学部企画行事の際にも大学院への進学を広報するなど、新たな広報活動を行う。今後も本研究科の広報活動を継続的により強化するとともに、現状を踏まえて、地域科学研究科の現在の二専攻制を一専攻制に改組することを視野に検討を続ける。		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和6年9月	法人文書を管理するためのストレージが整備されていない。	職員からの要望	現在、事務共有ストレージに法人文書ファイルを保管しているが、通常業務のために使用する領域が減少する。このため、事務共有ストレージの容量を増強する、あるいは法人文書管理用のストレージを整備するなどの対策を講じる。	情報連携推進本部 情報環境部情報システム運用課	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和6年10月	社会人学生の受入人数を令和9年度までに令和2年度実績(259名)に比べて増加させる。最終的な到達目標として掲げる数値を達成するためには、より一層の取組が必要であると判断する。掲げる数値目標の達成に向け、社会人学生の受入人数の増加に取り組んでいただきたい。	第4期中期目標期間における評価指標に基づく令和5年度実施状況に係る自己点検・評価報告書	正規生ではないが履修証明プログラムを拡充しており、令和5年度からは「気象データアナリスト養成プログラム」の受け入れが開始され、社会人の受け入れ数は増加している。引き続き社会人学生増加に向けた取り組みを推進する。 その他対応について検討中である。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準6-1 基準6-5
令和6年	教員就職率は上昇傾向にあるが目標値に達していない。	令和5年度(令和6年	各学年の特定の時期に「進路希望調査」を実施し、教員志望割合や経年変化等を分析する。その結果を関係	教育学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中	基準2-3 基準6-5

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
11月		度実施)教育の質保証に関する要項に基づく自己点検・評価	委員会で示し、主に指導教員から教職の魅力伝達やきめ細やかな相談を行う体制としており、データの蓄積によりどの時期に教員志望率が低下しやすい傾向にあるかが明らかになってきたので、その時期に合わせて現職教員等による教職の魅力を語る場を設定する。		<input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和6年11月	後期日程入試の入学者に休学・退学を申し出る学生が多い。	令和5年度(令和6年度実施)教育の質保証に関する要項に基づく自己点検・評価	後期日程募集人員を令和3年度25名、令和4年度10名、令和5年度0名と徐々に減らす。その結果、令和5年度入学者で休学・退学を申し出る事案がなくなった。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-2
令和6年11月	セキュリティ研修の受講率が、設定した目標値に到達していない(特に学生)。	富山大学・岐阜大学間の相互監査	セキュリティ研修の受講率を向上させるための対策(システム構築、制度整備など)を講ずる。	情報連携推進本部 (情報管理対策室)	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-1
令和6年11月	岐阜大学における内部質保証体制の改善に伴う施設の内部質保証に係る自己点検・評価に関するガイドラインを策定する。	内部質保証体制の見直し	岐阜大学内部質保証基本方針及び岐阜大学内部質保証実施要項を新たに制定することに伴い、施設の内部質保証に係る自己点検・評価に関するガイドラインを制定する。	施設マネジメント推進室会議	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和6年	岐阜大学における内部質保証体制の改善に伴う情報の内部質保証に係る	内部質保証体制の見直し	岐阜大学内部質保証基本方針及び岐阜大学内部質保証実施要項を新たに制定することに伴い、情報の内部質	情報連携推進本部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中	基準2-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
11月	自己点検・評価に関するガイドラインを策定する。	し	保証に係る自己点検・評価に関するガイドラインを制定する。		<input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和6年12月	岐阜大学における内部質保証体制の改善に伴う図書館の内部質保証に係る自己点検・評価に関するガイドラインを策定する。	内部質保証体制の見直し	岐阜大学内部質保証基本方針及び岐阜大学内部質保証実施要項を新たに制定することに伴い、図書館の内部質保証に係る自己点検・評価に関するガイドラインを制定する。	図書館委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和6年12月	岐阜大学における内部質保証体制の改善に伴う教育・学生支援・学生受入れの内部質保証体制を改善する。	内部質保証体制の見直し	岐阜大学内部質保証基本方針及び岐阜大学内部質保証実施要項を新たに制定する。これに伴い、岐阜大学における教育の質保証に関する要項と教育の質保証に関する自己点検・評価ガイドラインを統合し、これの所掌範囲を教育・学生支援・学生受入れに拡大する。新たに教育活動・教育課程、学生支援及び学生受入れの内部質保証に係る自己点検・評価及び改善・向上活動に関するガイドラインを制定する。	教学企画室 教学委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和7年3月	国際教育研究活動の環境基盤を整備するため、危機管理マニュアルの作成等による危機管理体制を構築する。	部局アクションプランによる自己点検及び評価	平成30年制定(最終改訂令和6年)の「危機管理基本マニュアル(学生関係)海外渡航編」を、学生だけでなく教職員も含めた内容にすることを総務課(岐阜大学)と検討する。	グローバル推進機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準4-2
令和7年4月	検収日と実納品日が違う場合は、検収印の横に実納品日を記載することとされているが、実納品日が記載されてい	令和6年度内部監査(競争的研究費	検収センターの整備及び検収業務の見直しについて(令和4年2月16日管理部会計課長通知)を基に再度周知徹底を図る。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済	基準3-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
	ないものがあった。	等)			<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和7年4月	前金払により支払った相手方による反対給付があったときは、遅滞なく履行の確認をしなければならないとしているが、学会参加費の前金払について、履行の確認がされていないものがあった。	令和6年度内部監査(競争的研究費等)	出張手続きにおいて、学会の参加事実が把握できるため、その書類を学会参加費の経費精算書に編纂する対応を図る。	監査室 財務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和7年4月	内規については一部作成されていたが、通知「個人情報の取扱いマニュアル等について」によるルール、マニュアル等は整備されていなかった。	令和6年度内部監査(個人情報の保護及び管理状況)	各部署の実情に合った内容で実効性を伴うマニュアル等とすることを求める。	監査室 総務部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準3-2
令和7年4月	「教育活動・教育課程」について・領域6の分析項目(29項目)のうち、「教育等のガイドライン」において点検項目に含まれていない分析項目(9項目)がある。	令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果	指摘があった分析項目(9項目)を「教育等のガイドライン」の自己点検・評価ワークシートに加える。	教育推進・学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準2-1
令和7年4月	「学生受入」について・地域科学研究科の実入学者数が入学定員を大幅に下回る状況である。	令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果	総合知を有した高度専門的地域人の養成を目指した魅力的なカリキュラムへの再構築と適正な入学定員を考慮した大学院改組も検討する。改組を実現するまでの間は以下のプランを重点的に実施する。 ① ストレートマスターの確保 ② 社会人学生の確保	教育推進・学生支援機構 地域科学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			③ 外国人留学生の確保			
令和7年4月	「学生受入」について ・自然科学技術研究科の実入学者数は入学定員を大幅に超える状況である。	令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果	各領域（応生系）において、二次募集の実施を希望する領域は理由書を提出し、妥当性について大学院連絡会（応生系）で審議する。令和8年度募集要項に「定員を満たした場合は、二次募集を実施しない可能性がある」旨を追記する。	教育推進・学生支援機構 自然科学技術研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3
令和7年4月	「学生受入」について ・連合農学研究科の実入学者数は入学定員を大幅に超える状況である。	令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果	博士課程の定員管理については特殊な事情もあり、現時点で抜本的な解決策を提示するには至っていない。より適正な定員管理と質の高い人材育成の両立に向けて、FDの実施や制度の見直し、定員増加の可能性も含めた議論を継続する。	教育推進・学生支援機構 連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	基準5-3
令和3年10月	総合農学ゼミナールに関する授業アンケートにおいて、教員や学生間の相互の意見交換の機会を十分に持てなかったことの指摘があった。	令和3年度第1回連合農学研究科教育改善室会議、アンケート結果	コロナのため遠隔実施や宿泊が伴わない講義が中心になっていた。総合農学ゼミナールを対面実施に変更し、夕食後にコミュニケーションの機会を設定した。 根拠資料： 2-3-1-01a_令和3年度第1回教育改善室会議議事録 2-3-2-13_令和4年度（令和5年度実施）自己点検評価報告書P68	連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-5
令和4年8月	リール大学と協定を締結するためには、博士（農学）だけではなく境界領域の科目群を必須とする新たなプログラムに基づく「博士（学術）」を追加する必要がある。	令和4年8月リール大学担当教授との学位プログラム等についての	令和4年8月リール大学の担当教授との懇談において学位プログラム等検討が始まった。当時は令和元年からのIITGとのJDで既に実施している博士「学術」を使うとしていたが、その後JDでの博士（学術）ではなくコチュテルプログラムで協定を締結することとなり、新たに博士（学術）の追加が必要となった。令和	連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-1 基準6-2 基準6-3 基準5-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
		懇談	<p>6年9月2つのコチュテルプログラムを新たに開始した（リール大学（フランス）、ヴィータウタス マグヌス大学（リトアニア））。カリキュラム・科目整備も行い、博士（学術）を追加した。</p> <p>根拠資料：  2-3-1-09a_2022年8月10日リール大学とのJD打合せメモ  2-3-1-10a_2024年4月2日～4月3日リール大学訪問についての報告  2-3-1-11a_令和6年度第5回連合農学研究科代議員会議事録  2-3-1-12a_令和6年度第6回連合農学研究科代議員会議事録  2-3-1-13a_令和6年度第11回連合農学研究科代議員会議事録  2-3-1-15a_令和6年度連合農学研究科_自己点検評価ワークシートP34  2-3-1-22a_令和7年度第6回教学企画室会議報告</p>			
令和5年2月	英語特別プログラムにおける入試科目（英語）の見直しが必要である。	令和5年度第11回連合農学研究科代議員会	<p>英語特別プログラムにおける入試科目（英語）について、令和8年度入試より、得点利用する民間の英語技能試験の種類を TOEFL iBT と IELTS の2つに限定することとした。</p> <p>根拠資料：  2-3-1-14a_令和5年度第11回連合農学研究科代議員</p>	連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準5-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			会議事録 2-3-1-15a_令和5年度第12回連合農学研究科代議員会議事録 2-3-2-09_令和5年度(令和6年度実施)自己点検評価報告書P70			
令和5年9月	入学定員充足率が130%を大幅に超えている。	令和4年度(令和5年度実施)教育等の内部質保証に係る自己点検・評価のガイドラインに基づく自己点検・評価	定員超過問題は執行部でその解決策を模索しているが、入学定員数の母数が小さいため、少しの入学者数の増減が、割合に換算すると大きな数値となるため、厳密なコントロールが難しい実情や国費留学生を受け入れないといけない状況もある。定員数を増やす案も出ているが、未だ対応計画は検討中の状況である。 根拠資料： 2-3-2-34_令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価報告書P2 2-3-1-18a_第2回内部質保証委員会議事要旨 2-3-1-19a_令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価の結果について(対応状況報告) 2-3-1-20a_令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果に対する対応状況への意見について(通知) 2-3-1-21a_第5回内部質保証委員会議事要旨 2-3-1-22a_令和6年度内部質保証に係る自己点検・評価結果に対する対応状況への意見について(報告)	連合農学研究科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準5-3
令和6年	「標準修業年限×1.5」年内修了率が70%を下回っている。	令和5年度(令和6年	コロナ禍で渡日ができない状況での急な入学時期の変更やフィールドワークができない等研究が進まない状	連合農学研究科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中	基準6-8

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
7月		度実施) 教育等の内部質保証に係る自己点検・評価のガイドラインに基づく自己点検・評価	<p>態があった。博士課程の場合は研究の過程だけではなく、成果を求められるため、一定程度の学生は修了することが出来ない場合が多くなる。また、学生の年齢層が高く、家計も独立しているため、家庭の事情や経済的理由により学業を継続できないことも一定程度は出てくる。また、社会人学生を一定数受け入れているが、社業との両立が困難になることもあり、学業を断念する学生も少なくない。)であるが、全国の6連大(岩手、東京農工、鳥取、愛媛、鹿児島、岐阜)の学位授与の基準を分析・本研究科の基準について再考するかの検討中である。</p> <p>根拠資料： 2-3-2-09_令和5年度(令和6年度実施)自己点検評価報告書 2-3-1-06a_令和6年度第1回教育改善室会議議事録 2-3-1-08a_令和7年度第1回教育改善室会議議事録</p>		<input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	
令和6年8月	新プログラム導入後の令和7年度入学生における教育目標とディプロマ・ポリシーの整合性について検証が必要である。	令和6年度第5回連合農学研究科代議員会	<p>令和6年度第11回連合農学研究科代議員会(令和6年12月17日開催)にて、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの変更について承認され、令和7年4月入学生より適用している。新プログラム導入後の令和7年度入学生における教育目標とディプロマ・ポリシーの整合性については本代議員会で検証済みでありその結果、整合性があると判断した。</p> <p>根拠資料：</p>	連合農学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
			2-3-1-11a_令和6年度第5回連合農学研究科代議員会議事録 2-3-1-12a_令和6年度第6回連合農学研究科代議員会議事録 2-3-1-13a_令和6年度第11回連合農学研究科代議員会議事録 2-3-1-16a_令和6年度連合農学研究科_自己点検評価ワークシートP34 2-3-1-23a_令和7年度第6回教学企画室会議報告			
令和7年5月	令和6年度修了生アンケートにおいて「改善すべき」と意見があり、検証すべきである。また、令和6年度3月期アンケートでは、71%の学生が「意味があった」と回答しているが、令和2年度3月期は93%であり、減少している原因等も検証すべきである。	令和7年第1回連合農学研究科教育改善室会議、令和6年度修了生アンケート結果	教育改善室において必要に応じて対応計画を検討中である。 根拠資料： 2-3-1-08a_令和7年度第1回教育改善室会議議事録 2-3-1-17a_令和6年度連合農学研究科修了生アンケート結果	連合農学研究科	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	基準6-8

※指摘事項、意見など、自己点検・評価において、改善・向上が必要と確認された事項すべてについて記載する。

※年月の欄は、機関別内部質保証体制において、確認された年月を記載する。

※関連する基準に関する分析及び判断との整合性に留意する。

**基準 2-5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること**

分析項目 2-5-1 教員の採用及び昇格等にあたって、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績に関する判断の方法等を明確に定め、実際にその方法によって採用、昇格させていること

## 【分析の手順】

- ・教員の採用や昇格等に際し、職階ごとに求める教育上、研究上又は実務上の知識、能力又は実績の水準を定めていることを確認する。
- ・その水準の判断を行う方法を明確に定めていることを確認する。
- ・特に教育研究上の指導能力については、その水準の判断を面接、模擬授業等で行っていることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員（他大学等との兼務者）の採用等に係る規定を確認する。

※大学院の資格審査は様式に記載しなくてよい。

※共同大学院の資格審査は、特記事項に記載する。

- ・教員の採用・昇任の状況（過去5年分）（別紙様式 2-5-1）

令和6年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
教育学部	4人	書面審査、業績審査、面接 4人	6人	書面審査、業績審査 5人 所属講座内において書面審査、業績審査 1人
教育学研究科	1人	書面審査、業績審査 1人	なし	
地域科学部	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	なし	
医学系研究科・医学部	35人	教授 1人 書面審査、業績審査、面接 その他 34人	なし	

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
		当該分野において書面審査、業績審査、面接		
工学部	14人	書面審査、業績審査、面接 14人	5人	書面審査、業績審査、面接 5人
応用生物科学部	6人	書面審査、業績審査、面接 6人	4人	書面審査、業績審査 4人
社会システム経営学環	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	なし	
連合農学研究科	なし		なし	
連合創薬医療情報研究科	1人	書面審査、業績審査、面接 1人	なし	

## 令和5年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
教育学部	1人	書面審査、業績審査、面接 1人	3人	業績審査 2人 所属講座内において書面審査、業績審査 1人
教育学研究科	なし		1人	所属講座内において書面審査、業績審査 1人
地域科学部	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	1人	書面審査、業績審査、面接 1人
医学系研究科・医学部	24人	教授 3人 書面審査、業績審査、面接 その他 21人 当該分野において書面審査、業績審査、面接	3人	教授 1人 書面審査、業績審査、面接 その他 2人 当該分野において書面審査、業績審査、面接
工学部	6人	書面審査、業績審査、面接 6人	8人	書面審査、業績審査、面接 8人
応用生物科学部	6人	書面審査、業績審査、面接 6人	8人	書面審査、業績審査 8人
社会システム経営学環	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	なし	
連合農学研究科	なし		なし	

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
連合創薬医療情報研究科	なし		なし	

## 令和4年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
教育学部	なし		4人	書面審査、業績審査 2人 所属講座内において業績審査 2人
教育学研究科	1人	書面審査、業績審査、面接 1人	1人	書面審査、業績審査 1人
地域科学部	3人	書面審査、業績審査、面接 3人	3人	書面審査、業績審査、面接 3人
医学系研究科・医学部	29人	教授 1人 書面審査、業績審査、面接 その他 28人 当該分野において書面審査、業績審査、面接	5人	教授 1人 書面審査、業績審査、面接 その他 4人 当該分野において書面審査、業績審査、面接
工学部	10人	書面審査、業績審査、面接 10人	12人	書面審査、業績審査、面接 12人
応用生物科学部	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	4人	書面審査、業績審査 4人
社会システム経営学環	3人	書面審査、業績審査、面接 3人	なし	
連合農学研究科	なし		なし	
連合創薬医療情報研究科	なし		なし	

## 令和3年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
教育学部	なし		なし	
教育学研究科	1人	書面審査、業務審査 1人	なし	
地域科学部	2人	書面審査、業績審査、面接 2人	2人	書面審査、業績審査、面接 2人

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
医学系研究科・医学部	26人	教授 3人 書面審査、業績審査、面接 その他 23人 当該分野において書面審査、業績審査、面接	10人	教授 2人 書面審査、業績審査、面接 その他 8人 当該分野において書面審査、業績審査、面接
工学部	3人	書面審査、業績審査、面接 3人	2人	書面審査、業績審査、面接 2人
応用生物科学部	1人	書面審査、業績審査、面接 1人	5人	書面審査、業績審査 5人
社会システム経営学環	なし		なし	
連合農学研究科	なし		なし	
連合創薬医療情報研究科	1人	書面審査、業績審査、面接 1人	1人	書面審査、業績審査、面接 1人

## 令和2年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
教育学部	なし		7人	書面審査、業務審査 3人 所属講座内において業務審査 4人
教育学研究科	1人	書面審査、業務審査、面接 1人	2人	書面審査、業務審査 2人
地域科学部	4人	書面審査、業績審査、面接 4人	なし	
医学系研究科・医学部	21人	教授 2人 書面審査、業績審査、面接 その他 19人 当該分野において書面審査、業績審査、面接	8人	教授 3人 書面審査、業績審査、面接 その他 5人 当該分野において書面審査、業績審査、面接
工学部	3人	書面審査、業績審査、面接 3人	3人	書面審査、業績審査、面接 3人
応用生物科学部	5人	書面審査、業績審査、面接 5人	3人	書面審査、業績審査 3人
連合農学研究科	なし		なし	

## 別紙様式 2 - 5 - 1

岐阜大学

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
連合創薬医療情報研究科	なし		なし	
新学部設置準備室（社会システム 経営学環）	なし		1人	書面審査、業績審査、面接 1人

基準 2-5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2-5-2 教員の教育活動、研究活動及びその他の活動に関する評価を継続的に実施していること

【分析の手順】

- ・教員の教育及び研究活動に関する評価を継続的（定期的）に実施すること、及び、教員評価の目的を定めていることについて、規則等で規定していることを確認する。
  - ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員に係る教員評価の実施について規則等で規定していることを確認する。
  - ・その他の活動について教員評価を実施している場合は、それを含めて確認する。
- ※その他の活動とは、例えば、管理運営、社会貢献、診療を含む。
- ・規定に基づいて実施されていることについて、評価実施年度、評価対象者、評価結果を確認する。

・教員業績評価の実施状況（別紙様式 2-5-2）

評価実施年度	評価対象者数	評価結果	備考
年度評価（令和6年度）	694人	特に顕著 8人 顕著 129人 良好 545人 要努力 12人	
年度評価（令和5年度）	681人	特に顕著 7人 顕著 116人 良好 548人 要努力 10人	
年度評価（令和4年度）	697人	特に顕著 7人 顕著 129人	

## 別紙様式 2 - 5 - 2

岐阜大学

評価実施年度	評価対象者数	評価結果	備考
		良好 554 人 要努力 8 人	
関門評価（令和6年度）	91 人	特に顕著 2 人 顕著 5 人 良好 81 人 要努力 3 人	
関門評価（令和5年度）	98 人	顕著 7 人 良好 91 人	
関門評価（令和4年度）	103 人	特に顕著 2 人 顕著 4 人 良好 96 人 要努力 1 人	

※直近3年程度の実施状況を記載する。

基準 2-5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2-5-3 評価の結果、把握された事項に対して評価の目的に則した取組を行っていること

【分析の手順】

- ・評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分、改善への指導等に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。
  - ・分析項目 2-5-2 において確認した評価結果ごとの反映実績を確認する。
  - ・高い評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。
  - ・低い評価結果を、改善への指導を実施する等の規定がある場合は、その規定を確認する。
  - ・上記のほか、継続的な研究成果の創出のために必要な措置や処遇等（研究専念期間の設定、産休・育休等ライフイベントに対応した研究環境維持のための措置など）に関する規定がある場合は、その規定を確認する。
- ・評価結果に基づく取組（別紙様式 2-5-3）

※直近 3 年程度の取組を記載する。

- ・評価結果に基づく取組（別紙様式 2-5-3）

評価実施年度	評価対象者数	評価結果に基づく取組	備考
年度評価（令和 6 年度）	694 人	勤勉手当に反映（増額 86 人） （減額 8 人） 業績年俸に反映（増額 49 人） （減額 2 人）	
年度評価（令和 5 年度）	681 人	勤勉手当に反映（増額 76 人） （減額 5 人）	

		業績年俸に反映 (増額 44 人) (減額 4 人)	
年度評価 (令和 4 年度)	697 人	勤勉手当に反映 (増額 91 人) (減額 5 人) 業績年俸に反映 (増額 37 人) (減額 3 人)	

評価実施年度	評価対象者数	評価結果に基づく取組	備考
関門評価 (令和 6 年度)	91 人	基本年俸に反映 3 人 勤勉手当に反映 (増額 2 人) 職員表彰 2 人 シニア教授等の称号の付与 2 人	
関門評価 (令和 5 年度)	98 人	基本年俸に反映 1 人	
関門評価 (令和 4 年度)	103 人	基本年俸に反映 2 人 勤勉手当に反映 (増額 2 人) 職員表彰 2 人 シニア教授等の称号の付与 2 人 サバティカル研修 1 人	実際にサバティカル研修を行ったのは令和 6 年 4 月～10 月

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 4 授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント（FD）を組織的に実施していること

【分析の手順】

・FDの実施内容・方法（教育方法等の研究・研修、教員相互の授業見学等）及び実施状況（教員参加状況を含む。）を確認する。

※教員に対する研修であっても、授業の内容及び方法の改善を図るための研修ではないものについては、分析項目 3 - 4 - 2 において確認する。

・FDの内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 2 - 5 - 4）

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
2024 年度前学期授業評価アンケートについて	教育学部	（教育学部・教育学研究科）教授会にて前学期授業評価アンケート実施の目的やアンケート項目の確認を行った。	84
2024 年度前学期・後学期授業評価アンケートについて	教育学部	（教育学部・教育学研究科）教授会にて前学期授業評価アンケート結果概要や後学期授業評価アンケート実施の目的、アンケート項目の確認を行った。	85
男女共同参画室 FD2024 岐阜大学における男女共同参画推進の取り組み	男女共同参画室	（地域科学部・地域科学研究科）教授会前に実施 岐阜大学における男女共同参画推進の取り組みを紹介していただき、理解を深めるとともに啓発を行った。	34
障害を理由とする差別の解消の推進等に関する研修会	障害者支援室	（地域科学部・地域科学研究科）教授会前に実施 障害者支援室の取組、手続き方法について紹介いただいた。また関連法令について理解を深めた。	33
国際交流プログラム学生 FD	国際交流委員会	（地域科学部・地域科学研究科）教授会前に実施 国際交流プログラムにて長期留学をした学生による留学報告。全教員に留	34

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
		学で得た内容をフィードバックすることで、授業の改善に活かすことができるきっかけづくりを行った。	
選択臨床実習 FD・担当者説明会	医学科教務厚生委員会 医師育成推進センター	(医学部医学科) 医師育成推進センターと連携して、附属病院医師及び実習協力病院医師を対象とした臨床実習指導医 FD を継続実施した。同 FD では、今後の臨床実習の在り方について情報を共有し、診療現場での学生評価の方法、ポートフォリオの活用、医療者にふさわしくない振る舞いをした学生への対応を意見交換し、選択臨床実習の授業内容や指導方法の改善を図った。	84
FD 公開授業(2024/07/04)	看護学科 広報・情報処理委員会	(医学部看護学科・医学系研究科看護学専攻) 成人・老年病態論公開講義 講師：兼村信宏先生 @看護学科講義室 1 上記科目について公開授業を実施した。指導方法や授業改善を図った。	37
FD 公開授業(2024/07/18)	看護学科 広報・情報処理委員会	(医学部看護学科・医学系研究科看護学専攻) 成人・老年病態論公開講義 講師：兼村信宏先生 @看護学科講義室 1 上記科目について公開授業を実施した。指導方法や授業改善を図った。	19
FD 公開授業(2025/01/10)	看護学科 広報・情報処理委員会	(医学部看護学科・医学系研究科看護学専攻) 地域生活体験実習 I 全体発表会 上記科目について公開授業を実施した。指導方法や授業改善を図った。	28
FD 研修会(2024/07/28)	総務部人事労務課・学務部学生支援課	(医学部看護学科・医学系研究科看護学専攻) 障がい者差別解消法(岐阜大学の取り組み)研修。障害者差別解消法の改正に伴う合理的配慮提供の義務化について、岐阜大学の取り組み・体制について情報共有した。	29
FD 研修会(2024/07/28)	学務部学生支援課	(医学部看護学科・医学系研究科看護学専攻)	29

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
		自殺対策について、心の健康とメンタルヘルスリテラシーの重要性や精神疾患（うつ病、不安障害など）との関連について情報共有した。	
2024 年度 FD	自然科学技術研究科	（工学部・応用生物科学部・自然科学技術研究科） 指導教員と研究室配属学生間のコミュニケーションの改善を図るために、「研究指導を円滑にするために」（2024/11/20）と題してオンラインによる講演（欠席者は後日録画視聴）を行った。※岐阜大学応用生物科学部及び工学部の教授会前に実施	190
環境学とわたし	Co デザイン研究センター	（社会システム経営学環） 教員が自身の研究内容を発表し、教員間で共有した。教授会前に実施。	18
障害を理由とする差別の解消の推進等に関する研修会	保健管理センター	（社会システム経営学環） 障害者差別解消法の改正に伴う合理的配慮提供の義務化について、岐阜大学の取組み・体制について共有した。教授会前に実施。	16
令和 6 年度情報セキュリティセミナー	情報連携推進本部情報管理対策室	（社会システム経営学環） 情報セキュリティにおける現状・対策を共有した。教授会前に実施。	16
次年度シラバスの作成に関する留意点—シラバス確認における修正依頼ポイント	社会システム経営学環	（社会システム経営学環） 次年度シラバスの作成に関する留意点や、教務・入試専門委員会にて実施したシラバスチェック後の修正依頼ポイントについて共有した。 教授会前に実施。	17
学校教育・特別支援学校教育臨床実習ガイダンス ～実習の概要・年度当初の動き～	教育学研究科	教職大学院における「学校教育臨床実習」について、実習担当教員より、年度当初の指導教員の具体的な動きや実習校との関わり方等の教示を行った。	85
学校教育・特別支援学校教育臨床実習	教育学研究科	教職大学院における「基礎実習」及び「学校教育臨床実習」について、実	84

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
ガイダンス ～基礎実習の進め方と M2 実習の今後の動きについて～		習担当教員より、指導教員の具体的な動きや実習校との関わり方等の教示を行った。	
FD	共同獣医学研究科	第 4 回研究科委員会 (2024/7/24) にて、「研究科共通科目「アカデミック・イングリッシュ」の改善に向けて」と題し、6 月に開講された研究科共通科目「アカデミック・イングリッシュ」の受講学生による授業アンケートを基に実施した。	21
FD	共同獣医学研究科	第 7 回研究科委員会 (2024/9/25) にて、「鳥取大学との共同授業「学際領域特別演習」の改善に向けて」と題し、2024/9/2-3 に開講された鳥取大学との共同授業「学際領域特別演習」の受講学生による授業アンケートを基に実施した。	21
FD	共同獣医学研究科	第 10 回研究科委員会 (2024/12/25) にて、「成績評価の分布の点検について」と題し、教育研究開発推進センターで分析・点検した結果を基に実施した。	23
FD	共同獣医学研究科	第 14 回研究科委員会 (2025/3/26) にて、「研究科共通科目「生物情報解析学特論」の改善に向けて」と題し、2025/2/4 に開講された研究科共通科目「生物情報解析学特論」の受講学生による授業アンケートを基に実施した。	21
令和 6 年度岐阜大学大学院連合農学研究科教員 FD	連合農学研究科	「教育力向上に向けて 教員 FD」資料を作成・全教員に配布を行なった。(令和 6 年度は 5 月)	岐阜大学 84 静岡大学 42
FD 講演会	連合創薬医療情報研究科	国際化の意識向上のための FD と題し外部講師による講演会・グループディスカッションを開催した。	10
FD	教育推進・学生支援機構	令和 6 年度東海国立大学機構教育グッドプラクティス機構長特別表彰受	29

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
	基盤教育センター	賞の名古屋大学教員を招いて、質の向上と効率の両立をテーマに、他の講義にも応用可能な汎用性の高い方法論の共有をした。 ・対面及び Zoom のハイブリッド開催	
FD	教育推進・学生支援機構 基盤教育センター	横浜国立大学グッドプラクティス集の概要とともに、具体的な事例を取り上げ、生成AIを大学教育でより効果的に活用する方法について講演。より質の高い教育の実現に生成AIがどのように貢献できるかをともに考えた。 ・対面及び Zoom のハイブリッド開催	27

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 5 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が配置され、それらの者が適切に活用されていること

【分析の手順】

- ・教育課程を展開する上で（大学の目的等に照らして）必要な教務や厚生補導等を担う職員、教育活動の支援や補助等を行う職員、図書館の業務に従事する職員等の配置状況を確認する。
- ・演習、実験、実習又は実技を伴う授業を補助する職員の配置状況を確認する。
- ・指導補助者（当該授業科目を担当する教員以外の教員、TA等の教育補助者（大学設置基準第8条第3項））を配置している場合は、その定義・業務内容や採用等に係る手続きが規定されていること、配置状況、活用状況を確認する。

- ・教育支援者、指導補助者（教育補助者）一覧（別紙様式 2 - 5 - 5）

教育支援者

職種	所属	常勤	非常勤	計
教務関係や厚生補導等を担う職員	学務部教務課教務係	2	2	134
	学務部教務課教学 DX 係	2	3	
	学務部教務課全学共通教育事務室全学教育係	1	1	
	学務部教務課全学共通教育事務室修学指導係	2	5	
	学務部教育連携課地域人材育成係	1	1	
	学務部教育連携課連携教育係	2	3	
	学務部教育連携課地域連携係	2	1	
	学務部学生支援課学生支援係	4	6	
	学務部学生支援課就職支援室	2	3	
	学務部入試課入学試験係	2	1	

職種	所属	常勤	非常勤	計
	学務部国際事業課国際総務室国際総務係	2	7	
	学務部国際事業課留学支援室留学生支援係	3	6	
	教育学部学務係	5	3	
	地域科学部学務係	3	2	
	医学部医学科学学務係	5	3	
	医学部看護学科学務係	3	3	
	工学部学務係	6	3	
	工学部大学院係	3	5	
	応用生物科学部学務係	6	4	
	社会システム経営学環事務部連係課程係	2		
	応用生物科学部連合大学院事務室連合獣医学係	1	2	
	応用生物科学部事務部連合大学院事務室連合農学係	2	5	
	大学院連合創薬係	2	2	
	教育活動の支援や補助等を行う職員	医学部看護学科		
工学部		9	1	
応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター		8	9	
図書館の業務に従事する職員	本館	9	10	22
	医学図書館	1	2	

## 指導補助者（教育補助者）

職種	教育研究上の基本組織等	総科目数	配置科目数	延べ人数	備考
TA	教育学部	501	52	61	
TA	地域科学部	140	7	10	
助手	医学部看護学科	77	13	13	
TA	工学部	508	62	394	
TA・SA	応用生物科学部	171	48	217	
TA	社会システム経営学環	81	2	2	

※職種欄には、大学で規定する指導補助者の職種（例えば、TA、助手等）を記載する。

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 6 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が担当する業務に応じて、研修の実施など必要な質の維持、向上を図る取組を組織的に実施していること

【分析の手順】

・研修等の方針、内容・方法及び実施状況等を確認する。

※教員を除く指導補助者（教育補助者）に対しては必要な研修を行うものとする。

※教育支援者に対する研修であっても、教育活動に関わる研修ではないものについては、分析項目 3 - 4 - 2 において確認する。

・教育支援者等に対する研修等内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 2 - 5 - 6）

職種	研修名	研修内容	主催者	回数	参加 延べ人数
教務関係や厚生補導等を担う職員	令和 6 年度 東海・北陸地区学生指導研修会	講演、事例紹介、班別討議	東海・北陸・近畿地区学生指導研究会	1 回	1 人
教育活動の支援や補助等を行う職員	令和 6 年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修（電気・電子コース）	講義・施設見学・実習等	国立大学協会および東海・北陸地区国立大学法人等	1 回	1 人
	令和 5 年度名古屋大学技術職員研修（装置開発コース）	講義・機械の操作実習・溶接技術実習等	東海国立大学機構名古屋大学	1 回	1 人
	第 4 回東海国立大学機構技術発表会	研究成果発表・意見交換会	東海国立大学機構	1 回	50 人

職種	研修名	研修内容	主催者	回数	参加 延べ人数
図書館の業務に従事する職員	第71回国立大学図書館協会総会及び研究集会	学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた大学及び図書館における対応について	国立大学図書館協会 (当番館：宮崎大学)	1回	1人
	令和6年度岐阜県大学図書館協議会研修会（講演会）	学術情報の収集、整備、運営について	岐阜県大学図書館協議会 (当番館：情報科学芸術大学院大学)	1回	4人
	OA加速化に関する情報交換会・国際シンポジウム	大学における研究データサービスの導入と展開	九州大学データ駆動イノベーション本部 研究データ管理支援部門	1回	1人
	令和6年度岐阜県図書館・岐阜大学共催研修会	図書館とAI	岐阜県図書館・岐阜大学	1回	6人
	学術情報リテラシー教育研修	実習サポートの技術を高める	学術情報リテラシーPT（名古屋大学・岐阜大学図書館）	1回	1人
指導補助者（教育補助者）	初年次セミナー説明会	教育補助の方法について学ぶ	応用生物科学部	1回	32人
	岐阜大学 TA（Teaching Assistant）研修	Microsoft Forms にログインし、指導補助者（ティーチング・アシスタント）に必要な事項について学ぶ	東海国立大学機構 QTA・GSI トレーニングセンター	採用年度 に1回	研修実施：609人（実数）

基準3-1 財務運営が大学等の目的に照らして適切であること  
分析項目3-1-2 教育研究活動に必要な予算を配分し、経費を執行していること

## 【分析の手順】

- ・過去5年間の予算・決算の状況を確認する。
- ・各項目に関し、30%以上乖離している場合は、その理由を確認する。
- ・経常損失がある場合は、その理由を確認する。
- ・特別損失が過大である場合は、その理由を確認する。

予算・決算の状況（過去5年分）（別紙様式3-1-2）

（単位：千円）

予算の部	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用	43,796,516	43,992,844	38,682,324	41,811,132	42,712,001
教育研究経費	4,432,607	3,524,594	3,064,837	3,025,054	3,125,049
診療経費	13,596,540	13,606,303	11,398,665	14,690,614	15,510,701
人件費	20,273,706	20,676,850	18,845,223	18,845,223	18,845,223
一般管理費	841,360	983,330	1,051,566	1,051,566	1,051,566
その他	4,652,303	5,201,767	4,322,033	4,198,675	4,179,462
経常収益	44,610,938	44,367,668	42,052,353	44,316,478	45,146,903
運営費交付金収益	10,117,103	10,538,808	10,524,194	10,249,955	9,932,467
学納金収益（入学、授業、検定料）	4,363,560	4,337,669	4,147,909	4,147,909	4,147,909
附属病院収益	24,570,706	23,872,495	21,936,825	25,071,057	25,838,118
補助金・寄附金収益	2,032,176	1,240,141	2,244,767	1,550,436	1,761,566
その他	3,527,393	4,378,555	3,198,658	3,297,121	3,466,843

## 決算の部

（単位：千円）

決算の部	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用	42,492,076	45,383,588	47,543,489	48,958,655	52,104,418
教育研究経費	4,355,316	4,703,930	4,600,769	4,642,207	5,163,426
診療経費	14,768,351	16,189,781	18,179,192	20,164,287	21,037,889
人件費	20,269,073	20,816,585	20,665,258	20,545,062	21,802,002
一般管理費	1,262,659	1,553,490	1,392,589	1,263,113	1,530,604
その他	1,836,678	2,119,802	2,705,681	2,343,986	2,570,497
経常収益	44,544,878	47,751,462	50,419,029	50,775,228	53,456,586
運営費交付金収益	10,155,522	10,602,460	10,803,981	10,356,779	10,843,778
学納金収益（入学、授業、検定料）	4,252,545	4,086,612	4,441,624	4,444,596	4,482,751
附属病院収益	23,383,984	25,404,784	27,370,251	29,176,669	30,461,724
補助金・寄附金収益	2,931,707	2,867,027	3,861,489	2,980,881	3,131,821
その他	3,821,120	4,790,579	3,941,685	3,816,304	4,536,512

以下のうち、±30%以上乖離している場合は、その理由を確認する。

（単位：千円）

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用					
教育研究経費	1.70%	-33.50%	-50.10%	-53.50%	-65.20%
診療経費	-8.60%	-19.00%	-59.50%	-37.30%	-35.60%
人件費	0.00%	-0.70%	-9.70%	-9.00%	-15.70%
一般管理費	-50.10%	-58.00%	-32.40%	-20.10%	-45.60%
その他	60.50%	59.20%	37.40%	44.20%	38.50%
経常収益					
運営費交付金収益	-0.40%	-0.60%	-2.70%	-1.00%	-9.20%
学納金収益（入学、授業、検定料）	2.50%	5.80%	-7.10%	-7.20%	-8.10%
附属病院収益	4.80%	-6.40%	-24.80%	-16.40%	-17.90%
補助金・寄附金収益	-44.30%	-131.20%	-72.00%	-92.30%	-77.80%
その他	-8.30%	-9.40%	-23.20%	-15.70%	-30.90%

## 基準 3-2 管理運営のための体制が明確に規定され、機能していること

分析項目 3-2-2 法令遵守に係る取組及び危機管理に係る取組のための体制が整備されていること

## 【分析の手順】

- ・事業者としての大学に課される法令遵守事項等への対応体制の整備状況として、責任者の役職、責任者の判断と業務遂行を支援する組織、それらの業務及び組織の根拠となる規定を確認する。
- ・予期できない外的環境の変化等に対応するための、危機管理等に対応する責任者の役職、責任者の判断と業務遂行を支援する組織、それらの業務及び組織の根拠となる規定を確認する。

## ・法令遵守事項一覧（別紙様式 3-2-2）

遵守すべき義務	規定等整備状況	責任部署	備考
情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構における情報公開に関する取扱規程</li> <li>・東海国立大学機構における情報公開に関する取扱規程施行細則</li> <li>・東海国立大学機構における保有個人情報の開示等に関する取扱規程</li> <li>・東海国立大学機構における保有個人情報の開示等に関する取扱規程施行細則</li> <li>・東海国立大学機構情報公開・個人情報保護審査委員会規程</li> <li>・東海国立大学機構の情報公開における開示・非開示の審査基準</li> <li>・岐阜大学入試情報公開規程</li> <li>・岐阜大学入試情報公開実施細則</li> </ul>	総務部総務課 学務部入試課	

遵守すべき義務	規定等整備状況	責任部署	備考
個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構個人情報保護規程</li> <li>・ 東海国立大学機構個人情報保護規程施行細則</li> <li>・ 東海国立大学機構情報公開・個人情報保護審査委員会規程</li> <li>・ 東海国立大学機構における個人情報の保護に関する基本方針</li> <li>・ 岐阜大学特定個人情報取扱要項</li> <li>・ 岐阜大学医学部附属病院個人情報保護規程</li> </ul>	総務部総務課 総務部人事企画課 岐大病院事務部	
公益通報者保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構における公益通報者の保護等に関する規程</li> </ul>	監査室	
ハラスメント防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構ハラスメント防止対策規程</li> <li>・ 岐阜大学ハラスメント防止等に関する規程</li> </ul>	総務部人事労務課	
安全保障輸出管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構安全保障輸出管理規程</li> <li>・ 東海国立大学機構安全保障輸出管理要項</li> </ul>	学術研究・産学官連携推進統括本部学術連携リスクマネジメント統括室 研究戦略部研究安全管理課	
生命倫理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構における人を対象とする生命科学・医学系研究に関する規程</li> <li>・ 岐阜大学における人を対象とする生命科学・医学系研究に関する規程</li> <li>・ 岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会規程</li> <li>・ 岐阜大学大学院医学系研究科ヒト ES 細胞使用に関する規程</li> </ul>	研究戦略部研究安全管理課 医学系研究科・医学部	
動物実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海国立大学機構動物実験等取扱規程</li> <li>・ 岐阜大学動物実験取扱規程</li> </ul>	研究戦略部研究安全管理課	

別紙様式 3 - 2 - 2

岐阜大学

遵守すべき義務	規定等整備状況	責任部署	備考
遺伝子組換え実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構遺伝子組換え実験規程</li> <li>・岐阜大学遺伝子組換え実験安全委員会規程</li> <li>・岐阜大学遺伝子組換え実験規程</li> </ul>	研究戦略部研究安全管理課	
病原体安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構病原体等安全管理規程</li> <li>・岐阜大学病原体等安全管理規程</li> <li>・岐阜大学病原体等安全管理委員会規程</li> </ul>	研究戦略部研究安全管理課	

※大学の状況に応じて、その他の遵守すべき義務を、欄を追加して記載する。

・危機管理体制等一覧（別紙様式 3 - 2 - 2）

危機管理事項	規定等整備状況	責任部署	備考
防火・防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構災害対策規程</li> <li>・岐阜大学防災管理規程</li> <li>・大規模災害対策マニュアル（第 11 版）</li> </ul>	総務部総務課	
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構情報セキュリティ対策基本方針</li> <li>・東海国立大学機構情報セキュリティ対策基本規程</li> <li>・岐阜大学情報システム運用基本規程</li> <li>・岐阜大学情報システム運用・管理細則</li> <li>・東海国立大学機構 情報格付け基準</li> <li>・東海国立大学機構情報格付け取扱手順</li> </ul>	情報環境部情報企画課	
研究費等不正使用、研究活動に係る不正行為防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構における研究費等の不正使用防止に関する規程</li> <li>・東海国立大学機構における研究上の不正行為に関する取扱規程</li> </ul>	東海国立大学機構研究費等不正使用防止計画委員会 研究戦略部研究安全管理課	

## 別紙様式 3 - 2 - 2

岐阜大学

危機管理事項	規定等整備状況	責任部署	備考
	・ 岐阜大学公正研究推進室規程		
危機対応	・ 東海国立大学機構リスク管理規程 ・ 東海国立大学機構リスク管理委員会規程	総務部総務課	

別紙様式 3 - 3 - 1

基準 3 - 3 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること

分析項目 3 - 3 - 1 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること

【分析の手順】

- ・円滑な管理運営の実現に資するための組織について、役割や人員の配置状況、責任体制、規模を確認する。
- ・管理運営に係る組織一覧（部署ごとの人数（分析項目 2 - 5 - 5 教育支援者を含む。))（別紙様式 3 - 3 - 1）

部署	主な役割	常勤	非常勤	計	備考
機構事務局総務部	大学の事務に関する総合調整、広報及び人事に関すること等	21	16	37	
機構事務局経営企画部	総合的戦略の企画立案に関すること等	7	1	8	
機構事務局財務部	財務に係る施策の企画、立案並びに推進に関すること等	23	14	37	
機構事務局施設統括部	土地、建物、工作物及び立木竹に関する施策の企画、立案並びに整備・維持管理に関すること等	24	6	30	
機構事務局情報環境部	情報基盤の整備に関する施策の企画、立案並びに推進に関すること等	8	7	15	
機構事務局岐大病院事務局	附属病院経営に関する企画、立案並びに実施に関すること等	80	35	115	
岐阜大学教学事務部門研究推進部	学術研究の支援及び社会との連携に関する施策の企画、立案並びに推進に関すること等	37	14	51	
岐阜大学教学事務部門学務部	教務、教学企画、教養教育、学生支援、入試、グローバル化に関する施策の企画、立案並びに推進に関すること等	39	31	70	

部署	主な役割	常勤	非常勤	計	備考
	ること等				
岐阜大学教学事務部門学術情報課	図書館に係る施策の企画、立案並びに推進に関する こと等	10	31	41	
岐阜大学教学事務部門学部等事務 部	学部及び研究科運営に関する企画及び立案並びに実 施に関すること等	101	72	173	
機構監査室	内部監査の企画・立案及び執行に関すること等	1	1	2	
岐阜大学 Development Office	岐阜大学基金の推進に関すること等	2	1	3	
教育学部事務部	教育学部における事務全般	17	12	29	
地域科学部事務部	地域科学部における事務全般	8	5	13	
医学部事務部	医学部における事務全般	29	17	46	
工学部事務部	工学部における事務全般	23	12	35	
応用生物科学部事務部	応用生物科学部における事務全般	15	18	33	
社会システム経営学環事務室	社会システム経営学環における事務全般	3	1	4	
応用生物科学部連合大学院事務室	連合大学院における事務全般	4	5	9	
大学院連合創薬係	連合創薬医療情報研究科における事務全般	2	2	4	

別紙様式 3-4-1

岐阜大学

基準 3-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者との連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること

分析項目 3-4-1 教員と事務職員等とが適切な役割分担の下、必要な連携体制を確保していること

【分析の手順】

- ・大学の管理運営のための組織の責任体制（分析項目 3-2-1）と事務組織（分析項目 3-3-1）の関係を確認する。
- ・大学の管理運営に係る合議体に、教員と事務職員が構成員として参加していることを確認する。

※役割分担が適切であるとは、教員と事務職員等がそれぞれの役割分担において責任を有しつつ協力して円滑な管理運営の実現に資する状況にあることを想定している。

・教職協働の状況（別紙様式 3-4-1）

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
運営会議	医学部附属病院長	事務統括	岐阜大学運営会議規程
部局長・部長会	学部長 学環長 研究科長 医学部附属病院長 高等研究院長 糖鎖生命コア研究所長 保健管理センター長 図書館長 教学推進・学生支援機構 学術研究・産学官連携推進本部長	事務統括 岐阜大学教学事務部門各部長 岐大病院事務部長	岐阜大学部局長・部長会規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	グローカル推進機構長 情報連携推進本部長 地域連携推進本部長 その他学長が必要と認め、指名した者 若干名		
災害対策室	室長 高等研究院地域減災研究センターから選出された者 2人以上 その他室長が必要と認めた者	事務統括 総務部総務課主幹 施設統括部施設企画課主幹 施設統括部建築課主幹 研究推進部研究推進課長 学務部教務課長 情報環境部情報システム運用課主幹 岐大病院事務部総務課長 各学部等事務長	岐阜大学災害対策室規程
大規模災害対策委員会	学部長 学環長 研究科長 医学部附属病院長 高等研究院長 糖鎖生命コア研究所長 保健管理センター長 図書館長 教学推進・学生支援機構 学術研究・産学官連携推進本部長	事務統括 岐阜大学教学事務部門各部長 岐大病院事務部長	岐阜大学大規模災害対策委員会規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	グローバル推進機構長 情報連携推進本部長 地域連携推進本部長 その他委員会が必要と認める者		
旧早野邸セミナーハウス運営委員会	学部（医学系研究科を含む。）が選出する大学教員 各1名 その他委員会が必要と認める者	事務局次長 研究推進部長 学務部長	岐阜大学旧早野邸セミナーハウス運営 委員会規程
広報企画室	学長が指名する室長 大学教員 その他室長が必要と認めた者	総務部広報課主幹 学務部から選出された課長 総務部広報課広報室から選出された 者	岐阜大学広報企画室規程
【機構】環境安全・防災統括本部会議	統括本部長 統括本部副本部長 統括本部環境安全統括室長 統括本部災害対策統括室長 統括本部環境安全管理室及び災害対策統括室の 各部門長 機構が設置する国立大学の保健管理に関する組 織の長 その他統括本部長が必要と認めた者	機構本部事務局（岐大病院事務部、 名大病院事務部、岐阜大学教学事務 部門及び名古屋大学教学事務部門を 除く。）の各部長	東海国立大学機構環境安全・防災統括本 部会議規程
【機構】環境安全・防災統括本部災害 対策統括室防災統括会議	災害対策統括室長 災害対策統括室副室長 岐阜大学高等研究院地域減災研究センターの教	機構本部事務局（岐大病院事務部、 名大病院事務部、岐阜大学教学事務 部門及び名古屋大学教学事務部門を	東海国立大学機構環境安全・防災統括本 部災害対策統括室防災統括会議規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	員のうちから1名 名古屋大学減災連携研究センターの教員のうち から1名 災害対策統括室の各部門長 その他室長が必要と認めた者	除く。)の各部長	
評価室	評価室長 大学職員 5人以上 本学に勤務する職員以外の者 1人以上 その他室長が必要と認めた者	事務局次長	岐阜大学評価室規程
内部質保証委員会	その他委員長が必要と認めた者	事務局次長	岐阜大学内部質保証委員会規程
基金運営委員会	学部長（医学部にあっては医学系研究科長） 学環長 （学外有識者 3名） 医学部附属病院長（その他委員会が必要と認める 者）	事務局次長（その他委員会が必要と 認める者）	岐阜大学基金規程
校友会運営委員会	学部長 学環長 研究科長 医学部附属病院長（その他会長が必要と認めた 者）	事務局次長（その他会長が必要と認 めた者）	岐阜大学校友会規程
男女共同参画推進室	男女共同参画推進室長 大学教員 5人以上 その他室長が必要と認める者	総務部人事労務課主幹 男女共同参画推進事務室員	岐阜大学男女共同参画推進室規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
多様性人財活用推進会議	部局長 その他推進会議が必要と認める者	事務局次長 事務局の各部長 岐大病院事務部長 施設統括部次長（その他推進会議が必要と認める者）	多様性人財活用推進会議要項
ハラスメント防止委員会	学部長 学環長 医学系研究科長 グローバル推進機構日本語・日本文化教育センター長 保健管理センター長 医学部附属病院長 （防止委員会が必要と認めたときは、弁護士、カウンセラー等学外の専門家を委員に加えることができる。）	事務局次長 学務部長	岐阜大学ハラスメント防止等に関する規程
放射線安全管理委員会	各学部、学環及び医学部附属病院の放射性同位元素・放射線を取り扱う大学教員から選出された者 各1人 高等研究院科学研究基盤センターの放射性同位元素実験に携わる大学教員 1人 各取扱施設の放射線取扱主任者 保健管理センターから選出された大学教員 1人	総務部人事労務課主幹	岐阜大学放射線安全管理委員会細則
保育園運営協議会	園長	総務部人事労務課主幹	岐阜大学保育園運営協議会細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	副園長 各学部（医学系研究科を含む。）、学環及び医学部 附属病院から推薦された者 若干人 常時保育利用者の代表者 2人	施設統括部から推薦した者 1名	
環境対策室	環境対策室長 各学部（医学系研究科を含む。）の副学部長 各1人 副学環長 統括環境管理責任者 廃水処理施設長 その他室長が必要と認めた者	事務局次長 岐阜大学教学事務部門各部長	岐阜大学環境対策室規程
施設マネジメント推進室	施設マネジメント推進室長 各学部（医学系研究科を含む。）及び学環から選出された大学職員 各1人 教育推進・学生支援機構、研究推進・社会連携機構及びグローバル推進機構の各機構長又は各機構から選出された教育職員 各1人 医学部附属病院から選出された教育職員 1人 その他学長が必要と認める者	事務局次長 岐阜大学教学事務部門各部長 施設統括部施設企画課主幹	岐阜大学施設マネジメント推進室規程
廃水処理専門委員会	廃水処理施設長 各学部（医学系研究科を含む。）から選出された大学職員 各1人 医学部附属病院から選出された職員 1人	施設統括部設備課主幹	岐阜大学廃水処理専門委員会細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	その他専門部会が必要と認める者		
環境マネジメントシステム専門委員会	統括環境管理責任者 副統括環境管理責任者 各部局（医学系研究科を含む。）から選出された者 各1名 その他専門委員会が必要と認める者	施設統括部環境安全課主幹 事務局（岐大病院事務局、名大病院事務局及び名古屋大学教学事務部門を除く。）から選出された者	岐阜大学環境マネジメントシステム専門委員会細則
省エネルギー専門部会	省エネルギー専門部会長 各学部又は学環から選出された副学部長又は副学環長 1人 高等研究院，糖鎖生命コア研究所又は学術研究・産学官連携推進本部の大学教員から選出された者 1人 診療科のうちから選出された当該診療科の外来医長 2人 診療科のうちから選出された当該診療科の病棟医長 2人 看護部副看護部長 1人 薬剤部副薬剤部長 1人 検査部技師長 放射線部技師長 教育学部附属小中学校教頭 1人 エネルギー管理企画推進者 エネルギー管理員	総務部人事企画課主幹 経営企画部経営企画課主幹 財務部決算課長 施設統括部施設企画課主幹 情報環境部情報システム運用課主幹 岐阜大学教学事務部門学術情報課長 岐阜大学教学事務部門研究推進部研究組織支援課長 岐阜大学教学事務部門学務部学生支援課長 岐阜大学病院事務局総務課長 各学部等事務長	岐阜大学省エネルギー専門部会細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	（柳戸団地保守管理会社代表 1人） （岐阜大学消費生活協同組合 1人） （財団法人誠仁会代表 1人） その他専門部会が必要と認める者		
遺伝子組換え実験安全委員会	遺伝子組換え実験安全主任者 遺伝子組換え実験に関して優れた識見を有する自然科学系を専攻する大学教員のうちから選出された者 1人 人文・社会科学系を専攻する大学教員のうちから選出された者 1人 医学を専攻する大学教員のうちから選出された者 1人 高等研究院科学研究基盤センターの大学教員のうちから選出された者 1人 保健管理センターの大学教員のうちから選出された者 1人	研究戦略部研究安全管理課長	岐阜大学遺伝子組換え実験安全委員会規程
動物実験委員会	医学系研究科及び応用生物科学部から選出された動物実験等又は実験動物に関して優れた識見を有する大学教員 各2人 教育学部及び地域科学部から選出されたその他学識経験を有する大学教員（人文・社会科学系を専攻する大学教員に限る。） 各1人 工学部から選出された動物実験等若しくは実験	研究戦略部研究安全管理課長	岐阜大学動物実験取扱規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	動物に関して優れた識見を有する大学教員又は その他学識経験を有する大学教員 1人 動物実験を実施している部局等の動物実験に携 わる大学教員のうちから選出された動物実験等 又は実験動物に関して優れた識見を有する者 1 人以上 その他委員会が必要と認める者		
利益相反マネジメント専門委員会	各学部の兼業に関する事項を審議する委員会の 委員長又はそれに相当する者 学術研究・産学官連携統括本部学術連携リスクマ ネジメント統括室の大学教員 1人 医学系研究科医学研究倫理審査委員会の委員長 及び医学部附属病院医薬品等受託研究審査委員 会の委員長 （本部長が指名する弁護士、会計士等 若干名）	総務部人事労務課主幹 研究戦略部研究安全管理課長	岐阜大学利益相反マネジメント専門委 員会細則
学術研究・産学官連携推進本部運営会 議	学術研究・産学官連携推進本部長 学術研究・産学官連携推進本部副本部長 各部門長 高等研究院長 その他本学に勤務する教職員で本部長が適当と 認めた者	研究推進部長（その他本学に勤務す る教職員で本部長が適当と認めた 者）	岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部 運営会議規程
情報ネットワーク専門委員会	情報ネットワーク管理責任者 基幹情報ネットワーク管理責任者及び基幹情報	各部局等の部局等情報ネットワーク 管理責任者及び部局等情報ネットワ	岐阜大学情報連携推進本部情報ネット ワーク専門委員会細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	<p>ネットワーク管理担当者のうちから選出された者</p> <p>各部局等の部局等情報ネットワーク管理責任者及び部局等情報ネットワーク管理担当者のうちから選出された者</p> <p>その他委員会が必要と認める者</p>	<p>ーク管理担当者のうちから選出された者</p>	
図書館委員会	<p>図書館長</p> <p>医学図書館長</p> <p>各学部（医学部を除く。）及び学環から選出された大学教員 各 1 人</p> <p>医学系研究科・医学部から選出された大学教員 1 人</p> <p>教育推進・学生支援機構教養教育推進部門から選出された大学教員 1 人</p> <p>その他委員会が必要と認める者</p>	<p>学術情報課長</p>	<p>岐阜大学図書館委員会細則</p>
教育推進・学生支援機構教学委員会	<p>教育推進・学生支援機構長</p> <p>教育推進・学生支援機構副機構長</p> <p>各学部（医学部を除く。及び学環から選出された大学教員 各 1 人</p> <p>医学部看護学科から選出された大学教員 1 人</p> <p>医学系研究科、自然科学技術研究科及び共同獣医学研究科から選出された大学教員 各 1 人</p> <p>連合農学研究科及び連合創薬医療情報研究科か</p>	<p>学務部長</p>	<p>岐阜大学教育推進・学生支援機構教学委員会細則</p>

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	ら選出された本学に所属する専任大学教員 各 1 人 保健管理センターから選出された大学教員 1 人 グローカル推進機構日本語・日本文化教育センター及び地域連携推進本部地域協学センターから選出された大学教員 各 1 人 その他教学委員会が必要と認める者		
教育推進・学生支援機構アドミッション・センター全学入学試験委員会	アドミッション・センター長 アドミッション・センター副センター長 各学部（医学部を除く。）及び学環から選出された大学教員 各 1 人 医学部看護学科から選出された大学教員 1 人 医学系研究科から選出された大学教員 1 人 その他入試委員会が必要と認める者	学務部長	岐阜大学教育推進・学生支援機構アドミッション・センター全学入学試験委員会細則
教育推進・学生支援機構教学企画室	教育推進・学生支援機構長 教育推進・学生支援機構副機構長 アドミッション・センター長 基盤教育センター長 キャリア・学生支援センター長 教職課程支援センター長 教学 DX 推進センター長 地域高等教育連携センター長 各学部（医学部を除く。）及び学環から選出され	学務部長	岐阜大学教育推進・学生支援機構教学企画室細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	た大学教員 各 1 人 医学部看護学科から選出された大学教員 1 人 医学系研究科、自然科学技術研究科及び共同獣医学研究科から選出された大学教員 各 1 人 連合農学研究科及び連合創薬医療情報研究科から選出された本学に所属する専任大学教員 各 1 人 その他機構長が必要と認める者		
教育推進・学生支援機構戦略会議	教育推進・学生支援機構長 教育推進・学生支援機構副機構長 その他機構戦略会議が必要と認める者	学務部長	岐阜大学教育推進・学生支援機構戦略会議細則
教育推進・学生支援機構基盤教育センター企画運営会議	基盤教育センター長 基盤教育センター副センター長 教育推進・学生支援機構教員 センター部会長 その他センター長が認める者	学務部長	岐阜大学教育推進・学生支援機構基盤教育センター企画運営会議内規
保健管理センター運営委員会	保健管理センター長 センターの専任の教員 各学部（医学部を除く。）及び学環から選出された教員 各 1 人 医学系研究科・医学部から選出された教員 1 人 その他委員会が必要と認める者	学務部長	岐阜大学保健管理センター運営委員会細則
グローバル推進機構運営委員会	グローバル推進機構長	学務部長（その他機構長が必要と認	岐阜大学グローバル推進機構運営委員

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	グローカル推進機構副機構長 各学部（医学部を除く。）から選出された大学教員 各 1 人 医学部看護学科から選出された大学教員 1 人 医学系研究科から選出された大学教員 1 人 自然科学技術研究科から選出された大学教員 1 人 共同獣医学研究科から選出された大学教員 1 人 連合農学研究科から選出された大学教員 1 人 連合創薬医療情報研究科から選出された大学教員 1 人 グローカル推進機構日本語・日本文化教育センターから選出された大学教員 1 人 その他機構長が必要と認める者	める者) 学務部国際事業課長（その他機構長が必要と認める者）	会細則
地域連携推進本部地域連携推進委員会	地域連携推進本部長 地域連携推進本部副本部長 各学部及び学環から選出された大学教員 各 1 人 医学部看護学科から選出された大学教員 1 人 医学系研究科，自然科学技術研究科及び共同獣医学研究科から選出された大学教員 各 1 人 連合農学研究科及び連合創薬医療情報研究科から選出された本学に所属する専任の大学教員 各	学務部長	岐阜大学地域連携推進本部地域連携推進委員会細則

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	1人 教育推進・学生支援機構，学術研究・産学官推進本部，グローバル推進機構，情報連携推進本部， 高等研究院から選出された大学教員 各1人 医学部附属病院から選出された大学教員 1人 その他本部長が必要と認めた者		
地域連携推進本部運営委員会	地域連携推進本部長 地域連携推進本部副本部長 地域協学センター副センター長 地域連携推進本部の専任及び兼任の大学教員のうち本部長が指名した者 その他本部長が必要と認めた者	学務部長	岐阜大学地域連携推進本部運営委員会 細則

**基準 3-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者の間の連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること**

分析項目 3-4-2 管理運営に従事する教職員の能力の質の向上に寄与するため、スタッフ・ディベロップメント（SD）を実施していること

## 【分析の手順】

- ・SDの実施内容・方法及び実施状況（参加状況を含む。）を確認する。

※大学が独自に実施する研修と、学外の団体が主催する合同研修の企画(例えば、国立大学協会の大学マネジメントセミナー、公立大学協会の公立大学職員セミナー)とを区別する。

※スタッフ・ディベロップメント（SD）とは、大学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員（事務職員のみならず教員も含む。）を対象とした、必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けるとともに、その他必要な取組を行うことをいう。

- ・SDの内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 3-4-2）

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
令和6年度東海国立大学機構主任研修	東海国立大学機構	講義・グループワーク	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	9人
令和6年度東海国立大学機構放送大学受講研修	東海国立大学機構	授業科目を履修の上, 通信指導問題及び単位認定試験を受験	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	5人
令和6年度語学研修 TOEIC 対策オンライン研修	東海国立大学機構	スタディサプリ TOEIC L&R を使用した自主学習型オンライン研修	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	6人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
令和6年度語学研修 英会話オンライン研修（スタディ サプリ）	東海国立大学機構	スタディサプリのビジネス英語コース（自学自習アプリ） 及び Native Camp.（オンライン英会話システム）を受講	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	13 人
令和6年度語学研修 英会話オンライン研修（DMM 英会 話）	東海国立大学機構	オンラインによるマンツーマン英会話レッスン	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	9 人
令和6年度岐阜大学事務系職員海 外実務研修	岐阜大学	大学間学術交流協定大学であるカナダ・アルバータ大学に おいて、英語語学学校（ELS）が実施する語学研修の受講 及び国際業務に係るインターンシップを行う。	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	1 人
英文Eメール研修	東海国立大学機構	オンライン講義及びEメールでの課題添削	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	5 人
海外研修	東海国立大学機構	実務研修	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	1 人
ハラスメント相談員研修会及び学 生相談対応者研修会	岐阜大学	オンライン講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	73 人
東海国立大学機構岐阜大学新規採 用職員研修	東海国立大学機構	対面及びオンラインでの講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	59 人
イェール大学プログラム	内閣府	国内事前研修及び海外現地研修	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員	1 人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
			<input type="checkbox"/> 事務職員	
令和6年度 国立大学協会ユニバーシティ・デザイン・ワークショップ (UDWS)	国立大学協会	講義及びグループディスカッション	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 事務職員	1人
令和6年度国立大学法人等部課長級研修	一般社団法人国立大学協会	講義及びグループディスカッション	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	1人
令和6年度 給与実務研修会(諸手当関係)	一般財団法人公務人材開発協会	講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	1人
令和6年度東海・北陸地区国立大学法人等会計事務職員研修会	東海・北陸地区国立大学法人等 三重大学	講義及びグループディスカッション	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	6人
令和6年度東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修(電気・電子コース)	国立大学協会および東海・北陸地区 国立大学法人等の共催	講義、実習、施設見学	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員(技術職員)	1人
令和6年度東海地区国立大学法人等職員基礎研修	共催： ・国立大学法人 静岡大学 浜松医科大学 愛知教育大学 名古屋工業大学	講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	20人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
	豊橋技術科学大学 三重大学 東海国立大学機構（岐阜大学）（名古屋大学） ・大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構（国立遺伝学研究所） 自然科学研究機構（核融合科学研究所）（岡崎統合事務センター） ・独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 沼津工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校 鳥羽商船高等専門学校 鈴鹿工業高等専門学校 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立乗鞍青少年交流の家 国立中央青少年交流の家			
令和6年度東海地区国立大学法人等中堅職員研修	共催： ・国立大学法人 静岡大学	オンラインによる講義及びグループワーク	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	11人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
	浜松医科大学 愛知教育大学 名古屋工業大学 豊橋技術科学大学 三重大学 東海国立大学機構（岐阜大学）（名古屋大学） ・大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構（国立遺伝学研究所） 自然科学研究機構（核融合科学研究所）（岡崎統合事務センター） ・独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 沼津工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校 鳥羽商船高等専門学校 鈴鹿工業高等専門学校 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立乗鞍青少年交流の家 国立中央青少年交流の家			

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
令和6年度東海地区国立大学法人等係長研修	共催： ・国立大学法人 静岡大学 浜松医科大学 愛知教育大学 名古屋工業大学 豊橋技術科学大学 三重大学 東海国立大学機構（岐阜大学）（名古屋大学） ・大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構（国立遺伝学研究所） 自然科学研究機構（核融合科学研究所）（岡崎統合事務センター） ・独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 沼津工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校 鳥羽商船高等専門学校 鈴鹿工業高等専門学校 ・独立行政法人国立青少年教育振興	講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	4人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
	機構 国立乗鞍青少年交流の家 国立中央青少年交流の家			
令和6年度東海地区国立大学法人 等新任課長補佐研修	共催： ・国立大学法人 静岡大学 愛知教育大学 浜松医科大学 名古屋工業大学 豊橋技術科学大学 三重大学 東海国立大学機構（岐阜大学）（名古屋大学） ・大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構（国立遺伝学研究所） 自然科学研究機構（核融合科学研究所）（岡崎統合事務センター） ・独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 沼津工業高等専門学校 豊田工業高等専門学校	講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	3人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
	鳥羽商船高等専門学校 鈴鹿工業高等専門学校 ・独立行政法人国立青少年教育振興 機構 国立乗鞍青少年交流の家 国立中央青少年交流の家			
令和6年度東海地区国立大学法人 等リーダーシップ研修	一般社団法人国立大学協会東海・北 陸支部および東海地区国立大学法人 等機関	オンライン講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	2 人
新任教員・職員研修内「アカデミッ クハラスメントについて」	岐阜大学	対面及びオンラインでの講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	59 人
新任教員・職員研修内「情報セキュ リティについて」	岐阜大学	対面及びオンラインでの講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	59 人
東海国立大学機構岐阜大学新規採 用職員研修内「機構の就業規則・服 務制度について」	東海国立大学機構	対面及びオンラインでの講義	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	59 人
事務系管理職ハラスメント防止研 修	岐阜大学	講義・グループワーク	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	26 人
令和6年度情報セキュリティ対策 e-learning 研修	岐阜大学	オンライン研修	<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員	679 人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
			■事務職員	
情報セキュリティセミナー	岐阜大学	各学部の教授会等開催時 対面またはオンライン	□役員 ■教員 □事務職員	517 人
令和 6 年度 個人情報保護と情報セキュリティに関する教育研修	岐阜大学	資料配付	■役員 ■教員 ■事務職員	4,134 人
サーバ管理者向けセキュリティ研修	岐阜大学	資料配付	□役員 ■教員 ■事務職員	64 人
令和 6 年度個人情報保護研修	東海国立大学機構	e-Learning による研修	■役員 ■教員 ■事務職員	1,719 人
令和 6 年度法人文書管理研修	東海国立大学機構	e-Learning による研修 (内閣府提供の教材活用)	■役員 ■教員 ■事務職員	512 人
令和 6 年度コンプライアンス教育	東海国立大学機構	e-Learning	■役員 ■教員 ■事務職員	2,341 人
研究倫理教育	岐阜大学	e-Learning (eAPRIN)	■役員 ■教員 □事務職員	1,096 人

基準 3-6 大学の教育研究活動等に関する情報の公表が適切であること

分析項目 3-6-1 法令等が公表を求める事項を公表していること

【分析の手順】

- ・大学等の目的、学位授与方針、教育課程方針及び学生受入方針、その他法令が定める教育研究活動等についての情報を社会一般に対し、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により広く公表していることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、「大学設置基準等の一部を改正する省令等の公布について（通知）」（令和4年9月30日付4文科高第963号高等教育局長通知）に記載されている関連の情報公表等が行われていることも確認する。
- ・法令が定める教育研究活動等についての情報の公表状況一覧（別紙様式3-6-1）
  - ※ 公表状況について、ウェブサイトで公表している場合はその情報が掲載されているウェブページが直接閲覧できる URL を記載してください。ウェブサイト以外で公表している場合は、URL ではなく具体的な公表方法を記載してください。
  - ※ 基幹教員制度を導入している場合は、「大学設置基準等の一部を改正する省令等の公布について（通知）」（令和4年9月30日付4文科高第963号高等教育局長通知）に記載されている関連の情報公表等について記載してください。（該当がない場合は、項目を削除してください。）

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
《学校教育法施行規則第172条の2 第1項》	
教育情報 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>大学の目的</li> <li><input type="checkbox"/>学位授与方針、教育課程方針、学生受入方針</li> <li><input type="checkbox"/>教育研究上の基本組織</li> <li><input type="checkbox"/>教育研究実施組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績</li> <li><input type="checkbox"/>入学者の選抜に関すること</li> <li><input type="checkbox"/>入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 大学の目的（URL： 教育情報の公表： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching.html</a> ・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/purpose_f.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/purpose_f.html</a> ・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/purpose_g.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/purpose_g.html</a> ） <input type="checkbox"/> 学位授与方針、教育課程方針、学生受入方針 （URL： ・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/policy_f.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/policy_f.html</a> ）

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
<p>の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数</p> <p><input type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画</p> <p><input type="checkbox"/> 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準</p> <p><input type="checkbox"/> 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境</p> <p><input type="checkbox"/> 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用</p> <p><input type="checkbox"/> 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援</p>	<p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/policy_g.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/policy_g.html</a>)</p> <p><input type="checkbox"/> 教育研究上の基本組織 (URL :</p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/courses_f.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/courses_f.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/courses_g.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/courses_g.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/setti.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/setti.html</a>)</p> <p><input type="checkbox"/> 教育研究実施組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績 (URL :</p> <p>岐 阜 大 学 概 要 : <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo.html</a></p> <p>・Web ページ「岐阜大学概要」内「組織」より「学長・副学長等一覧」: <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p38-p39.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p38-p39.pdf</a></p> <p>・Web ページ「岐阜大学概要」内「組織」より「構成員数, 予算, 寄附金」: <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p40-p41.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p40-p41.pdf</a></p> <p>・Web ページ「教育情報の公表」内「教育組織, 教員の数ならびに各教員が有する学位及び業績に関する事」より「教員の年齢構成」: <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/age-kousei2025.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/age-kousei2025.pdf</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html</a>)</p> <p><input type="checkbox"/> 入学者の選抜に関する事 (URL : <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/</a>)</p> <p><input type="checkbox"/> 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに</p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
	<p>進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数 （URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/policy.html">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/policy.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/g_applicant/policy.html">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/g_applicant/policy.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/graphs.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/graphs.html</a></li> </ul> <p>・Web ページ「岐阜大学概要」内「教育   学ぶ岐阜大学」より「入学状況, 学部卒業 業者数・進路状況」: <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/pl6-pl7.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/pl6-pl7.pdf</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/students.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/students.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyugaku.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyugaku.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/career/data/employment.html">https://www.gifu-u.ac.jp/career/data/employment.html</a></li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画 （URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/syllabus.html">https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/syllabus.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010375.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010375.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010395.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010395.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010413.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010413.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010452.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010452.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010467.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010467.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110011268.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110011268.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010377.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010377.html</a></li> <li>・<a href="https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010396.html">https://publicl.legalcrud.com/thers_ac/act/110010396.html</a></li> </ul>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010407.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010407.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010453.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010453.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010500.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010500.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010605.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010605.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010503.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010503.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010515.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010515.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010528.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010528.html</a></li> <li>・<a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010245.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010245.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/calendar/calendar.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/calendar/calendar.html</a>)</li> </ul> <p>□学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準 （URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/value/result.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/value/result.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/value/standard.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/value/standard.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/degree.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/degree.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/career/current_students/license.html">https://www.gifu-u.ac.jp/career/current_students/license.html</a>)</li> </ul> <p>□校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境 （URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_map/index.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_map/index.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html#shisetu">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html#shisetu</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/extra_curricular/clubs.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/extra_curricular/clubs.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/facilities.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/facilities.html</a></li> <li>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/academics/">https://www.gifu-u.ac.jp/academics/</a></li> </ul>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
	<p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/access/">https://www.gifu-u.ac.jp/access/</a>)</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の大学が徴収する費用 （URL :</p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/tuition.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/tuition.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/insurance/dorm.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/insurance/dorm.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyozai.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyozai.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html#gassyuku">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/facilities/clubs.html#gassyuku</a>)</p> <p><input type="checkbox"/>大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援 （URL :</p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching.html</a></p> <p>・<a href="https://www1.gifu-u.ac.jp/~orphess/liberal_arts_education/ALS_univ/student%20counselor.html">https://www1.gifu-u.ac.jp/~orphess/liberal_arts_education/ALS_univ/student%20counselor.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/credit.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/credit.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/abroad.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/abroad.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/exemption.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/exemption.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/scholarship.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/scholarship/scholarship.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/career/current_students/support.html">https://www.gifu-u.ac.jp/career/current_students/support.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/career/guidance/schedule.html">https://www.gifu-u.ac.jp/career/guidance/schedule.html</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/consult.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/consult.html</a></p> <p>・<a href="http://www.hoken.gifu-u.ac.jp/">http://www.hoken.gifu-u.ac.jp/</a></p> <p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/international/">https://www.gifu-u.ac.jp/international/</a></p> <p>・<a href="https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/studyabroad/admission/">https://www.glocal.gifu-u.ac.jp/studyabroad/admission/</a></p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
<p>※基幹教員制度を導入している場合</p> <p><input type="checkbox"/>基幹教員の数（専ら当該大学の教育研究に従事する基幹教員と、それ以外の基幹教員の内訳）</p> <p><input type="checkbox"/>各基幹教員が有する学位</p> <p><input type="checkbox"/>教育研究等の業績</p> <p><input type="checkbox"/>教育課程の編成その他の学部の運営への参画の状況</p> <p><input type="checkbox"/>主要授業科目の担当の有無や単位数の状況</p>	<p>・<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/barrier_free.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/barrier_free.html</a></p> <p><input type="checkbox"/>基幹教員の数（専ら当該大学の教育研究に従事する基幹教員と、それ以外の基幹教員の内訳） （URL：Web ページ「教育情報の公表」内「3. 教育組織，教員の数ならびに各教員が有する学位及び業績に関すること」より「法令上必要な教員数」： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teachers.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teachers.pdf</a>）</p> <p><input type="checkbox"/>各基幹教員が有する学位 （URL：<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html</a>）</p> <p><input type="checkbox"/>教育研究等の業績 （URL：<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html</a>）</p> <p><input type="checkbox"/>教育課程の編成その他の学部の運営への参画の状況 （URL：Web ページ「教育情報の公表」内「3. 教育組織，教員の数ならびに各教員が有する学位及び業績に関すること」より「基幹教員一覧」： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teacherslist.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teacherslist.pdf</a>）</p> <p><input type="checkbox"/>主要授業科目の担当の有無や単位数の状況 （URL：Web ページ「教育情報の公表」内「3. 教育組織，教員の数ならびに各教員が有する学位及び業績に関すること」より「基幹教員一覧」： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teacherslist.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/information/teaching/teacherslist.pdf</a>）</p>
《学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 2 項》	
<p>専門職大学等及び専門職大学院を置く大学は、専門性が求められる職業に就いている者、当該職業に関連する事業を行う者その他の関係</p>	<p>（URL： ・<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/about.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/about.html</a></p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
者との協力の状況についての情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/leadership.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/leadership.html</a></li> <li>・<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/practice.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/practice.html</a></li> <li>・<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/administrator.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/administrator.html</a></li> <li>・<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/psychology.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/organization/psychology.html</a></li> </ul>
《学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 3 項》	
<input type="checkbox"/> 研究科、専攻又は学生の履修上の区分ごとの、当該大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合 <input type="checkbox"/> 学位授与の状況 <input type="checkbox"/> 学位論文に係る評価に当たっての基準	<input type="checkbox"/> 研究科、専攻又は学生の履修上の区分ごとの、当該大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合 (URL : <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyugaku.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/kyugaku.html</a> ) <input type="checkbox"/> 学位授与の状況 (URL : <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/graphs.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/overview/graphs.html</a> ) <input type="checkbox"/> 学位論文に係る評価に当たっての基準 (URL : <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/degree.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/information/degree.html</a> )
《学位規則第 8 条》	
博士の学位の授与に係る論文の内容の要旨及び論文審査の結果の要旨	(URL : <ul style="list-style-type: none"> <li>・<a href="https://gifu-u.repo.nii.ac.jp/?page=1&amp;size=20&amp;sort=custom_sort&amp;search_type=0&amp;q=0">https://gifu-u.repo.nii.ac.jp/?page=1&amp;size=20&amp;sort=custom_sort&amp;search_type=0&amp;q=0</a></li> <li>・<a href="https://www.lib.gifu-u.ac.jp/academic/gifu_u_repository.html">https://www.lib.gifu-u.ac.jp/academic/gifu_u_repository.html</a></li> </ul>
《独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律施行令第 12 条》 《その他情報公開に関する法令等、それぞれの設置形態別に定められた法令》	
財務諸表等	(URL : <ul style="list-style-type: none"> <li>・東海国立大学機構 :</li> </ul>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
	<a href="https://www.thers.ac.jp/disclosure/finance/index.html">https://www.thers.ac.jp/disclosure/finance/index.html</a> ・岐阜大学： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/financial_affairs/account.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/financial_affairs/account.html</a>
《学校教育法第 109 条第 1 項》	
自己点検・評価の結果	（URL： ・中期目標・中期計画・評価 東海国立大学機構： <a href="https://www.thers.ac.jp/about/plans/index.html">https://www.thers.ac.jp/about/plans/index.html</a> 岐阜大学： <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/objectives/mid_obj.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/objectives/mid_obj.html</a> ・教育活動に関する自己点検評価 <a href="https://wwwl.gifu-u.ac.jp/~orphess/ir/working_group/hyoka.html">https://wwwl.gifu-u.ac.jp/~orphess/ir/working_group/hyoka.html</a>
《法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第 5 条》	
法科大学院の教育課程等の公表 <input type="checkbox"/> 法科大学院の教育課程並びに教育課程を履修する上で求められる学識及び能力 <input type="checkbox"/> 法科大学院における成績評価の基準及び実施状況 <input type="checkbox"/> 法科大学院における修了の認定の基準及び実施状況 <input type="checkbox"/> 法科大学院の課程を修了した者の進路に関する状況	<input type="checkbox"/> 法科大学院の教育課程並びに教育課程を履修する上で求められる学識及び能力 （URL： ）該当なし <input type="checkbox"/> 法科大学院における成績評価の基準及び実施状況 （URL： ）該当なし <input type="checkbox"/> 法科大学院における修了の認定の基準及び実施状況 （URL： ）該当なし <input type="checkbox"/> 法科大学院の課程を修了した者の進路に関する状況 （URL： ）該当なし
《専門職大学院設置基準第 20 条の 7》	
法科大学院における情報の公表 <input type="checkbox"/> 入学者選抜における志願者及び受験者の数その他入学者選抜の実施状況に関する事	<input type="checkbox"/> 入学者選抜における志願者及び受験者の数その他入学者選抜の実施状況に関する事 （URL： ）該当なし

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
<p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合及び年度当初に法科大学院に在籍した者のうち当該年度途中で退学した者の占める割合</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院が開設する授業科目のうち基礎科目若しくは応用科目又は選択科目として開設するものの名称</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の法科大学院が徴収する費用及び修学に係る経済的負担の軽減を図るための措置に関すること</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第 10 条第 1 号又は第 2 号に該当していた者それぞれの占める割合及びこれらの号に該当していた者（法科大学院の課程を修了した者又は同課程に在学する者に限る。）であって、司法試験法第 1 条第 1 項に規定する司法試験を受けたもののうち当該試験に合格したものの占める割合</p>	<p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合及び年度当初に法科大学院に在籍した者のうち当該年度途中で退学した者の占める割合 (URL : ) 該当なし</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院が開設する授業科目のうち基礎科目若しくは応用科目又は選択科目として開設するものの名称 (URL : ) 該当なし</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の法科大学院が徴収する費用及び修学に係る経済的負担の軽減を図るための措置に関すること (URL : ) 該当なし</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第 10 条第 1 号又は第 2 号に該当していた者それぞれの占める割合及びこれらの号に該当していた者（法科大学院の課程を修了した者又は同課程に在学する者に限る。）であって、司法試験法第 1 条第 1 項に規定する司法試験を受けたもののうち当該試験に合格したものの占める割合 (URL : ) 該当なし</p>
《H15 文科省告示第 53 号第 3 条第 2 項》	
法科大学院の未修者又は実務経験者の割合が 2 割に満たない場合には入学者選抜の実施状況	(URL : ) 該当なし
《教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 》	
<p>認定課程を有する大学は、教員の養成の状況</p> <p><input type="checkbox"/>教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること</p>	<p><input type="checkbox"/>教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること (URL : 教 員 養 成 の 状 況 の 公 表 : </p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
<p><input type="checkbox"/> 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関する事</p> <p><input type="checkbox"/> 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関する事</p> <p><input type="checkbox"/> 卒業生の教員免許状の取得の状況に関する事</p> <p><input type="checkbox"/> 卒業生の教員への就職の状況に関する事</p> <p><input type="checkbox"/> 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関する事</p>	<p><a href="http://u.ac.jp/about/information/teacher.html">u.ac.jp/about/information/teacher.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/faculty/about.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/faculty/about.html</a></li> <li>・ <a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/about.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/graduate/about.html</a></li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関する事</p> <p>（URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teacher.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teacher.html</a></li> <li>・ Web ページ「岐阜大学概要」内「組織」より「構成員数, 予算, 寄附金」: <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p40-p41.pdf">https://www.gifu-u.ac.jp/about/publication/publications/gaiyo/2024/p40-p41.pdf</a></li> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teaching/results.html</a></li> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/academics/faculty/education.html">https://www.gifu-u.ac.jp/academics/faculty/education.html</a></li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関する事</p> <p>（URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teacher.html">https://www.gifu-u.ac.jp/about/information/teacher.html</a></li> <li>・ <a href="https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/syllabus.html">https://alss-portal.gifu-u.ac.jp/campusweb/syllabus.html</a></li> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/academics/faculty/education.html">https://www.gifu-u.ac.jp/academics/faculty/education.html</a></li> <li>・ <a href="https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/calendar/calendar.html">https://www.gifu-u.ac.jp/campus_life/calendar/calendar.html</a></li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 卒業生の教員免許状の取得の状況に関する事</p> <p>（URL :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Web ページ「教員養成の状況の公表」内「4. 卒業・修了者の教員免許状の取得の状況」:</li> </ul>



**基準 4 - 1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること**

分析項目 4 - 1 - 1 教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備を法令に基づき整備していること

【分析の手順】

- ・校地、校舎の基準面積について、設置基準で規定されている面積に係る基準を満たしていることを確認する。
- ・施設・設備としては、教育の必要に応じて、大学設置基準に規定されている校地、校舎、運動場等が備えられていることを確認する。
- ・教育課程に応じて講義・演習・実験・実習または実技を行うのに必要な教室を備えていることを確認する。
- ・継続的に研究成果を創出するための研究環境が整備され、教員・学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員及び専ら当該大学の教育研究に従事する教員に対して研究室を備えていることを確認する。
- ・共同課程を置いている場合は、その状況が該当する設置基準を満たしていることを確認する。
- ・夜間において授業を実施している課程又は大学院において大学院設置基準第 14 条の特例を適用している場合は、これら施設・設備の利用方法、利用時間等を確認する。
- ・2 以上のキャンパスで教育を実施している場合は、各々の実施体制、実施上の工夫や学生移動の状況等を確認する。
  
- ・夜間の授業又は 2 以上のキャンパスでの教育の実施状況一覧（別紙様式 4 - 1 - 1）

学部・研究科名	キャンパス	実施の状況（実施体制、利用時間等）
応用生物科学部 共同獣医学科	岐阜大学（柳戸キャンパス） 鳥取大学（鳥取キャンパス）	<p>応用生物科学部共同獣医学科は、鳥取大学農学部共同獣医学科と共同教育課程による授業を実施している。専門科目の一部では岐阜大学（柳戸キャンパス）及び鳥取大学（鳥取キャンパス）に設置された遠隔講義システムを利用し、両大学を繋いで、リアルタイムによる遠隔講義を実施している。また、全ての講義を両大学で録画することにより、システム障害の際の対応及び学生の反復学習の教材としている。</p> <p>さらに本学科では以下の科目において、各大学の学生が相手大学へ移動し講義を受ける機会を設けている。</p> <p>鳥取大学（鳥取キャンパス）への移動：大学教育導入演習 A（1 年次前学期）、公衆衛生学実習（3 年次前学期）、産業動物病理学特別演習（5 年次前学期）、臨床獣医学特別演習（5 年次前学期※令和 6 年度から開設）</p> <p>岐阜大学（柳戸キャンパス）への移動：大学教育導入演習 B（2 年次前学期）、公衆衛生学実習（3 年次前学期）、臨床獣医学特別演習（5 年次前学期※令和 6 年度から開設）、生態保全管理学特別演習（6 年次前学期）</p>
教育学研究科	柳戸キャンパス	<p>講義室等において実施している夜間（6 時限（18 時 10 分から 19 時 40 分）、7 時限（19 時 50 分から 21 時 20 分））開講科目又は休日の集中講義を履修する学生は、玄関に設置されている非接触式 FeliCa 対応カードリーダーに学生証（Felica 形式 IC チップ付）をかざす形で認証を受け、平日の 18 時以降又は休日に教育学部の講義棟等に入館している。講義棟等は長期休業期間を除き開放しており、授業等で利用する講義室については教員による予約制をとり、また、演習室等については所掌する講座の教員・TA 等が施錠管理している。</p>
地域科学研究科	柳戸キャンパス	<p>社会人学生の所属先における勤務条件、通学に要する時間等を考慮した授業時期・時間を設け、入学後の履修ガイダンスで指導を行っている。学生の状況に応じ、講義室等における夜間（6 時限（18 時 10 分から 19 時 40 分））開講や土曜日の集中講義ならびにオンデマンドにも対応できる体制を用意している。</p>

医学系研究科 医科学専攻・医療者教育学専攻	柳戸キャンパス	大学院生に対して、夜間（6時限（17時50分から19時20分）、7時限（19時30分から21時））開講科目又は集中講義を開講している。大学院生に対する教育・指導は、主に各所属の研究室において実施されている。また、医療者教育学専攻（修士課程）においては、その他特定の短期集中型のキャンパス学習（スクーリング）を定期的に行っている。
医学系研究科 看護学専攻	柳戸キャンパス	大学院生に対して、夜間（6時限（18時10分から19時40分）、7時限（19時50分から21時20分））開講の講義を開講している。また集中講義にあっては、土曜日の1限（8時45分から10時15分）から5限（16時30分から18時）に講義を開講している。大学院生に対する教育・指導は、主に成人看護実験室または主指導の研究室において実施している。
工学研究科	柳戸キャンパス	夜間等における授業は、演習室・実験室において、夜間（6時限（18時10分から19時40分）、7時限（19時50分から21時20分））や土曜日に実施している。
自然科学技術研究科	柳戸キャンパス	夜間等における授業は、演習室・実験室において、夜間（6時限（18時10分から19時40分）、7時限（19時50分から21時20分））や土曜日に対応できる体制を用意している。
共同獣医学研究科	柳戸キャンパス	夜間等における授業を開講する場合には、講義室（18時15分から21時）を使用する予定である。また、教育・研究指導は、主に学生が所属する各研究室において、夜間（18時から21時の間）および土日祝日（9時から19時の間）に実施している。
連合創薬医療情報研究科	柳戸キャンパス	研究室を夜間等における教育・指導のために使用している。
	柳戸キャンパス（岐阜薬科大学校舎）	講義室（平日：18時から19時30分、土日祝日：9時から18時）を夜間等における授業のために使用している。研究室を夜間等における教育・指導のために使用している。

**基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること**

## 分析項目 4-1-2 法令が定める実習施設等が設置されていること

## 【分析の手順】

- ・特定の学部又は学科に置かれる組織については、大学設置基準第 39 条に基づき設置が必要とされる附属学校や附属病院等が設置されていることを確認する。
- ・これらの施設等が、継続的に研究成果を創出するための施設等として活用されていることを確認する。

## ・附属施設等一覧（別紙様式 4-1-2）

学部又は学科名	附属施設
教育学部	教育学部附属小中学校
医学部	医学部附属病院
工学部	工学部機械工場
応用生物科学部	応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター
	応用生物科学部附属動物病院

基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4-1-3 施設・設備における安全性について、配慮していること

【分析の手順】

- ・施設・設備における耐震化については、評価実施年度の耐震化率を確認する。
  - ・耐震基準を満たしていない場合は、その理由と改善のための計画について確認する。
  - ・施設・設備の老朽化に対する対応の状況について確認する。
  - ・外灯や防犯カメラの設置等、各大学固有の事情等に応じて安全・防犯面への配慮がなされていることを確認する。
  - ・施設・設備のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされていることを確認する。
  - ・その他施設・設備に法令上の要件が課されている場合は、適切な管理運営の状況を確認する。
- ・施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況（別紙様式 4-1-3）

事項	キャンパス	整備状況（※主要なキャンパスごとの耐震化率を記載）	備考（整備不十分の場合の対応状況等）
耐震化	全キャンパス	建物の耐震化率 100%	
老朽化対策	全キャンパス	老朽状況調査を行い、緊急度・優先度を踏まえた、当面 3 年間の中規模改修計画（緊急修繕計画）を策定し、これを反映した「インフラ長寿命化計画」の見直しを図った。 令和 6 年度は計画に基づき、畜産・農産製造室等の外部改修や、第 2 食堂等の空調設備の改修を実施予定としている。	
バリアフリー化	全キャンパス	各棟に必要なバリアフリー設備を設置している。 柳戸キャンパスにおいては、バリアフリーマップを公開して周知している。	公開アドレス： <a href="https://www1.gifu-u.ac.jp/~sisetubu/05construction/campusmap.html">https://www1.gifu-u.ac.jp/~sisetubu/05construction/campusmap.html</a>

## ・安全・防犯面への配慮の状況（別紙様式4-1-3）

事項	キャンパス	配慮の状況
外灯の設置	全キャンパス	構内に必要な外灯を設置し、安全・防犯面へ配慮している。
防犯カメラの設置	全キャンパス	4-1-B-02_監視カメラ配置 柳戸キャンパス及び加納キャンパスで防犯カメラを設置しており、安全・防犯面へ配慮している。

## 基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4-1-6 自習室、グループ討議室、情報機器室、教室・教育設備等の授業時間外使用等による自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されていること

## 【分析の手順】

- ・自主的学習環境の整備状況（部屋数、机、パソコン等の台数等）については、その環境を必要とする学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。

※自主的学習環境の整備等、特色ある学習環境の構築により成果が得られている場合は、その内容について確認する。

## ・自主的学習環境整備状況一覧（別紙様式 4-1-6）

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
講義室 B302	教育学部 B棟	80 席	パソコン	8時30分から18時00分
語学演習室	地域科学部 H棟	41 席	パソコン	8時30分から17時15分
情報処理演習室	医学部本館	126 席	パソコン 126 台	24 時間
チュートリアル室 19 部屋	医学部教育・福利棟	19 室×椅子 11 脚	19 室×（テーブル 1 台、椅子 11 脚、パソコン 1 台、ベッド 1 台）	24 時間
セミナー室 1～4	看護学科棟	各 10 席	パソコン 2 台、関係書籍	8時30分から21時30分
セミナー室 5	看護学科棟	各 9 席	パソコン 1 台、関係書籍	8時30分から21時30分
セミナー室 6～10	看護学科棟	各 5 席	パソコン 1 台、関係書籍	8時30分から21時30分
セミナー室 11	看護学科棟	12 席	パソコン 2 台、関係書籍	8時30分から21時30分
セミナー室 12	看護学科棟	5 席	パソコン 1 台、関係書籍	8時30分から21時30分
セミナー室 13	看護学科棟	10 席	パソコン 2 台、関係書籍	8時30分から21時30分
自習室	工学部棟 101 番教室	123 席	机、エアコン	授業終了後から21時まで

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
パソコン室	工学部棟 202、203 番教室、A333教室	202教室：100席 203教室：85席 A333室：95席	机、エアコン、パソコン	22時まで
21番講義室	応用生物科学部C棟	64席	机	8時から20時
22番講義室	応用生物科学部C棟	64席	机	8時から20時
23番講義室	応用生物科学部C棟	64席	机	8時から20時
学習室1・2	応用生物科学部B棟	61席	机	8時から20時
学習室3	応用生物科学部B棟	12席	机	8時から20時
1年生控室	全学共通教育講義棟	35席	机、椅子、ホワイトボード、Wi-Fi、 カードキー	8時から20時
2・3年生控室	多目的教育研究棟	70席	机、椅子、ホワイトボード、Wi-Fi、 スマートキー	8時から20時
4年生控室	地域科学部A棟	35席	机、椅子、ホワイトボード、Wi-Fi、 スマートキー	8時から20時
教職実践開発演習室	全学共通教育棟	48席	個々に仕切られた机、椅子、電源装 置、インターネット接続装置	24時間
大学院セミナー室1	看護学科棟	5席	パソコン2台、関係書類	8時30分から21時30分
大学院セミナー室2	看護学科棟	5席	パソコン1台、関係書類	8時30分から21時30分
ミーティングルーム(7E-11)	岐阜大学柳戸キャンパ ス/岐阜薬科大学本部 学舎棟(連合創薬医療情 報研究科)	26席	机、椅子、ホワイトボード、プロジ ェクター	平日：8時から19時、土休日：8時から19時

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
演習室(8W-05)	岐阜大学柳戸キャンパス／岐阜薬科大学本部学舎棟(連合創薬医療情報研究科)	30席	机、椅子、ホワイトボード、プロジェクター	平日：8時から19時、土休日：8時から19時
演習室(8W-06)	岐阜大学柳戸キャンパス／岐阜薬科大学本部学舎棟(連合創薬医療情報研究科)	15席	机、椅子、ホワイトボード	平日：8時から19時、土休日：8時から19時
大学院生控室(社会システム経営学院・予定)	地域科学部A棟	15席	机、椅子、ホワイトボード、Wi-Fi、スマートキー	8時から20時
アカデミック・コア	図書館1階	165席	テーブル69台、ソファ、プロジェクター、モニター、ホワイトボード	10時から19時

## 基準 4-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4-2-1 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制を整備していること

## 【分析の手順】

- ・生活支援等に関する総合的相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・健康に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・就職等進路に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制の整備及び相談実績を確認する。
- ・各種相談・助言体制については、組織の役割、実施組織の人的規模やバランス、組織間の連携や意思決定プロセス、責任の所在等が確認できる資料・データを用いて整備状況を確認する。

## ・相談・助言体制等一覧（別紙様式 4-2-1）

機能	組織の名称	根拠規定	配置された人員	支援の内容	相談の実績
総合的相談	キャンパスライフヘルパー	岐阜大学キャンパスライフヘルパー要項	約 70 人	学生における修学上又は日常生活上での幅広い学生への相談窓口	年間 約 290 件
身体的健康に係る支援・相談	保健管理センター	岐阜大学保健管理センター規程 岐阜大学保健管理センター障害学生支援室細則	16 人	学生の健康管理・健康増進 障害学生支援	4,202 件 245 件
精神的健康に係る支援・相談	保健管理センター	岐阜大学保健管理センター規程 岐阜大学保健管理センター障害学生支援室細則	16 人	心身の悩みに関する相談・助言及び指導 障害学生支援	2,163 件 174 件

## 別紙様式 4 - 2 - 1

岐阜大学

機能	組織の名称	根拠規定	配置された 人員	支援の内容	相談の実績
就職・進路に係る支援・相談	就職支援室	岐阜大学職業紹介業務運営規程	6 人	本学の学生、卒業生及び修了生に対して行う無料の職業紹介及び就職相談の助言等就職活動全般にわたる支援	2,499 件
各種ハラスメントに係る防止	ハラスメント防止委員会	岐阜大学ハラスメント防止等に関する規程		ハラスメント防止及び排除のための措置、ハラスメントに起因する問題対応	
各種ハラスメントに係る相談	ハラスメント相談員	岐阜大学ハラスメント防止等に関する規程	30 人	ハラスメント相談	32 件

別紙様式 4 - 2 - 2

基準 4 - 2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4 - 2 - 2 学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っていること

【分析の手順】

・課外活動の支援について、課外活動団体数、課外活動施設設備の整備、及び運営資金や備品貸与等の支援の状況を確認する。

※大学が組織として支援すべき部活動等の範囲については、大学の判断による。ただし、あくまでも大学の組織的活動として分析することが必要。

※課外活動団体等への支援実績を示す資料は、あくまでも大学の支援の実績であり、部等の活動実績そのものを評価するものではない。

・課外活動に係る支援状況一覧（別紙様式 4 - 2 - 2）

課外活動団体数	118 団体
---------	--------

支援の分類	内容	備考
課外活動施設設備の整備	音楽鑑賞室・大ホールの空調修繕（令和6年度）	
	バッティングゲージネット補修（令和2年度）、テニスコート人工芝の補修（令和6年度）	
	学生会館1階（大ホール、音楽鑑賞室）、2階（第1～第4、第6集会室）、3階（第9～12集会室）	主として学生への貸出
	体育館、第2体育館、武道館、陸上競技場、プール、野球場、ラグビー場、サッカーコート、ラグビー場、ハンドボールコート2面、バスケットボールコート3面、バレーボールコート4面、テニスコート12面、弓道場、馬場	
	部室及びサークル室 22 室	
運営資金	課外活動支援事業	活動実績に応じた支援資金配分
備品貸与	印刷機、テント、リヤカー、拡声器など	

## 基準 4-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4-2-3 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

## 【分析の手順】

- ・留学生に対する生活支援の内容及び実施体制について確認する。
- ・海外から受け入れる学生に対する入学前の支援について確認する。(COE)
- ・卒業（修了）後の留学生の状況を把握していることを確認する。(卒業生の進路は各部局にて調査)
- ・留学生への生活支援の内容及び実施体制（別紙様式 4-2-3）

生活支援の内容		担当する組織名称	備考
チューター制度	日本語の学習支援や生活全般の支援	各部局・研究科	
外国人留学生ハンドブックの配布	日本語が十分でない留学生に対して、必要な情報を提供	国際事業課	
健康相談	留学生に対する外国語による情報提供（健康相談等）	保健管理センター	
住環境の整備	国際交流会館の運営、民間宿舎（U-TOPIA LAND）を指定寮として確保	国際事業課	
契約関係支援	賃貸契約手続きに伴う留学生住宅総合補償・連帯保証契約	国際事業課	

## 基準 4 - 2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4 - 2 - 4 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

## 【分析の手順】

- ・ 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援の実施体制及び実施状況について、関係法令の趣旨を考慮して確認する。
- ・ 対象となる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて生活支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。

※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準 4 - 1 において確認する。

- ・ 障害のある学生等に対する生活支援の内容及び実施体制（別紙様式 4 - 2 - 4）

生活支援の内容		担当する組織名称	備考
障害を理由とする差別の解消の推進体制の整備	関係部局等の連携、協力又は支援を得て、障害を理由とする差別の解消の推進に係る企画・立案及び実施・調整、障害者に対する合理的配慮の方策及びその実施計画に関すること等を担う。	障害者支援室	岐阜大学障害者支援室規程
障害や慢性疾患等のために修学に配慮が必要な学生の支援	「どのような支援を受けられるか」「どのような手続きをすればよいか」などの方法について一緒に考え、所属学部・研究科の教職員と連携して合理的な配慮を立案し、実施に向けて支援する。	障害学生支援室	岐阜大学保健管理センター障害学生支援室細則

※実績がない場合には、必要があれば対応できる体制が整備されていることを示すこと

## 基準 4-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

## 分析項目 4-2-5 学生に対する経済面での援助を行っていること

## 【分析の手順】

- ・奨学金制度の整備状況と当該窓口の周知及び利用実績について確認する。
- ・入学金・授業料免除、奨学金（給付、貸与）、学生寄宿舍等、各大学固有の事情等に応じて、学生の経済面の援助が行われているかについて確認する。
- ・経済的支援の整備状況、利用実績一覧（別紙様式 4-2-5）

奨学金制度窓口の周知方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Web サイト</li> <li>・ Campus-G(学務情報システム)</li> <li>・ 掲示板</li> </ul>
--------------	--

支援の内容	担当する組織名称	根拠規定	配置された人員	支援の実績	財源
大学独自の奨学金制度	学生支援課学生支援係	応援奨学生取扱要項	2人	24人	岐阜大学基金
		岐阜大学創立 70 周年記念アビ奨学生	2人	12人	
		ウエスタンデジタル奨学金	2人	2人	
入学金の免除	学生支援課学生支援係	岐阜大学における入学金の免除及び納付猶予に関する規程	2人	50人	運営費交付金
授業料の免除	学生支援課学生支援係	岐阜大学における授業料の免除及び納付猶予に関する規程	2人	412人	運営費交付金
寄宿舍の整備	学生支援課学生支援係	岐阜大学黒野寮細則	3人	210人	運営費交付金 施設費交付事業費

## 基準 5 - 2 学生の受入が適切に実施されていること

分析項目 5 - 2 - 1 学生受入方針に沿って、受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施していること

## 【分析の手順】

- ・ 学士課程、大学院課程ともに入試の種類ごとに、入学者選抜の方法（学力検査、面接等）が入学者選抜の基本方針に適合していることを確認する。
- ・ 面接が含まれている場合は、面接要領等があることを確認する。
- ・ 実施体制の整備状況（組織の役割、構成、人的規模・バランス、組織間の連携・意思決定プロセス・責任の所在等）を確認する。

## ・ 入学者選抜の方法一覧（別紙様式 5 - 2 - 1）

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
教育学部	一般選抜（前期日程）	大学入学共通テスト、個別学力検査、面接、実技検査	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	私費外国人留学生選抜	日本留学試験、小論文、学科試験、面接、実技検査、TOEFL	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
地域科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	社会人選抜	小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	帰国生選抜	小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	3年次編入	小論文・英語・面接	<a href="https://www.rs.gifu-u.ac.jp/entrance_exam.html">https://www.rs.gifu-u.ac.jp/entrance_exam.html</a>
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	私費外国人留学生選抜	日本留学試験・小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	一般選抜（前期・後期日程）	大学入学共通テスト・個別学力検査	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
医学部医学科	一般選抜（前期日程）	共通テスト、個別学力検査、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト、小論文、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	私費外国人留学生選抜	日本留学試験、TOEFL 小論文、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
医学部看護学科	推薦入学Ⅰ特別入試	小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	社会人特別入試	小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	一般入試（前期日程）	共通テスト・個別学力検査（国語・数学・英語）	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	一般入試（後期日程）	共通テスト・小論文・面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
工学部	一般入試（前期・後期日程）	大学入学共通テスト、個別学力検査	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	私費外国人留学生選抜	日本留学試験、TOEFL	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	3年次編入（推薦選抜）	面接	<a href="https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushil.html">https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushil.html</a>
	3年次編入（一般選抜）	学力検査、面接	<a href="https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushil.html">https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushil.html</a>
応用生物科学部	一般入試（前期・後期日程）	センター試験、個別学力検査	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	推薦入学Ⅰ特別入試	小論文、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	推薦入学Ⅱ特別入試	センター試験、小論文、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	私費外国人留学生特別入試	日本語留学試験、TOEFL	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
	3年次編入学試験	小論文、面接	<a href="https://www.abios.gifu-u.ac.jp/prospective-students/exam.html">https://www.abios.gifu-u.ac.jp/prospective-students/exam.html</a>
社会システム経営学環	一般選抜（前期）	大学入学共通テスト、個別学力試験、小論文	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト、小論文、面接	<a href="https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko">https://www.gifu-u.ac.jp/admission/f_applicant/guide.html#boshuyoko</a>
教育学研究科	A入試（一般選抜）	筆記試験等、口述試験、成績証明書	<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html</a>
	B入試（現職教員等選抜）	教育実践論文・記録、その他教育実践がはかり得る諸書類、筆記試験等、口述試験、成績証明書	<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html</a>
	C入試（派遣・推薦教員選抜）	教育実践論文・記録、その他教育実践がはかり得る諸書類、小論文、口述試験、成績証明書	<a href="https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html">https://www.ed.gifu-u.ac.jp/admissions/info_g.html</a>
地域科学研究科	一般入試（A区分・B区分）	外国語試験・専門試験・面接	<a href="https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html">https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html</a>
	社会人特別入試	小論文・面接	<a href="https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html">https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html</a>
	外国人留学生特別入試	小論文・面接	<a href="https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html">https://www.rs.gifu-u.ac.jp/g_entrance_exam.html</a>
医学系研究科医科学専攻	医科学専攻（博士課程）入試	外国語（英語）、専門科目（口述試験）、出願書類等	<a href="https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/mhpe.html">https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/mhpe.html</a>
医学系研究科医療者教育学専攻	医療者教育学専攻（修士課程）入試	外国語（英語）、面接（MMI）、出願書類等	<a href="https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/mhpe.html">https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/mhpe.html</a>
医学系研究科看護学専攻	看護学専攻（修士課程）入試	個別学力検査（専門科目・英語）・面接	<a href="https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/nur.html">https://www.med.gifu-u.ac.jp/examinee/grad/nur.html</a>
工学研究科	一般入試	面接	<a href="https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html">https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html</a>
	社会人特別入試	面接	<a href="https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html">https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html</a>

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
	外国人留学生特別入試 (AGP)	面接	<a href="https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html">https://www.eng.gifu-u.ac.jp/admission/nyushi2.html</a>
自然科学技術研究科	一般入試	英語、専門科目、面接	<a href="https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html">https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html</a>
	推薦特別入試	英語、面接	<a href="https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html">https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html</a>
	社会人特別入試	面接、一部学力試験	<a href="https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html">https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html</a>
	外国人留学生特別入試	英語等、専門科目、面接	<a href="https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html">https://gnst.gifu-u.ac.jp/admission/entrance-exam.html</a>
共同獣医学研究科	一般入試	筆記試験 (英語)、口頭試問	<a href="https://vetsci.gt-jdvm.jp/exam/jgsvs-gifu">https://vetsci.gt-jdvm.jp/exam/jgsvs-gifu</a>
連合農学研究科	第1次、第2次、第3次入試	語学能力、口頭試問	<a href="https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/">https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/</a>
	外国人特別入試	口頭試問	<a href="https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/">https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/</a>
	英語特別プログラム入試	口頭試問	<a href="https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/">https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/</a>
	岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻入試	(第一段階) 口頭試問・英語 スコアシート (第二段階) 第1次または第2次入試を受験	<a href="https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/">https://www.ugsas.gifu-u.ac.jp/examinee/</a>
連合創薬医療情報研究科	1次、2次、3次、秋季入試	面接・書類審査	<a href="https://www.souyaku.gifu-u.ac.jp/forprospective/002info_admission/">https://www.souyaku.gifu-u.ac.jp/forprospective/002info_admission/</a>
	Advanced Global Program	面接・書類審査	<a href="https://www.souyaku.gifu-u.ac.jp/forprospective/002info_admission/">https://www.souyaku.gifu-u.ac.jp/forprospective/002info_admission/</a>
社会システム経営学院	一般入試	専門科目 (2科目)、面接試験 英語	<a href="https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/">https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/</a>
	特別選抜入試	専門科目 (1科目)、面接試験 英語	<a href="https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/">https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/</a>
	社会人入試	面接試験	<a href="https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/">https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs-news/2531/</a>

分析項目6-4-4 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当していること

【分析の手順】

- ・教育上主要と認める授業科目の定義を確認する。
- ・教育上主要と認める授業科目への専任の教授又は准教授の配置状況（該当する授業科目数、そのうち専任の教授又は准教授が担当する科目数、専任の講師が担当する科目数）を確認する。

※実際に授業を担当しない場合でも、専任の教授又は准教授が授業の内容、実施、成績に関して責任をもっている場合は、その授業科目を分析項目の状況に準ずるものとして分析することが可能。

- ・基幹教員制度を導入している場合は、主要な授業科目を担当する基幹教員の配置状況を確認する。

※適切な科目担当となっていることの最低限の担保として、大学院についても分析する。

- ・教育上主要と認める授業科目（別紙様式6-4-4）

教育研究上の基本組織 又は教育課程	教育上主要と認める授業科目の定義	授業科目数	専任の教授又は准教授が 担当する科目数	備考
教育学部	教員免許状を取得するのに必要な科目	148科目	148科目	
応用生物科学部	応用生命化学科・食農生命科学科・生物圏環境学科における専門科目・専門基礎科目共同獣医学科における専門教育科目	267科目	267科目	
社会システム経営学環	専門基礎科目，専門科目のうち必修科目および選択必修科目のデザイン基礎・実践・実装（ビジネス・まちづくり・観光）	51科目	44科目	
教育学研究科	修了に必要な授業科目	43科目	43科目	
医学系研究科医療者教育学専攻	修了に必要な授業科目	14科目	14科目	
社会システム経営学院	コア科目	8科目	7科目	
教育推進・学生支援機構	授業科目数	593科目	449科目	東海国立大学機構連携開設科目 18科目

※基本組織の中で複数の課程に分かれている場合は、適宜行を追加し作成する。ただし、教育課程方針の策定単位との整合性に留意する。

## 分析項目6-5-1 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること

## 【分析の手順】

・ガイダンス、担任制、学習成果の状況の組織的把握と対応、学習計画の指導、能力別クラス分け、基礎学力不足の学生に対する指導、助言が行われていることを確認する。

・通信教育を行う課程を置いている場合は、そのための履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていることを確認する。

・授業科目への学術の発展動向（担当教員の研究成果を含む。）の反映、他学部の授業科目の履修、編入学や秋期入学への配慮、修士（博士前期）課程教育との連携、国内外の他大学との単位互換・交換留学制度の実施、ダブル・ディグリー制度の導入等の取組を積極的に行っている場合は、その状況についても確認する。

## ・履修指導の実施状況（別紙様式6-5-1）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
教育学部	学年別・講座別ガイダンスの実施	教育学部 各講座	各学年、学期当初に学部としてのガイダンスを行っている。またその後、講座ごとのガイダンスも位置付けている。
	教職サポート室による教育実習指導 及び教員採用試験指導	教職サポート室	教職サポート室の室員4名による教育実習や教員採用試験に係る相談や指導を行っている。
	教学委員による履修相談対応	教学委員会	学生からの履修相談に随時対応している。
応用生物科学部	前学期・後学期ガイダンスの実施	応用生物科学部	令和6年度の前学期に対面で後学期にオンラインで全学年を対象に実施した。
	担任制の実施	応用生物科学部	研究室配属されるまではクラス担任を置いている。
	編入学者への配慮	応用生物科学部	編入学者への入学時ガイダンスを実施している。
	学生への指導	応用生物科学部	学力に不安のある学生について、必要に応じ各課程・学科の教学委員が相談、指導を行っている。
	国内の大学間の単位互換制度	応用生物科学部	名古屋大学農学部との間で実施。 岐阜大学学生 40名聴講
学校推薦型選抜I合格者向けの数学補習教育を実施	応用生物科学部	学校推薦型選抜Iによる新入生を対象に入学年の3月に数学の補習教育を実施している。	

社会システム経営学環	学年別ガイダンスの実施	教務・入試専門委員会	各学年について、前学期及び後学期開始前にガイダンスを行っている。
	助言教員による学修指導	助言教員 (1～2年次時はマネジメント 活動実習担当教員, 3～4年次 時は専門演習担当教員)	各助言教員が前学期及び後学期開始当初に、学生ポートフォリオに基づき面談を行い、履修指導及び学生生活全般の相談に応じている。
教育学研究科	入学後ガイダンス	教育学研究科	入学時に大学院としてのガイダンスを行っている。
	履修計画届	教育学研究科	入学後、2年間の履修計画を提出させ、指導教員が履修指導している。
医学系研究科医療者教育学専攻	ガイダンス	医療者教育学専攻	入学当初
社会システム経営学院	学年別ガイダンスの実施	教務・入試専門委員会	各学年について、前学期及び後学期開始前にガイダンスを実施する。
	助言教員による学修指導	助言教員 (主指導教員)	各助言教員が前学期及び後学期開始当初に、学生ポートフォリオに基づき面談を行い、履修指導及び学生生活全般の相談に応じる。

## 分析項目6-5-2 学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること

## 【分析の手順】

・オフィスアワーの設定、ネットワークを活用した学習相談等、各大学固有の事情等に応じて、学習相談、助言等の学習支援が行われているかについて確認する。

・通信教育を行う課程を置いている場合は、学習相談の体制を整備し、学習相談、助言等の学習支援が行われていることを確認する。

## ・学習相談の実施状況（別紙様式6-5-2）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
教育学部	オフィスアワーの設定	教育学部	シラバスにオフィスアワーを記載している。
	教学委員による学習相談対応	教学委員会	学生からの学習相談に随時対応している。
応用生物科学部	オフィスアワーの設定	応用生物科学部	オフィスアワーを設定し、学習相談する機会を設けている。
	学修支援チェックシートの提出	応用生物科学部	学修支援チェックシートを科目担当者より提出し、学生に対して学習の助言を教学委員やクラス担任から行う。
社会システム経営学環	オフィスアワーの設定	教務・入試専門委員会	ガイダンス時にオフィスアワーを案内している。
	助言教員による学修指導	助言教員 (1~2年次時はマネジメント活動 実習担当教員、3~4年次時は専門 演習担当教員)	各助言教員が前学期及び後学期開始当初に、学生ポートフォリオに基づき面談を行い、履修指導及び学生生活全般の相談に応じている。
教育学研究科	オフィスアワーの設定	教育学研究科	シラバスにオフィスアワーを記載している。
	教学委員による学習相談対応	教学委員会	学生からの学習相談に随時対応している。
医学系研究科医療者教育学専攻	窓口・電話・新入生ガイダンス等での相談受付 学生が所属する研究室での教員等による相談受付	医学系研究科医療者教育学専攻	新入生ガイダンス時や前・後学期の履修登録期間に相談を受け付けている。

社会システム経営学院	オフィスアワーの設定	教務・入試専門委員会	全教員がオフィスアワーを設定して、学生からの相談等を受け付ける。
	助言教員による学修指導	助言教員 (主指導教員)	各助言教員が前学期及び後学期開始当初に、学生ポートフォリオに基づき面談を行い、履修指導及び学生生活全般の相談に応じる。

## 分析項目6-5-3 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施していること

## 【分析の手順】

- ・ インターンシップ等の実施状況を確認する。
- ・ その他教育課程の目的に応じた取組を確認する。
- ・ 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（別紙様式6-5-3）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
教育学部	教育実習（小学校・中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校）	教育学部ACT実施委員会	一人の教師としての具体的・実践的な経験をし、教育活動全般にわたり基礎的・基本的な事柄についての理解を深める。また、授業をはじめとした教育実践の体験を通して、基本的な教授・学習の考え方や指導方法を習得する。
	教職インターン	教育学部ACT実施委員会	3年生までの学習や実習（教職トライアル・教職リサーチ・教職プラクティス）を通して把握した自身の実践課題やテーマを、自ら希望して主体的に展開する当該実習を通して探求し、教員としての実践力を身につける。
応用生物科学部	インターンシップ	応用生物科学部	『6-5-3-(06)-01_(R06)インターンシップ実施状況(獣医以外)』、 『6-5-3-(06)-02_(R06)インターンシップ実施状況(獣医)』のとおり
社会システム経営学環	ビジネスデザイン基礎・実践・実装(フィールドワーク基礎・実践・実装)	社会システム経営学環、 実習協力機関	ビジネス実践に不可欠な、ものづくり・顧客づくり・組織づくり・経営資源の活用を学習し、地域でビジネス展開している企業・団体に対して、学生が自発的に調査の目的・項目を設定し、マーケティング、アントレプレナーシップ、イノベーション管理、サプライチェーン管理の視点から調査結果を分析・考察する。

社会システム経営学環	まちづくりデザイン基礎・実践・実装(フィールドワーク基礎・実践・実装)	社会システム経営学環、 実習協力機関	まちづくりおよび地域経営に関する基礎から実務までの幅広い知識を学ぶ科目である。すなわち、総合的なデザインが求められることから、多様な専門性を実践とともに学ぶ。 連携企業の実状を観察・分析し、解くべき課題を見つけ出し、これに取り組むプロジェクトを考案して実施するところまでを一貫した現場主義のPBL形式で進める。期間最後には、必要な公共政策デザイン案あるいは実践報告を公開発表する。
	観光デザイン基礎・実践・実装(フィールドワーク基礎・実践・実装)	社会システム経営学環、 実習協力機関	観光学の学習内容(観光事業と観光が生み出す価値、地域ブランドの構築とマーケティング手法を学び、岐阜県における観光産業を理解する)をさらに深めるため、観光による地域づくりの視察および対象となる地域の観光事業者と連携してフィールドワークを行い、観光による地域づくりを目的に、実際にターゲット層を想定した上で持続可能となる観光振興策の提案を行う。
教育学研究科	学校教育臨床実習	教育学研究科 (教職大学院運営委員会)	自立した教員として指導計画の全体と学年のサイクルを視野に入れ、教材研究、指導案の作成、一単元の授業開発と実践、指導と評価を一体化させる実践等を通じて、高度な授業実践力を開発している。 生徒指導・教育相談、道德教育、特別活動、学校カウンセリング等の実践の理解・分析・考察を通じて、高度な教育臨床実践力を開発している。
医学系研究科医療者教育学専攻	該当なし		
社会システム経営学院	・実務家演習Ⅰ ・実務家演習Ⅱ ・実務家演習Ⅲ	社会システム経営学院、 実習協力機関	経験豊富な実務家の外部講師(主に包括連携協定締結先から派遣)による講義で、具体的な課題を共有し、研究課題への応用力と汎用性の向上を図る。
	・ビジネス実習Ⅰ ・ビジネス実習Ⅱ	社会システム経営学院、 実習協力機関	各種の現場で直面する経営課題の考察と研究課題の抽出を行うインターンシップ型実習。

## 分析項目6-5-4 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学習支援を行う体制を整えていること

## 【分析の手順】

・履修上特別な支援を要する学生への学習支援については、あらかじめこれらの学生の人数等に関するデータを把握した上で、各大学固有の事情等に応じて行われている学習支援の実施状況について確認する。

・障害のある学生に対する支援については、関係法令の趣旨を考慮して確認する。

・履修上特別な支援を行うことが必要と考えられる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて学習支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。

※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準4-1において確認する。

・履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況（別紙様式6-5-4）

## 障害のある学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
教育学部	教学委員会	修学上の合理的配慮願を講座の教学委員にも展開し、必要に応じて面談等行っている。
	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
応用生物科学部	応用生物科学部	障害学生支援室からの合理的配慮依頼に基づき配慮を行っている。
	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
社会システム経営学環	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
教育学研究科	教学委員会	修学上の合理的配慮願を講座の教学委員にも展開し、必要に応じて面談等行っている。
	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
医学系研究科医療者教育学専攻	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
社会システム経営学院	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり

## 留学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
教育学部	教育学部	チューター配置 令和6年度は2名を配置した。令和7年度も同数程度の配置を計画している。
	留学支援室	チューター制度の実施
応用生物科学部	留学支援室	チューター制度の実施
社会システム経営学環	留学支援室	チューター制度の実施
教育学研究科	教育学研究科	チューター配置 令和6年度は14名を配置した。令和7年度も同数程度の配置を計画している。
	留学支援室	チューター制度の実施
医学系研究科医療者教育学専攻	留学支援室	チューター制度の実施
社会システム経営学院	留学支援室	支援が必要な留学生はいない。

## その他履修上特別な支援を要する学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
教育学部	ACT実施委員会	教育実習開始前に学生に対して、「実習上の配慮アンケート」を実施し、その結果を講座のACT実施委員にも展開し、必要に応じて面談等を行っている。
	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
応用生物科学部	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
	応用生物科学部	推薦入試I入学者を対象とした数学のリメディアル教育の実施
社会システム経営学環	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
教育学研究科	教育学研究科	教育実習開始前や実習中に学生に対して、必要に応じて面談等を行っている。
	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
	教育学研究科	職業等を有している等の事情により、標準修業年限では大学院の教育課程の履修が困難な学生に対して、標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修することにより学位が取得できる長期履修制度を導入している。
医学系研究科医療者教育学専攻	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり
社会システム経営学院	保健管理センター・障害学生支援室	「4-2-4-10_障害学生支援室 支援実施報告」のとおり

分析項目6-8-1 標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること

【分析の手順】

- ・ 学部、研究科等ごとの標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）を算出し確認する。
- ・ 大学等の目的及び学位授与方針に則した資格の取得者数を確認する（卒業が受験資格となるものは必須）。
- ・ 大学院課程においては、研究活動の実績の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであることを確認する。
- ・ 標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）（別紙様式6-8-1）

教育研究上の基本組織	標準修業年限内の卒業（修了）率					「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
教育学部	90.0%	89.4%	87.5%	87.3%	95.1%	92.0%	90.9%	91.1%	90.1%	90.8%
地域科学部	90.1%	87.9%	86.4%	90.8%	92.7%	96.7%	96.6%	96.6%	92.5%	94.1%
医学部医学科	77.3%	82.7%	83.6%	84.7%	88.4%	94.4%	94.4%	92.6%	95.5%	96.4%
医学部看護学科	92.5%	90.1%	95.0%	88.8%	91.3%	91.3%	98.8%	95.0%	96.3%	96.3%
工学部	85.6%	88.3%	87.5%	92.8%	83.4%	92.0%	93.8%	93.5%	98.3%	95.7%
応用生物科学部(応用生命科学課程、生物環境科学課程)	89.7%	94.1%	92.4%	93.5%	90.9%	97.7%	95.2%	94.6%	98.2%	96.5%
応用生物科学部(共同獣医学科)	90.6%	100.0%	100.0%	90.6%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
社会システム経営学環	-	-	-	-	100.0%	-	-	-	-	-
教育学研究科	95.7%	98.5%	94.7%	97.3%	94.7%	94.0%	97.1%	98.5%	98.7%	97.3%
地域科学研究科	87.5%	80.0%	93.3%	91.7%	84.6%	88.9%	93.8%	90.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科医科学専攻	42.9%	72.2%	50.0%	42.9%	58.8%	56.7%	74.3%	80.0%	83.3%	73.3%

教育研究上の基本組織	標準修業年限内の卒業（修了）率					「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
医学系研究科医療者教育学専攻	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%	100.0%
医学系研究科看護学専攻	100.0%	0%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%
工学研究科	43.3%	42.4%	52.0%	29.4%	25.0%	68.8%	86.1%	76.7%	69.7%	68.0%
自然科学技術研究科	95.7%	93.7%	95.2%	95.5%	93.1%	95.9%	96.3%	95.1%	97.2%	97.2%
共同獣医学研究科	-	-	83.3%	100.0%	33.3%	-	-	-	-	83.3%
連合農学研究科	55.2%	45.0%	46.7%	58.3%	34.4%	76.0%	92.0%	79.3%	65.0%	60.0%
連合創薬医療情報研究科	100.0%	50.0%	66.7%	33.3%	66.7%	100.0%	66.7%	100.0%	50.0%	66.7%
連合獣医学研究科	78.3%	72.2%	-	-	-	57.9%	69.6%	95.7%	83.3%	-

分析項目6-8-2 就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること

【分析の手順】

- ・就職率（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであること等を確認する。
- ・就職先、進学先の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであること等を確認する。

- ・就職率（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率の状況（別紙様式6-8-2）

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
教育学部	卒業者 (A)	249	247	258	232	232	
	進学者 (B)	39	27	33	33	28	岐阜大学大学院教育学研究科、 名古屋大学大学院教育発達科学研究科
	進学率 (B/A)	15.7%	10.9%	12.8%	14.2%	12.1%	
	就職希望者 (C)	204	217	220	197	203	
	就職者 (D)	201	207	217	196	195	教員（小・中・高・特別支援学校・幼稚園）、 公務員（県庁、市役所、役場）
	卒業者に対する就職率 (D/A)	80.7%	83.8%	84.1%	84.5%	84.1%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	98.5%	95.4%	98.6%	99.5%	96.1%	
地域科学部	卒業者 (A)	117	110	113	120	111	
	進学者 (B)	5	3	4	4	0	岐阜大学大学院地域科学研究科
	進学率 (B/A)	4.3%	2.7%	3.5%	3.3%	0.0%	
	就職希望者 (C)	109	105	105	113	108	
	就職者 (D)	105	102	104	111	106	公務員、金融保険業、情報通信、製造、サービス業 等
	卒業者に対する就職率 (D/A)	89.7%	92.7%	92.0%	92.5%	95.5%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	96.3%	97.1%	99.0%	98.2%	98.1%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
医学部医学科	卒業者 (A)	97	111	103	112	108	初期臨床研修医（うち5～6割程度が岐阜県内の医療機関に配属）
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	97	111	103	112	108	
	就職者 (D)	95	105	100	108	107	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	97.9%	94.6%	97.1%	96.4%	99.1%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	97.9%	94.6%	97.1%	96.4%	99.1%	
医学部看護学科	卒業者 (A)	83	76	79	74	76	岐阜大学医学部附属病院、名古屋市立大学病院 岐阜県衛生専門学校、名古屋医専看護分野保健師学科
	進学者 (B)	2	2	3	0	2	
	進学率 (B/A)	2.4%	2.6%	3.8%	0.0%	2.6%	
	就職希望者 (C)	81	74	76	74	74	
	就職者 (D)	80	74	75	72	74	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	96.4%	97.4%	94.9%	97.3%	97.4%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	98.8%	100.0%	98.7%	97.3%	100.0%	
工学部	卒業者 (A)	551	537	538	545	505	岐阜大学大学院自然科学技術研究科 建設業、製造業、情報通信 等
	進学者 (B)	369	351	362	382	377	
	進学率 (B/A)	67.0%	65.4%	67.3%	70.1%	74.7%	
	就職希望者 (C)	182	186	176	161	124	
	就職者 (D)	173	166	163	155	121	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	31.4%	30.9%	30.3%	28.4%	24.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	95.1%	89.2%	92.6%	96.3%	97.6%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
応用生物科学部	卒業者 (A)	198	212	211	202	194	岐阜大学大学院自然科学技術研究科
	進学者 (B)	91	108	99	103	103	
	進学率 (B/A)	46.0%	50.9%	46.9%	51.0%	53.1%	
	就職希望者 (C)	106	101	111	97	88	製造業、公務員、農林水産業 等
	就職者 (D)	98	92	99	92	83	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	49.5%	43.4%	46.9%	45.5%	42.8%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	92.5%	91.1%	89.2%	94.8%	94.3%	
社会システム経営学環	卒業者 (A)	—	—	—	—	32	他大学大学院
	進学者 (B)	—	—	—	—	1	
	進学率 (B/A)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	3.1%	
	就職希望者 (C)	—	—	—	—	30	公務員、金融保険業、製造業、サービス業 等
	就職者 (D)	—	—	—	—	30	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	93.8%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	100.0%	
教育学研究科	卒業者 (A)	73	71	74	42	38	兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科
	進学者 (B)	1	1	0	1	2	
	進学率 (B/A)	1.4%	1.4%	0.0%	2.4%	5.3%	
	就職希望者 (C)	42	39	49	22	16	教員 (小・中・高・特別支援学校・幼稚園)、 公務員 (県庁、市役所、役場)
	就職者 (D)	39	37	48	22	16	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	53.4%	52.1%	64.9%	52.4%	42.1%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	92.9%	94.9%	98.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
地域科学研究科	卒業生 (A)	16	10	16	15	13	大阪大学大学院、千葉大学大学院 等
	進学者 (B)	1	1	1	0	0	
	進学率 (B/A)	6.3%	10.0%	6.3%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	2	5	7	6	7	卸小売業、製造業、金融保険業 等
	就職者 (D)	2	4	4	4	5	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	12.5%	40.0%	25.0%	26.7%	38.5%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	80.0%	57.1%	66.7%	71.4%	
医学系研究科医科学専攻	卒業生 (A)	32	37	34	33	32	岐阜大学医学部附属病院、中部国際医療センター、岩砂病院・岩砂マタニティ、岡山大学病院、東京都立墨東病院、大垣市民病院、岐阜赤十字病院、中濃厚生病院、西濃厚生病院、藤田医科大学病院 等
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	32	37	34	33	32	
	就職者 (D)	32	37	34	33	32	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
医学系研究科医療者教育学専攻	卒業生 (A)	-	6	6	6	7	岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻
	進学者 (B)	-	1	1	3	1	
	進学率 (B/A)	#VALUE!	16.7%	16.7%	50.0%	14.3%	
	就職希望者 (C)	-	5	5	3	6	岐阜大学医学部附属病院、千葉大学医学部、名古屋大学医学部、愛知医科大学病院、東京薬科大学薬学部、長崎県精神医療センター 等
	就職者 (D)	-	5	5	3	6	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	#VALUE!	83.3%	83.3%	50.0%	85.7%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	#VALUE!	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
医学系研究科看護学専攻	卒業生 (A)	4	6	11	9	3	岐阜大学医学部附属病院
	進学者 (B)	0	1	0	1	0	岐阜大学連合創薬医療情報研究科
	進学率 (B/A)	0.0%	16.7%	0.0%	11.1%	0.0%	
	就職希望者 (C)	4	5	11	8	3	
	就職者 (D)	4	5	11	8	3	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	100.0%	83.3%	100.0%	88.9%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
工学研究科	卒業生 (A)	21	30	21	24	27	
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	16	24	19	22	24	
	就職者 (D)	13	24	18	19	21	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	61.9%	80.0%	85.7%	79.2%	77.8%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	81.3%	100.0%	94.7%	86.4%	87.5%	
自然科学技術研究科	卒業生 (A)	446	412	442	452	479	
	進学者 (B)	29	25	23	23	21	岐阜大学大学院工学研究科、 岐阜大学大学院連合農学研究科
	進学率 (B/A)	6.5%	6.1%	5.2%	5.1%	4.4%	
	就職希望者 (C)	417	387	419	429	446	製造業、情報通信、公務員 等
	就職者 (D)	405	373	402	418	442	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	90.8%	90.5%	91.0%	92.5%	92.3%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	97.1%	96.4%	95.9%	97.4%	99.1%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
共同獣医学研究科	卒業生 (A)	—	0	4	4	4	長崎大学、帯広畜産大学、湯木どうぶつ病院、小野薬品工業株式会社、メルクバイオフーマ株式会社、岡山理科大学獣医学部、岐阜大学糖鎖生命コア研究所、奈良動物二次診療クリニック等
	進学者 (B)	—	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	—	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	—	0	4	4	3	
	就職者 (D)	—	0	4	4	3	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	—	#DIV/0!	100.0%	100.0%	75.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	—	#DIV/0!	100.0%	100.0%	100.0%	
連合農学研究科	卒業生 (A)	31	17	19	21	30	九州大学、名古屋市立大学、一丸ファルコス株式会社、天野エンザイム株式会社、日本たばこ産業株式会社等
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	31	15	19	18	28	
	就職者 (D)	14	12	15	13	19	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	45.2%	70.6%	78.9%	61.9%	63.3%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	45.2%	80.0%	78.9%	72.2%	67.9%	
連合創薬医療情報研究科	卒業生 (A)	8	5	3	3	2	博士後期課程のため進学者は無し
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	8	5	3	3	2	教育機関 (大学)、医療機関、製造業
	就職者 (D)	8	4	3	3	1	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	50.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	50.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
連合獣医学研究科	卒業者 (A)	23	16	4	2	1	
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	23	16	4	2	1	東京農工大学、岩手県農業共済組合、埼玉県庁、 Cornell University College of Veterinary Medicine、大阪 医科大学研究支援センター、日本動物高度医療センター、岐阜 大学、三和化学研究所、東京大学、みずほ台動物病院 等
	就職者 (D)	20	14	4	2	1	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	87.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	87.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】【大学(専門職大学含む)用】様式1 (令和7年5月1日現在)

事項	記入欄			備考
大学の名称	国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学			
学校本部の所在地	岐阜県岐阜市			
学部・学科等の名称	開設年月日	所在地	備考	
	<p>教育学部 学校教育教員養成課程 平成10年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>地域科学部 地域政策学科 平成18年4月1日 地域文化学科 平成18年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>医学部 医学科 昭和39年4月1日 看護学科 平成12年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>工学部 社会基盤工学科 平成14年4月1日 機械工学科 平成25年4月1日 化学・生命工学科 平成25年4月1日 電気電子・情報工学科 平成25年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>応用生物科学部 応用生命化学科 令和7年4月1日 食農生命科学科 令和7年4月1日 生物圏環境学科 令和7年4月1日 共同獣医学科 平成25年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 鳥取大学との共同学科</p> <p>社会システム経営学環 (学部等連携課程実施基本組織) 令和3年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 ①連携協力学部 ・地域科学部 ・工学部 ・応用生物科学部 ②所属教員数 ・地域科学部 5名 ・工学部 5名 ・応用生物科学部 3名</p>			
研究科・専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考	
	<p>教育学研究科 教育臨床心理学専攻(M) 令和4年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>地域科学研究科 地域政策専攻(M) 平成13年4月1日 地域文化専攻(M) 平成13年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>医学系研究科 医科学専攻(D) 平成14年4月1日 医療者教育学専攻(M) 令和2年4月1日 看護学専攻(M) 平成17年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>工学研究科 工学専攻(D) 平成31年4月1日 岐阜大学・インド工科大学グ ワハティ校国際連携統合機械 工学専攻(D) 平成31年4月1日 岐阜大学・マレーシア国民大 学国際連携材料科学工学専 攻(D) 平成31年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>自然科学技術研究科 生命科学・化学専攻(M) 平成29年4月1日 生物生産環境科学専攻(M) 平成29年4月1日 環境社会基盤工学専攻(M) 平成29年4月1日 物質・ものづくり工学専攻(M) 平成29年4月1日 知能理工学専攻(M) 平成29年4月1日 エネルギー工学専攻(M) 平成29年4月1日 岐阜大学・インド工科大学グ ワハティ校国際連携食品科学 技術専攻(M) 平成31年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1</p> <p>共同獣医学研究科 共同獣医学専攻(D) 平成31年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 鳥取大学との共同専攻</p> <p>連合農学研究科 生物生産科学専攻(D) 平成3年4月1日 生物環境科学専攻(D) 平成3年4月1日 生物資源科学専攻(D) 平成3年4月1日 岐阜大学・インド工科大学グ ワハティ校国際連携食品科学 技術専攻(D) 平成31年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 構成大学 岐阜大学、静岡大学</p> <p>連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻(D) 平成19年4月1日 医療情報学専攻(D) 平成19年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 構成大学 岐阜大学、岐阜薬科大学</p> <p>社会システム経営学院 (研究科等連携課程実施基本組織) 令和7年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 ①連携協力研究科 ・地域科学研究科 ・自然科学技術研究科 ②所属教員数 ・地域科学研究科 1名 ・自然科学技術研究科 5名</p>			
専門職学位課程	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考
	教育学研究科 教職実践開発専攻(P) 令和4年4月1日 岐阜県岐阜市柳戸1番1 教職大学院			

別科・専攻科・附置研究所等の名称	開設年月日	所在地	備考
教育推進・学生支援機構	平成25年12月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
学術研究・産学官連携推進本部	平成24年8月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
グローバル推進機構	平成31年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
情報連携推進本部	平成27年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
高等研究院	令和2年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
糖鎖生命コア研究所	令和3年1月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
地域協学センター	平成25年12月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
保健管理センター	昭和49年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学教育開発研究センター	平成13年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教育学部附属特別支援教育センター	平成5年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教育学部附属学習協創開発研究センター	平成29年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教育学部附属小中学校	令和2年4月1日	岐阜県岐阜市加納大手町74番地	
医学部附属病院	昭和42年6月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学部附属地域医療医学センター	平成19年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学部附属量子医学イノベーションリサーチセンター	令和6年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部機械工場	昭和31年5月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部附属インフラマネジメント技術研究センター	平成26年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部附属応用気象研究センター	平成29年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部附属プラズマ応用研究センター	令和4年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部附属宇宙研究利用推進センター	令和5年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
工学部ものづくり技術教育支援センター	平成16年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター	平成16年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生物科学部附属動物病院	平成16年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生物科学部附属野生動物管理科学センター	平成19年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生物科学部附属共同獣医学教育開発推進センター	平成25年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生物科学部附属環境衛生地域連携教育研究センター	平成27年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
共同獣医学部附属獣医学教育研究開発推進センター	平成31年4月1日	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
学生募集停止中の学部・研究科等	工学研究科生産開発システム工学専攻(D) 連合獣医学研究科獣医学専攻(D) 応用生物科学部応用生命科学課程 応用生物科学部生産環境科学課程	(平成31年度学生募集停止、在学生数3人) (平成31年度学生募集停止、在学生数2人) (令和7年度学生募集停止、在学生数266人) (令和7年度学生募集停止、在学生数260人)	

学部・学科等の名称	基 幹 教 員						基準数	うち教授数	助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)	大学設置基準別 数第一に不足の 必要教員数の 四分の三の数	備 考
	教授	准教授	講師	助教	計							
教育学部 学校教育教員養成課程 計(a~d)	43人	35人	0人	5人	83人	13人	7人	0人	3人	—	10人	
a.	43人	35人	0人	5人	83人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	43人	35人	0人	5人	83人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	8人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
地域科学部 地域政策学科 計(a~d)	7人	6人	0人	4人	17人	8~10人	5人	0人	0人	—		
a.	7人	6人	0人	4人	17人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	8人	
小計(a~b)	7人	6人	0人	4人	17人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
地域科学部 地域文化学科 計(a~d)	7人	4人	1人	6人	18人	8~10人	5人	0人	0人	—	8人	
a.	7人	4人	1人	6人	18人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	7人	4人	1人	6人	18人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	105人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
医学部 医学科 計(a~d)	38人	39人	29人	80人	186人	140人	30人	0人	95人	—		
a.	38人	39人	29人	80人	186人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	9人	
小計(a~b)	38人	39人	29人	80人	186人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
医学部 看護学科 計(a~d)	6人	10人	0人	13人	29人	12人	6人	1人	0人	—	9人	
a.	6人	10人	0人	13人	29人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	6人	10人	0人	13人	29人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	6人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
工学部 社会基盤工学科 計(a~d)	11人	6人	0人	2人	19人	8人	4人	0人	5人	—		
a.	11人	6人	0人	2人	19人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	8人	
小計(a~b)	11人	6人	0人	2人	19人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
工学部 機械工学科 計(a~d)	21人	14人	0人	7人	42人	10人	5人	0人	1人	—	9人	
a.	21人	14人	0人	7人	42人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	21人	14人	0人	7人	42人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	9人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
工学部 化学・生命工学科 計(a~d)	22人	16人	0人	10人	48人	11人	6人	0人	4人	—		
a.	22人	16人	0人	10人	48人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	9人	
小計(a~b)	22人	16人	0人	10人	48人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
工学部 電気電子・情報工学科 計(a~d)	26人	20人	0人	9人	55人	12人	6人	0人	3人	—	9人	
a.	26人	20人	0人	9人	55人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	26人	20人	0人	9人	55人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	6人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
応用生物科学部 応用生命化学科 計(a~d)	11人	9人	0人	1人	21人	8人	4人	0人	30人	—		
a.	11人	9人	0人	1人	21人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	6人	
小計(a~b)	11人	9人	0人	1人	21人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
応用生物科学部 食農生命科学科 計(a~d)	10人	7人	0人	4人	21人	8人	4人	0人	26人	—	6人	
a.	10人	7人	0人	4人	21人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	10人	7人	0人	4人	21人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	6人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
応用生物科学部 生物圏環境学科 計(a~d)	8人	9人	0人	2人	19人	8人	4人	0人	27人	—		
a.	8人	9人	0人	2人	19人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	10人	
小計(a~b)	8人	9人	0人	2人	19人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
応用生物科学部 共同獣医学科 計(a~d)	15人	13人	0人	6人	34人	13人	7人	0人	52人	—	11人	
a.	15人	13人	0人	6人	34人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
小計(a~b)	15人	13人	0人	6人	34人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	11人	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
社会システム経営学環 計(a~d)	7人	7人	0人	1人	15人	12~14人	7人	0人	3人	—		
a.	7人	7人	0人	1人	15人	—	—	—	—	—		
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	11人	
小計(a~b)	7人	7人	0人	1人	15人	—	—	—	—	—		
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—		
(大学全体の収容定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	49人	25人	—	—	—	学部等連携課程実施基本組織 所属組織・基幹教員数 ・地域科学部 5名 ・工学部 5名 ・応用生物科学部 2名 ・社会システム経営学環 2名 ・高等研究院 1名	
計	232人	195人	30人	150人	607人	320~326人	125人	1人	249人	—		

学士課程

教育研究実施組織

学部・学科等の名称	基 幹 教 員											助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)	本学設置専攻科教員に定める基幹教員数の四分の三の数	備 考			
	教授	准教授	講師	助教	計	うち実務家基幹教員数			基準数	うち実務家基幹教員数						うち2項該当数	うちみなし基幹教員数	
						うち2項該当数	うちみなし基幹教員数	うち実務家基幹教員数		うち2項該当数	うちみなし基幹教員数							
〇〇学部〇〇学科 計(a~d)	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
a.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
△△課程 計(a~d)	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
a.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
b.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
c.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
d.	人	人	人	人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
〇〇学部〇〇専門職学科 計(a~d)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
a.	人	人	人	人	0人	人	人	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
b.	人	人	人	人	0人	人	人	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
c.	人	人	人	人	0人	人	人	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
d.	人	人	人	人	0人	人	人	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
(大学全体の収容定員に応じた教員数)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

学士課程(専門職学科等含む)

研究科・専攻等の名称	研究指導教員及び研究指導補助教員								助手	非常勤教員	備考
	研究指導教員	うち教授数	研究指導補助教員	計	研究指導教員基準数	うち教授数	研究指導補助教員基準数	基準数計			
教育学研究科											
教育臨床心理学専攻(M)	6	3	1	7	3	2	3	6	0	0	
地域科学研究科											
地域政策専攻(M)	14	7	2	16	5	4	4	9	0	1	
地域文化専攻(M)	14	7	2	16	5	4	4	9	0	0	
医学系研究科											
看護学専攻(M)	13	6	3	16	6	4	6	12	1	13	
医療者教育学専攻(M)	12	4	2	14	6	4	6	12	0	18	
医科学専攻(D)	41	32	25	66	30	-	30	60	0	175	
工学研究科											
工学専攻(D)	116	76	10	126	8	6	3	11	0	2	HTG担当の13名のうち、教授1名以外は工学専攻担当も兼ねる。
岐阜大学・インテック工学部工学専攻(D)	13	12	0	13	4	3	3	7+1	0	2	UKM担当の11名のうち、教授1名以外は工学専攻担当も兼ねる。
岐阜大学・インテック工学部工学専攻(D)	11	9	0	11	4	3	3	7+1	0	2	UKM担当の11名のうち、教授1名以外は工学専攻担当も兼ねる。
自然科学技術研究科											
生命科学・化学専攻(M)	52	26	0	52	11	8	3	14	0	11	JD専攻の基準数計については、大学院設置基準第四十条第一項による1名の教員を加算している。
生物生産環境科学専攻(M)	46	23	0	46	7	5	2	9	0	11	
環境社会基盤工学専攻(M)	25	13	0	25	5	4	3	8	0	20	JD専攻の基準数計については、大学院設置基準第四十条第一項による1名の教員を加算している。
物質・ものづくり工学専攻(M)	37	18	0	37	10	7	3	13	0	12	
知能理工学専攻(M)	42	25	0	42	13	9	3	16	0	40	
エネルギー工学専攻(M)	38	18	0	38	11	8	3	14	0	11	HTG担当の21名は他専攻担当も兼ねる。
岐阜大学・インテック工学部工学専攻(D)	21	14	0	21	4	3	2	6+1	0	11	
共同獣医学研究科											
共同獣医学専攻(D)	24	16	5	29	2~4	2~3	2	4~6	0	19	
連合農学研究科											
生物生産科学専攻(D)	25	19	7	32	4	3	4	8	0	0	HTG担当の19名のうち、教授1名以外は他専攻担当も兼ねる。
生物環境科学専攻(D)	29	15	10	39	4	3	4	8	0	0	
生物資源科学専攻(D)	41	27	22	63	4	3	4	8	0	0	JD専攻の基準数計については、大学院設置基準第四十条第一項による1名の教員を加算している。
岐阜大学・インテック工学部工学専攻(D)	19	14	0	19	4	3	4	8+1	0	0	
連合創薬医療情報研究科											
創薬科学専攻(D)	11	7	2	13	-	-	-	-	0	1	総合判定
医療情報学専攻(D)	11	7	0	11	-	-	-	-	0	4	総合判定
社会システム経営学院	12	6	2	14	5	4	4	9	0	0	研究科等連携課程実施基本組織
											所属組織・専任教員数
											・地域科学研究科 1名
											・自然科学技術研究科 5名
											・社会システム経営学院 8名
計	673人	404人	93人	766人	155~157人	92~93人	103人	1人	1人	353人	
専任教員											
研究科・専攻等の名称	専任教員	うち教授数	うち実務家専任教員数	うち兼任専任教員数	基準数	うち教授数	うち実務家専任教員数	うち兼任専任教員数	助手	非常勤教員	備考
教育学研究科教職実践開発専攻	50人	33人	17人	0人	35人	18人	14人	10人	0人	24人	
法務研究科法務専攻	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
計	50人	33人	17人	0人	35人	18人	14人	10人	0人	24人	

校地等	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	備考
	校舎敷地面積	—	277.690 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	
運動場用地	—	90.589 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	90.589 m <sup>2</sup>	
校地面積計	69.553 m <sup>2</sup>	368.279 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	368.279 m <sup>2</sup>	
その他	—	6,197.198 m <sup>2</sup>	11,712 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	6,208.910 m <sup>2</sup>	
校舎面積計	103.283 m <sup>2</sup>	198.102 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	198.102 m <sup>2</sup>	
校舎	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	電子ジャーナルは、本 館、医学図書館と共用
	学部・研究科等の名称	室数					
	教育学部	109 室					
	地域科学部	41 室					
	医学部医学科	70 室					
	医学部看護学科	32 室					
	工学部	332 室					
	応用生物科学部	96 室					
	連合農学研究科	0 室					
	連合獣医研究科	0 室					
	連合創薬医療情報研究科	0 室					
	社会システム経営学環	12 室					
	その他(全教・研究推進・地域協学他)	44 室					
	区分	講義室	演習室	実験演習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
教育学部	11 室	18 室	71 室	1 室	0 室		
地域科学部	12 室	11 室	21 室	0 室	0 室		
医学部医学科	3 室	1 室	76 室	2 室	0 室		
医学部看護学科	5 室	0 室	13 室	0 室	0 室		
工学部	20 室	9 室	316 室	0 室	0 室		
応用生物科学部	16 室	4 室	106 室	0 室	0 室		
連合農学研究科	0 室	0 室	0 室	0 室	0 室		
連合獣医研究科	0 室	0 室	0 室	0 室	0 室		
連合創薬医療情報研究科	0 室	0 室	0 室	0 室	0 室		
社会システム経営学環	0 室	0 室	0 室	0 室	0 室		
その他(全教・研究推進・地域協学他)	42 室	4 室	51 室	8 室	4 室		
サテライトキャンパス等	— 室	— 室	— 室	— 室	— 室		
図書館・図書資料等	図書館等の名称	面積	閲覧座席数				電子ジャーナルは、本 館、医学図書館と共用
	岐阜大学図書館本館	7,125 m <sup>2</sup>	453 席				
	岐阜大学医学図書館	2,032 m <sup>2</sup>	150 席				
	サテライトキャンパス	— m <sup>2</sup>	— 席				
図書館等の名称	図書(うち外国書)	学術雑誌(うち外国書)	電子ジャーナル(うち国外)				
岐阜大学図書館本館	743,932 (21644) 冊	13,341 (3882) 種	7,790 (6,164) 種				
岐阜大学医学図書館	169,702 (8892) 冊	3,333 (1804) 種	— (—) 種				
サテライトキャンパス	— (—) 冊	— (—) 種	— (—) 種				
計	913,634 (30536) 冊	16,674 (5686) 種	7,790 (6,164) 種				
体育館	面積						
	柳戸地区	4,616 m <sup>2</sup>					

[注]

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください(通信教育課程を含む)。
- 2 教育研究組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第41条)を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」にそのことがわかるよう記載するとともに、備考欄に、①連携する学部や研究科、②どの学部や研究科から何名の教員が当該課程に所属しているか、を明記してください。
- 3 教育研究組織の欄に、専門職学科(大学設置基準第10章)を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」や「備考欄」にそのことがわかるよう記載してください。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 5 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「〇〇キャンパス」と記載してください。
- 6 教育研究実施組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記入してください。その際、専門職学科等を設置していない場合は「学士課程」、専門職学科等を設置している場合は「学士課程(専門職学科等含む)」の欄を使用してください。
- 7 基幹教員の数値は下記区分に基づき記載してください。
  - a. 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの
  - b. 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)
  - c. 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)
  - d. 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a、b又はcに該当する者を除く)
- 8 上記4に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等(〇〇)」と記載し、基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数(及び「うち教授数」)」の欄は「—」としてください。
- 9 教育研究実施組織の欄に、学部等連携課程(大学設置基準第41条)に関する記載をする際には、「学士課程」又は「学士課程(専門職学科等含む)」の「備考欄」に学部等連携課程としての基幹教員数や所属組織等を記入してください。
- 10 基幹教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合は基幹教員に算入しないでください。また、大学設置基準第9条における「授業を担当しない教員」についても含めないでください。
- 11 基幹教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
  - ・大学設置基準第10条別表第一及び別表第二(備考に規定する事項を含む。)
  - ・大学通信教育設置基準第8条別表第一(備考に規定する事項を含む。)
  - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)別表第一、別表第二及び別表第三(備考に規定する事項を含む。)
  - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第1条及び第2条
- 12 「学士課程(専門職学科等含む)」のうち、「うち実務家基幹教員数」の欄については、大学設置基準第42条の3に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する基幹教員(実務家基幹教員)の教員数、「うちみなし基幹教員数」の欄については、1年につき6単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う基幹教員以外の者(みなし基幹教員)の教員数を記入してください。
- 13 「専門職学位課程」のうち、「うち実務家専任教員数」の欄については、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員(実務家専任教員)の教員数、「うちみなし専任教員数」の欄については、1年につき4単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う専任教員以外の者(みなし専任教員)の教員数を記入してください。
- 14 「学士課程(専門職学科等含む)」のうち、「〇〇学部〇〇専門職学科」以外の学科・課程においては、「うち実務家基幹教員数」、「うち2項該当数」、「うちみなし基幹教員数」の欄は「—」としてください。
- 15 「学士課程」のうち、業学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部・学科及び教員養成に関する学部等については、「基幹教員」欄に記入した基幹教員のうちの実務家基幹教員数を「備考欄」に記入してください。実務家基幹教員中にみなし基幹教員がいる場合は、さらにその内数を実務家基幹教員の数に( )で添えて記入してください。なお、ここにいる「実務家基幹教員」及び「みなし基幹教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一備考第九号の規定に基づき業学関係(臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの)の学部に係る専任教員について定める件」(平成16年文部科学省告示第175号)及び「大学設置基準別表第一(1)備考第十一号の規定に基づき、教員養成に関する学部に係る基幹教員について定める件」(令和5年文部科学省告示第49号)第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 16 大学設置基準第57条に定める教育課程等に関する事項の改善に係る先導的な取組に関する特例を受けている場合には、特例を受けた学部・学科・課程等の「備考欄」に特例の内容を簡潔に記載してください。
- 17 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 18 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設(大学設置基準第39条第1項を参照)用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 19 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票(様式第20号)における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 20 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 21 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積(附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。)または大学通信教育設置基準第9条の校舎等の施設面積としてください。
- 22 「教員研究室」の欄は、基幹教員数に算入していない教員の研究室は記入する必要はありません。

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】【大学(専門職大学含む)用】様式2(令和7年10月1日現在)

学部名	学科名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	入学定員に対する平均比率	備考
教育学部	学校教育課程教員養	志願者数	446	707	513	553	494	105%	
		合格者数	237	243	243	241	241		
		入学者数(A)	224	234	232	232	234		
		入学定員(B)	220	220	220	220	220		
		入学定員充足率(A/B)	102%	106%	105%	105%	106%		
		在籍学生数(C)	975	977	968	962	956		
		収容定員(D)	930	920	910	880	880		
	収容定員充足率(C/D)	105%	106%	106%	109%	109%			
	特別養育支援課程校教	志願者数						R2年度募集停止	
		合格者数							
		入学者数(A)							
		入学定員(B)							
		入学定員充足率(A/B)							
		在籍学生数(C)	43	24	2	1			
収容定員(D)		40	20						
収容定員充足率(C/D)	108%	120%							
教育学部 合計	志願者数	446	707	513	553	494	105%		
	合格者数	237	243	243	241	241			
	入学者数(I)	224	234	232	232	234			
	入学定員(J)	220	220	220	220	220			
	入学定員充足率(I/J)	102%	106%	105%	105%	106%			
	在籍学生数(K)	1,018	1,001	970	963	956			
	収容定員(L)	970	940	910	880	880			
	収容定員充足率(K/L)	105%	106%	107%	109%	109%			
地域科学部	地域文化政策学科	志願者数	664	585	425	389	385	103%	学科の区分をしないで入試を実施
		合格者数	111	115	111	109	112		
		入学者数(A)	102	102	104	102	105		
		入学定員(B)	100	100	100	100	100		
		入学定員充足率(A/B)	102%	102%	104%	102%	105%		
		在籍学生数(C)	450	458	456	450	448		
		収容定員(D)	420	420	420	420	420		
		収容定員充足率(C/D)	107%	109%	109%	107%	107%		
地域科学部 合計	志願者数	664	585	425	389	385	103%		
	合格者数	111	115	111	109	112			
	入学者数(I)	102	102	104	102	105			
	入学定員(J)	100	100	100	100	100			
	入学定員充足率(I/J)	102%	102%	104%	102%	105%			
	在籍学生数(K)	450	458	456	450	448			
	収容定員(L)	420	420	420	420	420			
	収容定員充足率(K/L)	107%	109%	109%	107%	107%			
医学部	医学科	志願者数	1,577	918	702	307	288	100%	
		合格者数	117	111	112	111	112		
		入学者数(A)	112	107	110	111	111		
		入学定員(B)	110	110	110	110	110		
		入学定員充足率(A/B)	102%	97%	100%	101%	101%		
		在籍学生数(C)	666	649	652	650	651		
		収容定員(D)	660	660	660	660	660		
	収容定員充足率(C/D)	101%	98%	99%	98%	99%			
	看護学科	志願者数	370	358	378	339	369	101%	
		合格者数	84	83	82	85	84		
		入学者数(E)	80	83	80	80	80		
		入学定員(F)	80	80	80	80	80		
		入学定員充足率(E/F)	100%	104%	100%	100%	100%		
		在籍学生数(G)	321	325	323	321	324		
収容定員(H)		320	320	320	320	320			
収容定員充足率(G/H)	100%	102%	101%	100%	101%				
医学部 合計	志願者数	1,947	1,276	1,080	646	657	100%		
	合格者数	201	194	194	196	196			
	入学者数(I)	192	190	190	191	191			
	入学定員(J)	190	190	190	190	190			
	入学定員充足率(I/J)	101%	100%	100%	101%	101%			
	在籍学生数(K)	987	974	975	971	975			
	収容定員(L)	980	980	980	980	980			
	収容定員充足率(K/L)	101%	99%	99%	99%	99%			
工学部	社会基盤工学科	志願者数	230	411	248	208	261	102%	R3~7年度 社会システム経営 学環分の定員を含まない
		合格者数	69	65	68	65	64		
		入学者数(A)	62	60	62	60	63		
		入学定員(B)	60	60	60	60	60		
		入学定員充足率(A/B)	103%	100%	103%	100%	105%		
		在籍学生数(C)	284	284	271	265	271		
		収容定員(D)	250	260	260	260	260		
	収容定員充足率(C/D)	114%	109%	104%	102%	104%			
	機械工学科	志願者数	551	687	577	597	681	104%	R3~7年度 社会システム経営 学環分の定員を含まない
		合格者数	149	146	148	148	142		
		入学者数(E)	131	133	140	142	133		
		入学定員(F)	130	130	130	130	130		
		入学定員充足率(E/F)	101%	102%	108%	109%	102%		
		在籍学生数(G)	581	581	588	594	590		
収容定員(H)		530	540	540	540	540			
収容定員充足率(G/H)	110%	108%	109%	110%	109%				
化学・生命工学科	志願者数	549	797	565	587	735	101%	R3~7年度 社会システム経営 学環分の定員を含まない	
	合格者数	179	171	167	176	168			
	入学者数(E)	150	156	150	154	148			
	入学定員(F)	150	150	150	150	150			
	入学定員充足率(E/F)	100%	104%	100%	103%	99%			
	在籍学生数(G)	640	640	632	623	617			
	収容定員(H)	602	604	604	604	604			
収容定員充足率(G/H)	106%	106%	105%	103%	102%				
電気電子・情報工学科	志願者数	766	1,009	684	765	742	102%	R3~7年度 社会システム経営 学環分の定員を含まない	
	合格者数	185	186	187	188	204			
	入学者数(E)	171	177	171	174	192			
	入学定員(F)	170	170	170	170	190			
	入学定員充足率(E/F)	101%	104%	101%	102%	101%			
	在籍学生数(G)	745	745	742	735	770			
	収容定員(H)	688	696	696	696	716			
収容定員充足率(G/H)	108%	107%	107%	106%	108%				
工学部 合計	志願者数	2,096	2,904	2,074	2,157	2,419	102%	R7年度入学定員増 (+20)	
	合格者数	582	568	570	577	578			
	入学者数(I)	514	526	523	530	536			
	入学定員(J)	510	510	510	510	530			
	入学定員充足率(I/J)	101%	103%	103%	104%	101%			
	在籍学生数(K)	2,250	2,250	2,233	2,217	2,248			
	収容定員(L)	2,070	2,100	2,100	2,100	2,120			
	収容定員充足率(K/L)	109%	107%	106%	106%	106%			

応用生物科学部	応用生命科学課程	志願者数	263	277	331	241		105%	R3~7年度 社会システム経営 学環分の定員を 含まない
		合格者数	88	90	93	87			
		入学者数(A)	80	86	86	83			
		入学定員(B)	80	80	80	80			
		入学定員充足率(A/B)	100%	108%	108%	104%			
		在籍学生数(C)	347	350	352	351	266		
		収容定員(D)	330	330	330	330	250		
		収容定員充足率(C/D)	105%	106%	107%	106%	106%		
		志願者数	299	286	249	257			
		合格者数	86	91	88	86			
	入学者数(E)	83	83	83	83				
	入学定員(F)	80	80	80	80				
	入学定員充足率(E/F)	104%	104%	104%	104%				
	在籍学生数(G)	362	359	352	345	260			
	収容定員(H)	330	330	330	330	250			
	収容定員充足率(G/H)	110%	109%	107%	105%	104%			
	志願者数				232				
	合格者数				67				
	入学者数(A)				57				
	入学定員(B)				55				
	入学定員充足率(A/B)				104%				
	在籍学生数(C)				57				
	収容定員(D)				55				
	収容定員充足率(C/D)				104%				
	志願者数				174				
	合格者数				60				
	入学者数(E)				58				
	入学定員(F)				55				
	入学定員充足率(E/F)				105%				
	在籍学生数(G)				58				
	収容定員(H)				55				
	収容定員充足率(G/H)				105%				
	志願者数				213				
	合格者数				53				
	入学者数(E)				51				
	入学定員(F)				50				
	入学定員充足率(E/F)				102%				
	在籍学生数(G)				51				
	収容定員(H)				50				
	収容定員充足率(G/H)				102%				
	志願者数	123	168	135	160	119			
	合格者数	32	31	33	32	32			
	入学者数(E)	32	31	33	31	32			
	入学定員(F)	30	30	30	30	30			
	入学定員充足率(E/F)	107%	103%	110%	103%	107%			
	在籍学生数(G)	191	186	187	188	188			
	収容定員(H)	180	180	180	180	180			
	収容定員充足率(G/H)	106%	103%	104%	104%	104%			
志願者数									
合格者数									
入学者数(E)									
入学定員(F)									
入学定員充足率(E/F)									
在籍学生数(G)	1	1							
収容定員(H)									
収容定員充足率(G/H)									
志願者数	685	731	715	658	738				
合格者数	206	212	214	205	212				
入学者数(I)	195	200	202	197	198				
入学定員(J)	190	190	190	190	190				
入学定員充足率(I/J)	103%	105%	106%	104%	104%				
在籍学生数(K)	901	896	891	884	880				
収容定員(L)	840	840	840	840	840				
収容定員充足率(K/L)	107%	107%	106%	105%	105%				
志願者数	103	84	68	177	84				
合格者数	33	32	31	32	32				
入学者数(A)	32	32	30	31	30				
入学定員(B)	30	30	30	30	30				
入学定員充足率(A/B)	107%	107%	100%	103%	100%				
在籍学生数(C)	32	64	94	125	122				
収容定員(D)	30	60	90	120	120				
収容定員充足率(C/D)	107%	107%	104%	104%	102%				
志願者数	103	84	68	177	84				
合格者数	33	32	31	32	32				
入学者数(I)	32	32	30	31	30				
入学定員(J)	30	30	30	30	30				
入学定員充足率(I/J)	107%	107%	100%	103%	100%				
在籍学生数(K)	32	64	94	125	122				
収容定員(L)	30	60	90	120	120				
収容定員充足率(K/L)	107%	107%	104%	104%	102%				

<編入学>

学部名	学科名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
地域科学部	地域政策学科 地域文化学科	入学者数(2年次)						学科の区分をしないで入試を実施
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	11	11	8	10	10	
		入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
地域科学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	11	11	8	10	10	
		入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	
工学部	社会基盤工学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	15	14	9	6	12	
		入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
	機械工学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	11	17	11	10	11	
		入学定員(3年次)	10	10	10	10	10	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
	化学・生命工学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	2	3	1	1	1	
		入学定員(3年次)	2	2	2	2	2	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
電気電子・情報工学科	入学者数(2年次)							
	入学定員(2年次)							
	入学者数(3年次)	9	9	4	5	4		
	入学定員(3年次)	8	8	8	8	8		
	入学者数(4年次)							
	入学定員(4年次)							
工学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	37	43	25	22	28	
		入学定員(3年次)	30	30	30	30	30	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	

応用生物科学部	応用生命科学課程	入学者数(2年次)							
		入学定員(2年次)							
		入学者数(3年次)	5	5	4	3	1		
		入学定員(3年次)	5	5	5	5	5		
		入学者数(4年次)							
	入学定員(4年次)								
	生産環境科学課程	入学者数(2年次)							
		入学定員(2年次)							
		入学者数(3年次)	5	4	3	5	1		
		入学定員(3年次)	5	5	5	5	5		
入学者数(4年次)									
入学定員(4年次)									
応用生物科学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0		
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0		
		入学者数(3年次)	10	9	7	8	2		
		入学定員(3年次)	10	10	10	10	10		
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0		
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0		

研究科名	専攻名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	入学定員に対する平均比率	備考			
教育学研究科	教育臨床心理学	志願者数		27	23	19	24		105%	R4年度改組により新設		
		合格者数		10	10	8	11					
		入学者数(A)		5	5	4	7					
		入学定員(B)		5	5	5	5					
		入学定員充足率(A/B)		100%	100%	80%	140%					
		在籍学生数(C)		6	11	9	12					
		収容定員(D)		5	10	10	10					
		収容定員充足率(C/D)		120%	110%	90%	120%					
		心理発達支援専攻	志願者数	34								120%
	合格者数		19									
	入学者数(A)		12									
	入学定員(B)		10									
	入学定員充足率(A/B)		120%									
	在籍学生数(C)		20	13	1							
	収容定員(D)		20	10								
	収容定員充足率(C/D)		100%	130%								
	総合教科教育専攻		志願者数	56						124%	R4年度改組により募集停止	
		合格者数	48									
		入学者数(A)	42									
		入学定員(B)	34									
		入学定員充足率(A/B)	124%									
		在籍学生数(C)	82	45	6							
		収容定員(D)	68	34								
		収容定員充足率(C/D)	121%	132%								
		教育学研究科 合計	志願者数	90	27	23	19	24				109%
	合格者数		67	10	10	8	11					
	入学者数(I)		54	5	5	4	7					
入学定員(J)	44		5	5	5	5						
入学定員充足率(I/J)	123%		100%	100%	80%	140%						
在籍学生数(K)	102		64	18	9	12						
収容定員(L)	88		49	10	10	10						
収容定員充足率(K/L)	116%		131%	180%	90%	120%						
地域科学研究科	地域政策専攻		志願者数	6	11	5	0	1	20%	R7年度社会システム経営学院分の定員を含まない		
			合格者数	4	5	4	0	0				
			入学者数(A)	3	5	4	0	0				
			入学定員(B)	12	12	12	12	12				
			入学定員充足率(A/B)	25%	42%	33%	0%	0%				
	在籍学生数(C)	6	10	10	6	3						
	収容定員(D)	24	24	24	24	24						
	収容定員充足率(C/D)	25%	42%	42%	25%	13%						
	地域文化専攻	志願者数	18	11	16	15	10	130%				
合格者数		14	10	12	13	7						
入学者数(E)		14	8	10	13	7						
入学定員(F)		8	8	8	8	8						
入学定員充足率(E/F)	175%	100%	125%	163%	88%							
在籍学生数(G)	25	25	23	25	22							
収容定員(H)	18	16	16	16	16							
収容定員充足率(G/H)	163%	156%	144%	156%	138%							
地域科学研究科 合計	志願者数	24	22	21	15	11	64%					
	合格者数	18	15	16	13	7						
	入学者数(I)	17	13	14	13	7						
	入学定員(J)	20	20	20	20	20						
	入学定員充足率(I/J)	85%	65%	70%	65%	35%						
	在籍学生数(K)	32	35	33	31	25						
	収容定員(L)	40	40	40	40	40						
	収容定員充足率(K/L)	80%	88%	83%	78%	63%						
	医学系研究科	医科学専攻	志願者数	42	53	53			59	46	98%	
合格者数			38	53	51	55	41					
入学者数(A)			38	53	48	53	38					
入学定員(B)			47	47	47	47	47					
入学定員充足率(A/B)			81%	113%	102%	113%	81%					
在籍学生数(C)			202	211	229	244	245					
収容定員(D)			188	188	188	188	188					
収容定員充足率(C/D)			107%	112%	122%	130%	130%					
再生(医科学)専攻			志願者数						R元年度募集停止			
		合格者数										
		入学者数(A)										
		入学定員(B)										
		入学定員充足率(A/B)										
		在籍学生数(C)	6	4	2							
		収容定員(D)										
		収容定員充足率(C/D)										
		看護学専攻	志願者数	8	9	8	9	10		93%		
合格者数			8	9	7	8	7					
入学者数(E)			8	8	6	8	7					
入学定員(F)			8	8	8	8	8					
入学定員充足率(E/F)			100%	100%	75%	100%	88%					
在籍学生数(G)			19	23	19	17	20					
収容定員(H)			16	16	16	16	16					
収容定員充足率(G/H)			119%	144%	113%	106%	125%					
医療者教育学専攻			志願者数	14	14	12	14	13	103%			R2年度新設
		合格者数	6	6	7	6	6					
		入学者数(E)	6	6	7	6	6					
	入学定員(F)	6	6	6	6	6						
	入学定員充足率(E/F)	100%	100%	117%	100%	100%						
	在籍学生数(G)	12	12	13	13	12						
	収容定員(H)	12	12	12	12	12						
	収容定員充足率(G/H)	100%	100%	108%	108%	100%						
	医学系研究科 合計	志願者数	64	76	73	82	69	98%				
合格者数		52	68	65	69	54						
入学者数(I)		52	67	61	67	51						
入学定員(J)		61	61	61	61	61						
入学定員充足率(I/J)		85%	110%	100%	110%	84%						
在籍学生数(K)		239	250	262	274	277						
収容定員(L)		216	216	216	216	216						
収容定員充足率(K/L)		111%	116%	121%	127%	128%						

工学研究科	工学専攻(D)	志願者数	44	12	15	13	21	77%	R元年度改組
		合格者数	35	11	15	13	21		
		入学者数(A)	33	11	15	11	18		
		入学定員(B)	23	23	23	23	23		
		入学定員充足率(A/B)	143%	48%	65%	48%	78%		
		在籍学生数(C)	82	90	96	100	97		
		収容定員(D)	69	69	69	69	69		
	収容定員充足率(C/D)	119%	130%	139%	145%	141%			
	機電連携工学専攻(D)	志願者数	3	1	0	2	1	70%	R元年度新設
		合格者数	3	1	0	2	1		
		入学者数(E)	3	1	0	2	1		
		入学定員(F)	2	2	2	2	2		
		入学定員充足率(E/F)	150%	50%	0%	100%	50%		
		在籍学生数(G)	6	7	7	6	7		
		収容定員(H)	6	6	6	6	6		
	収容定員充足率(G/H)	100%	117%	117%	150%	117%			
	材料工学専攻(D)	志願者数	2	2	2	2	2	100%	R元年度新設
		合格者数	2	2	2	2	2		
		入学者数(E)	2	2	2	2	2		
		入学定員(F)	2	2	2	2	2		
		入学定員充足率(E/F)	100%	100%	100%	100%	100%		
		在籍学生数(G)	6	8	9	9	10		
		収容定員(H)	6	6	6	6	6		
	収容定員充足率(G/H)	100%	133%	150%	150%	167%			
専攻(M)	志願者数						H29年度募集停止		
	合格者数								
	入学者数(E)								
	入学定員(F)								
	入学定員充足率(E/F)								
	在籍学生数(G)	1							
	収容定員(H)								
収容定員充足率(G/H)									
生産工学専攻(D)	志願者数						R元年度募集停止		
	合格者数								
	入学者数(E)								
	入学定員(F)								
	入学定員充足率(E/F)								
	在籍学生数(G)	19	9	8	6	3			
	収容定員(H)								
収容定員充足率(G/H)									
物質工学専攻(D)	志願者数						R元年度募集停止		
	合格者数								
	入学者数(E)								
	入学定員(F)								
	入学定員充足率(E/F)								
	在籍学生数(G)	2							
	収容定員(H)								
収容定員充足率(G/H)									
電子情報工学専攻(D)	志願者数						R元年度募集停止		
	合格者数								
	入学者数(E)								
	入学定員(F)								
	入学定員充足率(E/F)								
	在籍学生数(G)	6	3	1					
	収容定員(H)								
収容定員充足率(G/H)									
IT環境工学専攻(D)	志願者数						R元年度募集停止		
	合格者数								
	入学者数(E)								
	入学定員(F)								
	入学定員充足率(E/F)								
	在籍学生数(G)	6	4	2	1				
	収容定員(H)								
収容定員充足率(G/H)									
工学研究科合計	志願者数	49	15	17	17	24	78%		
	合格者数	40	14	17	17	24			
	入学者数(I)	38	14	17	15	21			
	入学定員(J)	27	27	27	27	27			
	入学定員充足率(I/J)	141%	52%	63%	56%	78%			
	在籍学生数(K)	128	121	123	125	117			
	収容定員(L)	81	81	81	81	81			
収容定員充足率(K/L)	158%	149%	152%	154%	144%				
自然科学技術研究科	生命工学・化学専攻(M)	志願者数	124	130	121	115	116	143%	
		合格者数	117	120	114	108	109		
		入学者数(A)	108	111	106	102	103		
		入学定員(B)	74	74	74	74	74		
		入学定員充足率(A/B)	146%	150%	143%	138%	139%		
		在籍学生数(C)	204	224	223	216	213		
		収容定員(D)	148	148	148	148	148		
	収容定員充足率(C/D)	138%	151%	151%	146%	144%			
	生物生産環境工学専攻(M)	志願者数	56	61	62	74	67	124%	R7年度社会システム経営学院分の定員を含まない
		合格者数	53	55	60	65	56		
		入学者数(E)	47	47	52	50	55		
		入学定員(F)	42	42	42	42	42		
		入学定員充足率(E/F)	112%	112%	124%	140%	131%		
		在籍学生数(G)	93	100	110	121	117		
		収容定員(H)	84	84	84	84	84		
	収容定員充足率(G/H)	111%	119%	131%	144%	139%			
	環境社会基盤工学専攻(M)	志願者数	46	30	45	42	53	121%	R7年度社会システム経営学院分の定員を含まない
		合格者数	35	25	39	36	48		
		入学者数(E)	34	22	39	35	46		
		入学定員(F)	29	29	29	29	29		
		入学定員充足率(E/F)	117%	76%	134%	121%	159%		
		在籍学生数(G)	69	57	65	79	85		
		収容定員(H)	58	58	58	58	58		
	収容定員充足率(G/H)	119%	98%	112%	136%	147%			
くくり工学専攻(M)	志願者数	94	101	104	112	109	139%		
	合格者数	85	91	96	106	105			
	入学者数(E)	79	87	93	102	104			
	入学定員(F)	67	67	67	67	67			
	入学定員充足率(E/F)	118%	130%	139%	152%	155%			
	在籍学生数(G)	165	168	180	195	209			
	収容定員(H)	134	134	134	134	134			
収容定員充足率(G/H)	124%	125%	134%	146%	156%				
知能理工学専攻(M)	志願者数	110	127	128	138	126	123%	R7年度入学定員増(+10)	
	合格者数	100	109	107	111	112			
	入学者数(E)	91	104	105	104	106			
	入学定員(F)	81	81	81	81	81			
	入学定員充足率(E/F)	112%	128%	130%	128%	116%			
	在籍学生数(G)	191	197	212	211	212			
	収容定員(H)	162	162	162	162	172			
収容定員充足率(G/H)	118%	122%	131%	130%	123%				
工学専攻(M)	志願者数	105	112	105	103	97	118%		
	合格者数	99	86	88	85	87			
	入学者数(E)	93	81	86	85	81			
	入学定員(F)	72	72	72	72	72			
	入学定員充足率(E/F)	129%	113%	119%	118%	113%			
	在籍学生数(G)	168	174	170	173	167			
	収容定員(H)	144	144	144	144	144			
収容定員充足率(G/H)	117%	121%	118%	120%	116%				
機電連携工学専攻(M)	志願者数	8	1	3	3	3	36%	R元年度新設	
	合格者数	8	1	3	3	3			
	入学者数(E)	8	1	3	3	3			
	入学定員(F)	10	10	10	10	10			
	入学定員充足率(E/F)	80%	10%	30%	30%	30%			
	在籍学生数(G)	15	16	19	20	15			
	収容定員(H)	20	20	20	20	20			
収容定員充足率(G/H)	75%	80%	95%	100%	75%				

自然科学技術研究科 合計	志願者数	543	562	588	587	571	127%	
	合格者数	497	487	507	514	520		
	入学者数(I)	460	453	484	490	498		
	入学定員(J)	375	375	375	375	385		
	入学定員充足率(I/J)	123%	121%	129%	131%	129%		
	在籍学生数(K)	906	936	979	1,015	1,018		
	取容定員(L)	750	750	750	750	760		
	取容定員充足率(K/L)	121%	125%	131%	135%	134%		
	共同獣医学研究科 共同 (D)医学専攻	志願者数	7	7	5	12		
合格者数	7	7	5	11	9			
入学者数(A)	7	7	5	10	9			
入学定員(B)	6	6	6	6	6			
入学定員充足率(A/B)	117%	117%	83%	167%	150%			
在籍学生数(C)	18	23	23	30	34			
取容定員(D)	18	24	24	24	24			
取容定員充足率(C/D)	100%	96%	96%	125%	142%			
共同獣医学研究科 合計	志願者数	7	7	5	12	9	127%	
合格者数	7	7	5	11	9			
入学者数(I)	7	7	5	10	9			
入学定員(J)	6	6	6	6	6			
入学定員充足率(I/J)	117%	117%	83%	167%	150%			
在籍学生数(K)	18	23	23	30	34			
取容定員(L)	18	24	24	24	24			
取容定員充足率(K/L)	100%	96%	96%	125%	142%			
連合獣医学研究科 獣医 (D)学専攻	志願者数							
合格者数								
入学者数(A)								
入学定員(B)								
入学定員充足率(A/B)								
在籍学生数(C)	17	9	4	3	2			
取容定員(D)	6							
取容定員充足率(C/D)	283%							
連合獣医学研究科 合計	志願者数						R元年度募集 停止	
合格者数								
入学者数(I)								
入学定員(J)								
入学定員充足率(I/J)								
在籍学生数(K)	17	9	4	3	2			
取容定員(L)	6							
取容定員充足率(K/L)	283%							

連合農学研究科	生物生産科学専攻(D)	志願者数	10	13	6	14	6	114%	R3年度入学者9名のうちR2年度志願・合格者2名含む			
		合格者数	7	9	6	13	4					
		入学者数(A)	9	8	6	13	4					
		入学定員(B)	7	7	7	7	7					
		入学定員充足率(A/B)	129%	114%	86%	186%	57%					
		在籍学生数(C)	26	31	31	38	35					
		収容定員(D)	21	21	21	21	21					
	収容定員充足率(C/D)	124%	148%	148%	181%	167%						
	生物環境科学専攻(D)	志願者数	5	9	8	10	9	140%	R3年度入学者7名のうちR2年度志願・合格者3名含む			
		合格者数	4	6	7	9	9					
		入学者数(E)	7	5	7	7	9					
		入学定員(F)	5	5	5	5	5					
		入学定員充足率(E/F)	140%	100%	140%	140%	180%					
		在籍学生数(G)	28	27	25	29	32					
		収容定員(H)	15	15	15	15	15					
	収容定員充足率(G/H)	187%	180%	167%	193%	213%						
	生物資源科学専攻(D)	志願者数	22	20	17	15	21	270%	R元年度定員減 R3年度入学者22名のうちR2年度志願・合格者4名含む R4年度入学者16名のうちR3年度志願・合格者1名含む			
		合格者数	20	17	16	13	17					
		入学者数(F)	22	16	15	12	16					
		入学定員(G)	6	6	6	6	6					
入学定員充足率(F/G)		367%	267%	250%	200%	267%						
在籍学生数(H)		47	52	60	58	57						
収容定員(I)		18	18	18	18	18						
収容定員充足率(H/I)	261%	289%	333%	322%	317%							
理工学連携ハイレベル専攻(D)	志願者数	4	2	2	2	0	80%	R4年度入学者3名のうちR3年度志願・合格者1名含む				
	合格者数	2	2	2	2	0						
	入学者数(J)	1	3	2	2	0						
	入学定員(K)	2	2	2	2	2						
	入学定員充足率(J/K)	50%	150%	100%	100%	0%						
	在籍学生数(L)	4	7	9	9	5						
	収容定員(M)	6	6	6	6	6						
収容定員充足率(L/M)	67%	117%	150%	150%	83%							
連合農学研究科合計	志願者数	41	44	33	41	36	164%					
	合格者数	33	34	31	37	30						
	入学者数(I)	39	32	30	34	29						
	入学定員(N)	20	20	20	20	20						
	入学定員充足率(I/N)	195%	160%	150%	170%	145%						
	在籍学生数(O)	105	117	125	134	129						
	収容定員(P)	60	60	60	60	60						
	収容定員充足率(O/P)	175%	195%	208%	223%	215%						
	連合創薬医療情報研究科	創薬科学専攻(D)	志願者数	2	3	2			4	8	113%	
			合格者数	1	3	2			4	7		
入学者数(A)			1	3	2	4	7					
入学定員(Q)			3	3	3	3	3					
入学定員充足率(A/Q)			33%	100%	67%	133%	233%					
在籍学生数(R)		7	8	9	13	18						
収容定員(S)		9	9	9	9	9						
収容定員充足率(R/S)		78%	89%	100%	144%	200%						
医療情報専攻(D)		志願者数	3	4	0	2	3	67%				
		合格者数	3	4	0	2	3					
	入学者数(E)	3	4	0	1	2						
	入学定員(T)	3	3	3	3	3						
	入学定員充足率(E/T)	100%	133%	0%	33%	67%						
在籍学生数(U)	15	15	13	11	11							
収容定員(V)	9	9	9	9	9							
収容定員充足率(U/V)	167%	167%	144%	122%	122%							
連合創薬医療情報合計	志願者数	5	7	2	6	11	90%					
	合格者数	4	7	2	6	10						
	入学者数(I)	4	7	2	6	9						
	入学定員(W)	6	6	6	6	6						
	入学定員充足率(I/W)	67%	117%	33%	33%	150%						
	在籍学生数(X)	22	23	22	24	29						
	収容定員(Y)	18	18	18	18	18						
収容定員充足率(X/Y)	122%	128%	122%	133%	161%							
社会システム経営学院	社会システム経営学院合計	志願者数	0	0	0	0	0	100%				
		合格者数	0	0	0	0	0					
		入学者数(I)	6	6	6	6	6					
		入学定員(Z)	6	6	6	6	6					
		入学定員充足率(I/Z)	100%	100%	100%	100%	100%					
		在籍学生数(K)	6	6	6	6	6					
		収容定員(L)	6	6	6	6	6					
収容定員充足率(K/L)	100%	100%	100%	100%	100%							
教育学研究科	教職実践開発専攻(P)	志願者数	25					92%	R4年度改組により募集停止			
		合格者数	23									
		入学者数(A)	23									
		入学定員(B)	25									
		入学定員充足率(A/B)	92%									
		在籍学生数(C)	53	25	1							
		収容定員(D)	50	25								
	収容定員充足率(C/D)	106%	100%									
	教職実践開発専攻(P)	志願者数	43	39	50	44	44	96%	R4年度改組			
		合格者数	36	35	49	41	41					
		入学者数(A)	35	33	47	39	39					
		入学定員(B)	40	40	40	40	40					
		入学定員充足率(A/B)	88%	83%	118%	98%	98%					
		在籍学生数(C)	35	66	83	87	87					
収容定員(D)		40	80	80	80	80						
収容定員充足率(C/D)	88%	83%	104%	109%	109%							
教育学研究科合計	志願者数	25	43	39	50	44	95%					
	合格者数	23	36	35	49	41						
	入学者数(I)	23	35	33	47	39						
	入学定員(J)	25	40	40	40	40						
	入学定員充足率(I/J)	92%	88%	83%	118%	98%						
	在籍学生数(K)	53	60	67	83	87						
	収容定員(L)	50	65	80	80	80						
	収容定員充足率(K/L)	106%	92%	84%	104%	109%						

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科(課程)、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部・学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表(編入学)の表ではない方の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。
- 10 博士前期課程を看護課程として、博士後期課程を医学課程としている博士課程については、博士前期課程と博士後期課程にそれぞれ分けて記入してください。